

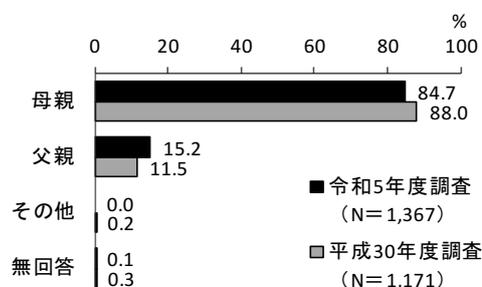
II 「就学前の子どもの保護者」調査結果

1 あて名のお子さんご家族の状況について

問1 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(あてはまる番号1つに○)

「母親」の割合が84.7%、「父親」の割合が15.2%となっています。

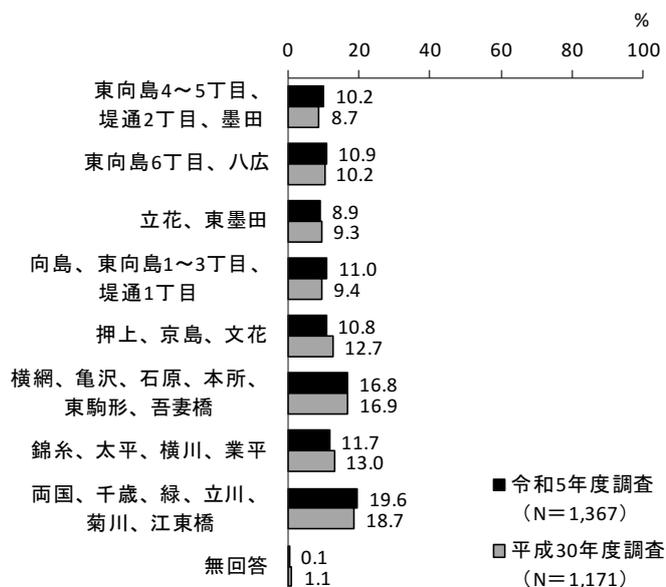
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問2 お住まいの住所をご記入ください。

「両国、千歳、緑、立川、菊川、江東橋」の割合が19.6%と最も高く、次いで「横網、亀沢、石原、本所、東駒形、吾妻橋」の割合が16.8%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

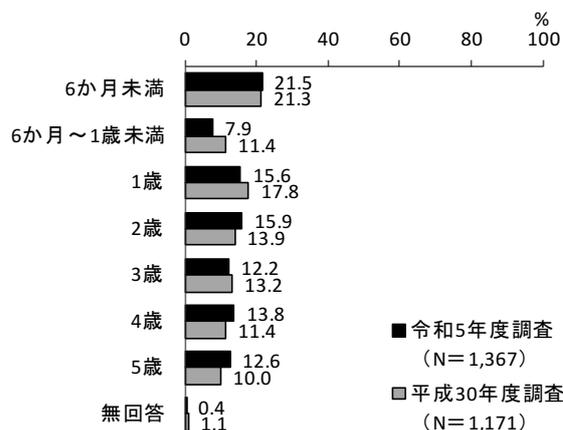


《子どもの年齢》

問3 あて名のお子さんの生年月をご記入ください。

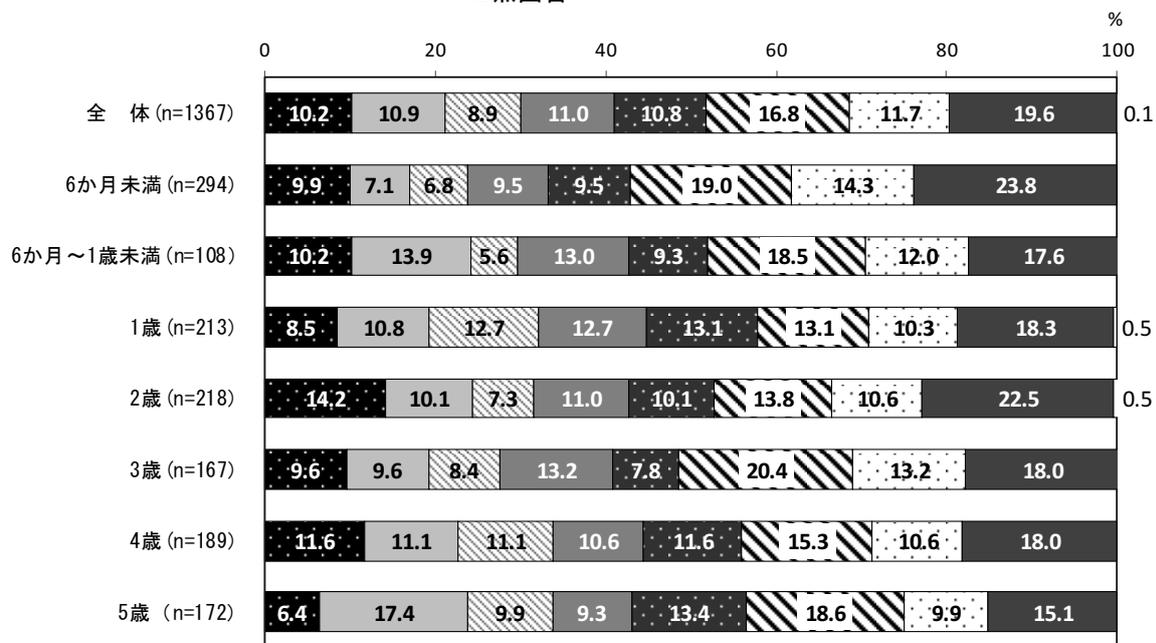
「0歳」の割合が29.4%と最も高く、次いで「2歳」の割合が15.9%、「1歳」の割合が15.6%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「2歳」、「4歳」、「5歳」の割合がやや増加しています。



【子どもの年齢別の住所】

- 墨田、堤通2丁目、東向島4～5丁目
- 八広、東向島6丁目
- ▨ 東墨田、立花
- 東向島1～3丁目、堤通1丁目、向島
- 京島、文花、押上
- ▨ 吾妻橋、東駒形、本所、石原、亀沢、横網
- 業平、横川、太平、錦糸
- 両国、千歳、緑、立川、菊川、江東橋
- 無回答



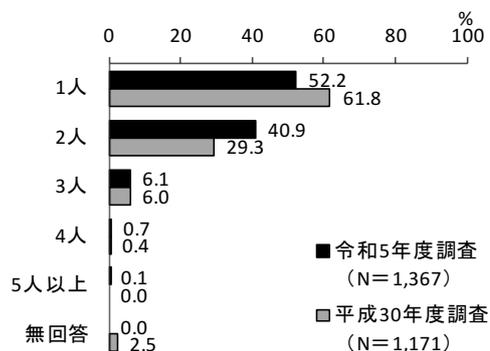
※年齢無回答者6人は除く

問4 あて名のお子さんのきょうだいは何人いますか。あて名のお子さんを含めた人数をご記入ください。また、2人以上のお子さんがある場合は、一番年下の方（末子）の年齢をご記入ください。

(1) きょうだい数

「1人」の割合が52.2%と最も高く、次いで「2人」の割合が40.9%となっています。

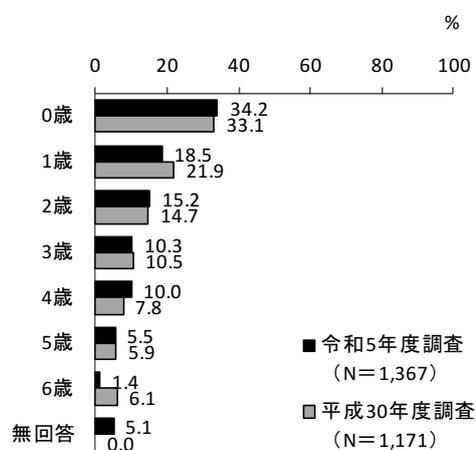
平成30年度調査と比較すると、「1人」の割合が減少し、「2人」の割合が増加しています。



(2) 末子の年齢

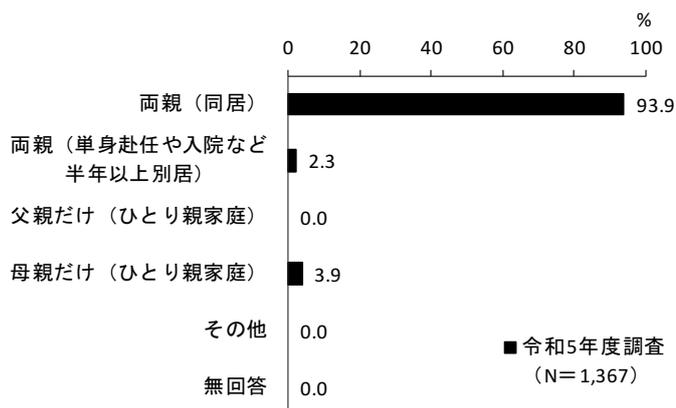
「0歳」の割合が34.2%と最も高く、次いで「1歳」の割合が18.5%、「2歳」の割合が15.2%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「1歳」の割合がやや減少しています。

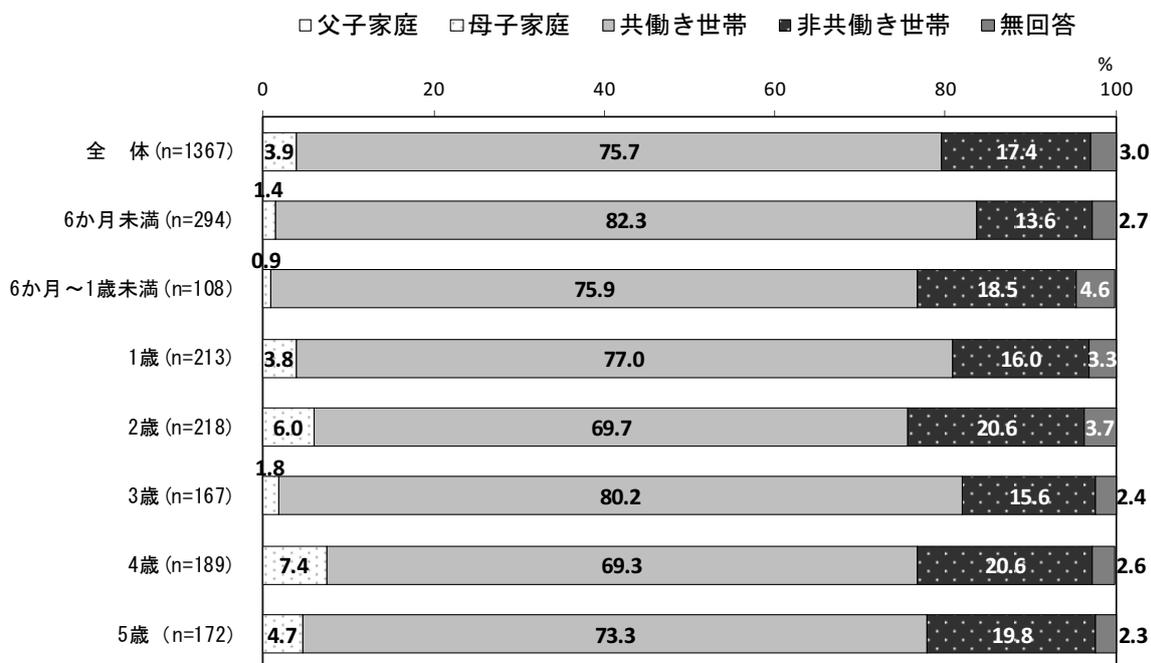
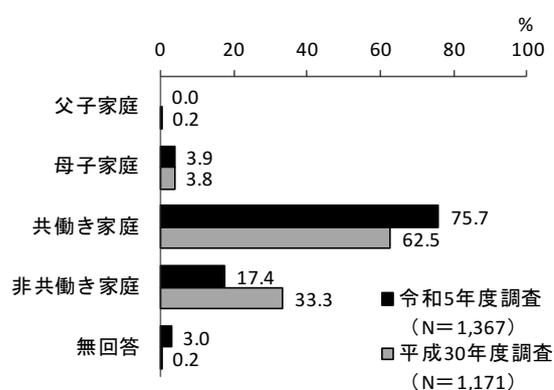


問5 あて名のお子さんの保護者はどなたですか。(あてはまる番号1つに○)

「両親（同居）」の割合が 93.9%と最も高くなっています。
 「母親だけ（ひとり親家庭）」の割合は 3.9%となっています。



【家庭類型】

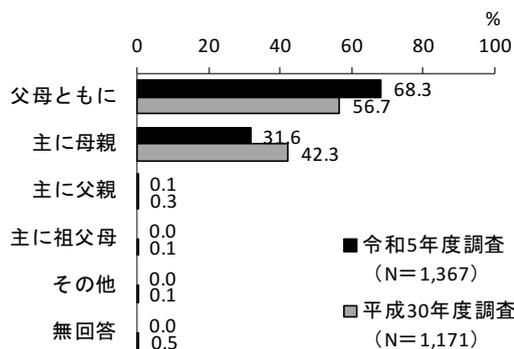


※年齢無回答者6人は除く

問6 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。（あてはまる番号1つに○）

「父母ともに」の割合が68.3%と最も高く、次いで「主に母親」の割合が31.6%となっています。

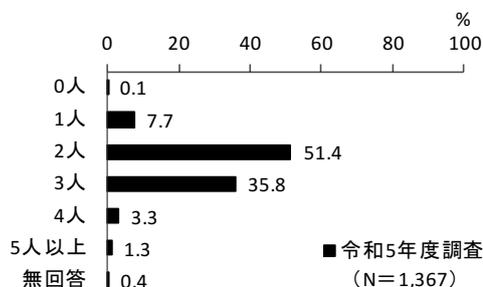
平成30年度調査と比較すると、「父母ともに」の割合が増加し、「主に母親」の割合が減少しています。



問7 「希望する子どもの人数」と「実際に持つことができると思う子どもの人数」を教えてください。

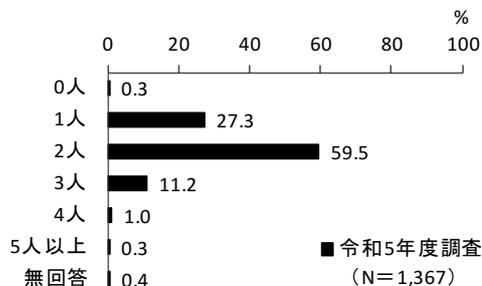
(1) 希望する子どもの人数

希望する子どもの人数は、「2人」の割合が51.4%と最も高く、次いで「3人」の割合が35.8%となっています。



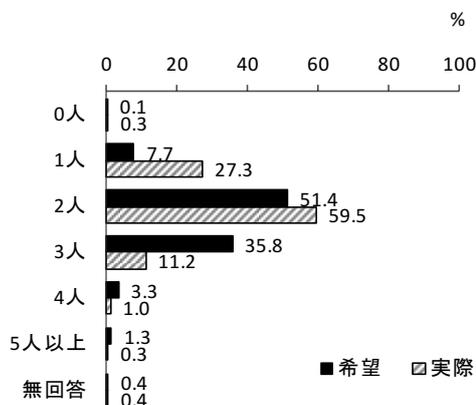
(2) 実際に持つことができると思う子どもの人数

実際に持つことができると思う子どもの人数は、「2人」の割合が59.5%と最も高く、次いで「1人」の割合が27.3%となっています。



【希望と実際の比較】

希望する人数と実際の持つことができる人数を比較すると、「1人」「2人」の割合は実際に持つことができる方が高く、「3人」以上の割合では、希望する人数の方が高くなっています。

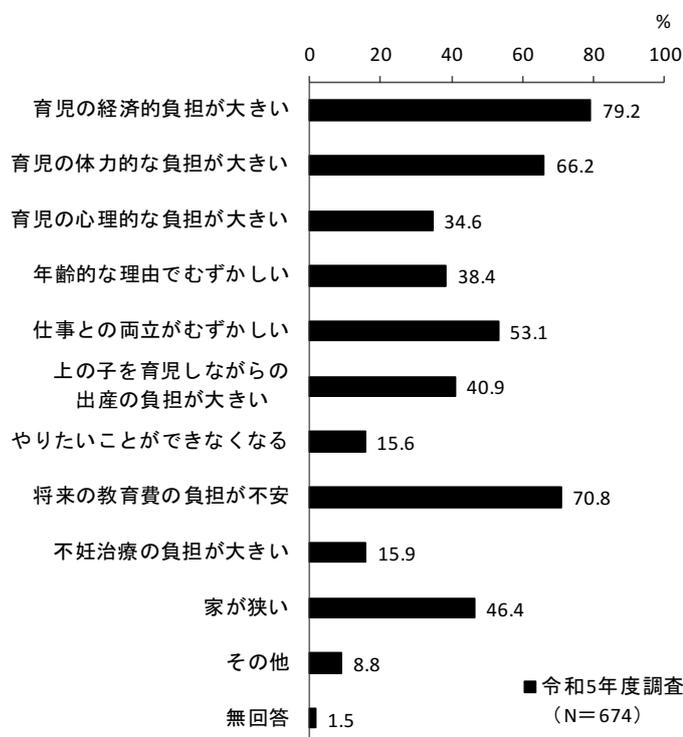


※問7で、「実際に持つことができると思う子どもの人数」が「希望する子どもの人数」よりも少ない方に伺います。

問8 少ない理由は何ですか。あてはまるものすべてに○を付けてください。また、最大の理由1つに○を付けてください。

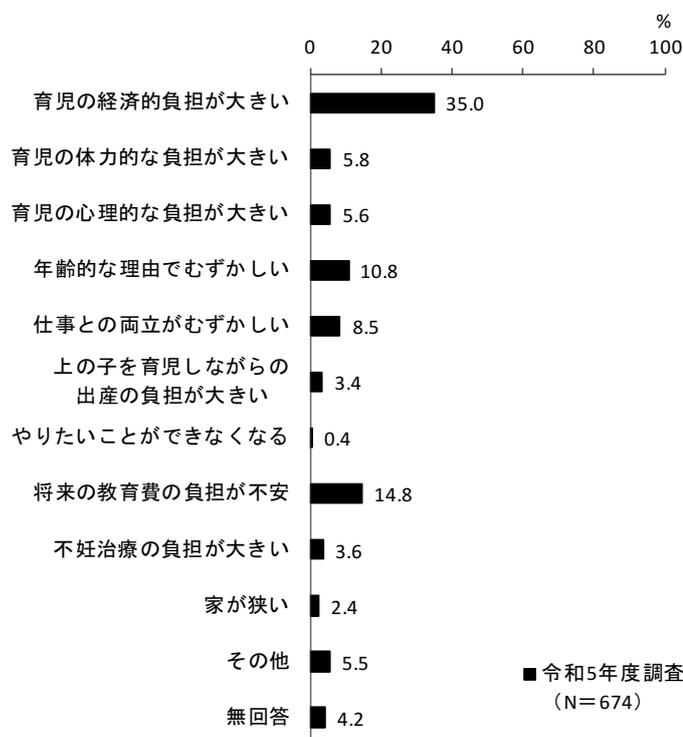
(1) 「実際に持つことができると思う子どもの人数」が「希望する子どもの人数」よりも少ない理由

「育児の経済的負担が大きい」の割合が79.2%と最も高く、次いで「将来の教育費の負担が不安」の割合が70.8%、「育児の体力的な負担が大きい」の割合が66.2%、「育児の心理的な負担が大きい」の割合が63.4%、「仕事との両立がむずかしい」の割合が53.1%となっています。



(2) 上記の最大の理由

最大の理由としては、「育児の経済的負担が大きい」の割合が35.0%と最も高くなっています。



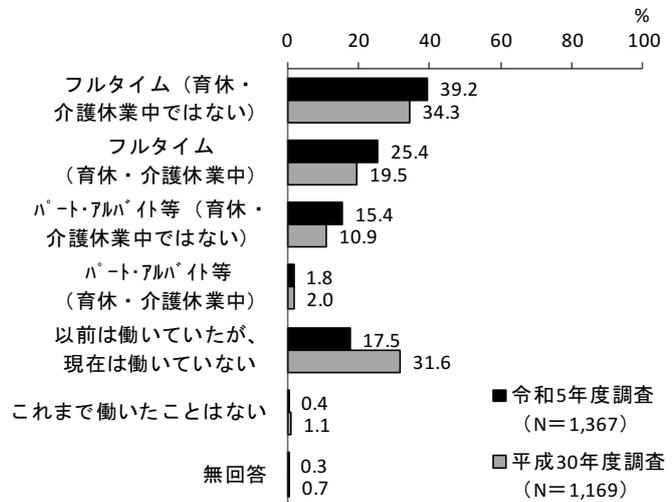
2 あて名のお子さんの保護者の就労状況について

問9 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業やその他お手伝い(家族従事者)含む）についてお伺いします。

(1) 母親

「フルタイム（育休・介護休業中ではない）」の割合が39.2%と最も高く、次いで「フルタイム（育休・介護休業中）」の割合が25.4%、「パート・アルバイト等（育休・介護休業中ではない）」の割合が15.4%となっています。

平成30年度調査と比較して、大きな変化がみられませんが、いずれもやや増加しており、「以前は働いていたが、現在は働いていない」の割合が大きく減少しています。

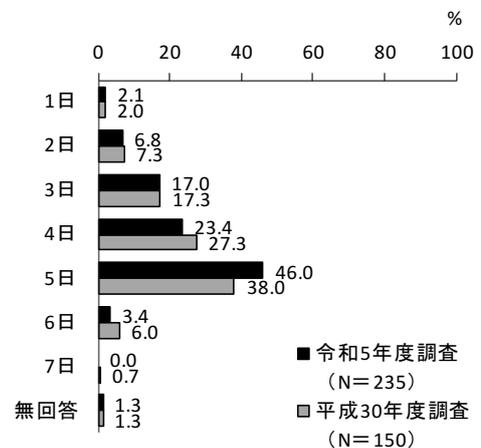


※(1)で、「3」または「4」（パート・アルバイト等）とお答えの方に伺います。

(1)-1 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。
 （就労日数や就労時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。）
 （育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。）

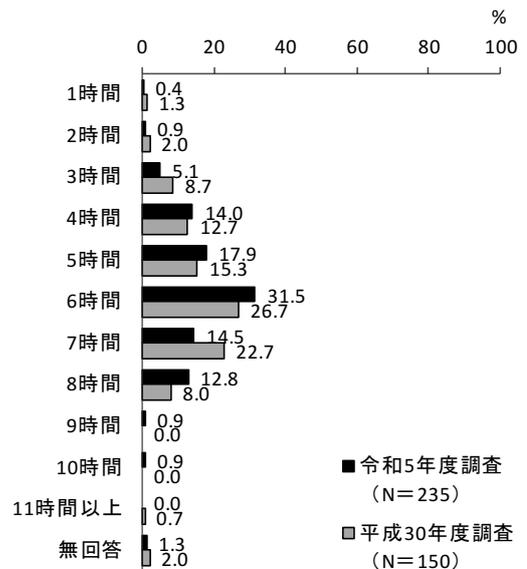
① 1週あたり日数

「5日」の割合が46.0%と最も高くなっています。



② 1日あたり時間

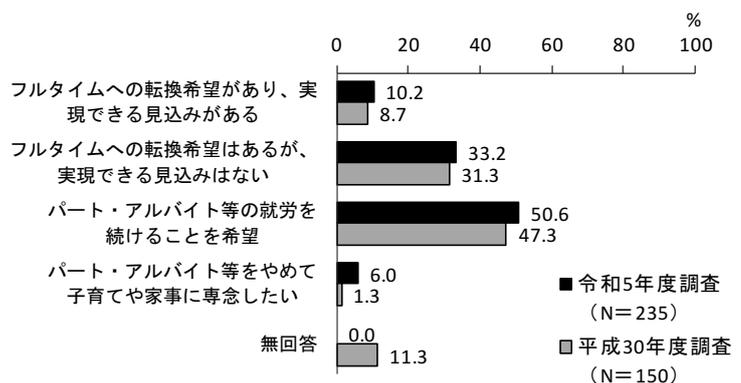
「6時間」の割合が31.5%と最も高く、次いで「5時間」の割合が17.9%、「7時間」の割合が14.5%となっています。



※(1)で、「3」または「4」(パート・アルバイト等)とお答えの方に伺います。

(1)-2 フルタイムへの転換希望はありますか。(あてはまる番号1つに○)

「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」の割合が50.6%と最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が33.2%となっています。



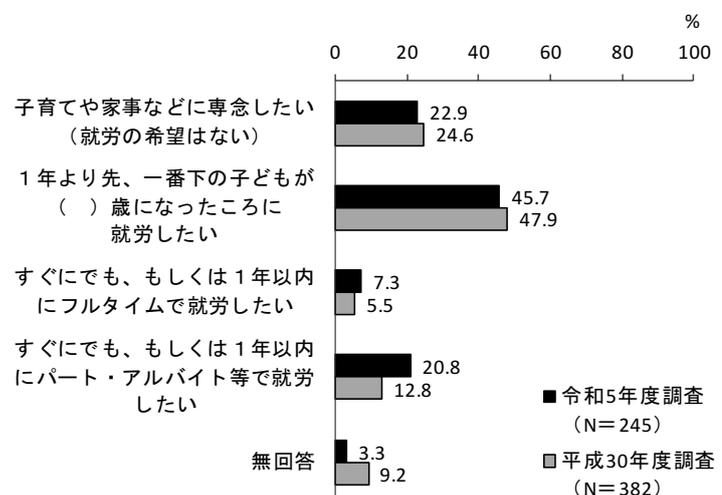
※(1)で、「5」または「6」(現在就労していない・就労したことがない)とお答えの方に伺います。

(1)-3 就労したいという希望はありますか。(あてはまる番号1つに○)

① 就労希望

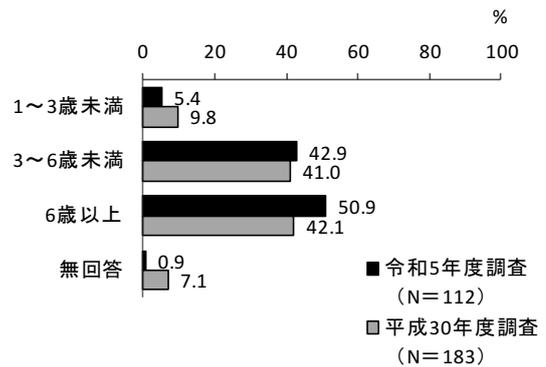
「1年より先、一番下の子どもが()歳になったときに就労したい」の割合が45.7%と最も高く、次いで「子育てや家事などに専念したい(就労の希望はない)」の割合が22.9%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



②就労したい時期（「1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい」と回答した人）

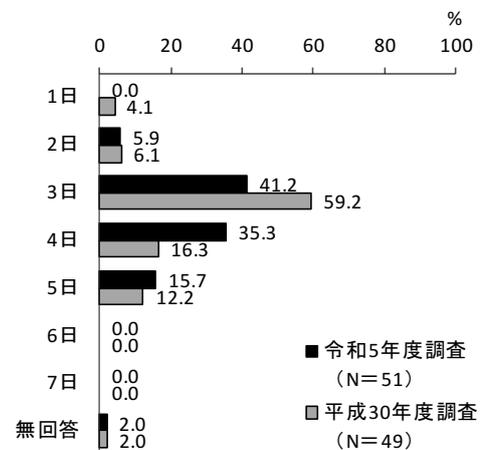
「6歳以上」の割合が50.9%と最も高く、次いで「3～6歳未満」の割合が42.9%となっています。



③1週あたりの就労希望日数（「すぐにも、もしくは1年以内にパート・アルバイト等で就労したい」と回答した人）

「3日」の割合が41.2%と最も高く、次いで「4日」の割合が35.3%となっています。

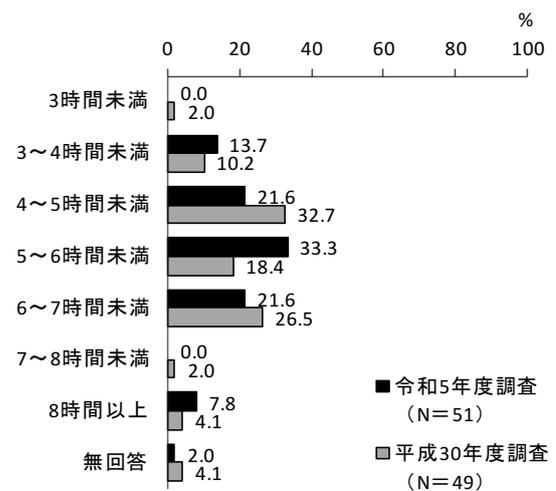
平成30年度調査と比較すると、「3日」の割合が減少し、「4日」の割合が増加しています。



④1日あたりの就労希望時間（「すぐにも、もしくは1年以内にパート・アルバイト等で就労したい」と回答した人）

「5～6時間」の割合が33.3%と最も高く、次いで「4～5時間」と「6～7時間」の割合がともに21.6%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「5～6時間」の割合が増加し、「4～5時間」の割合が減少しています。

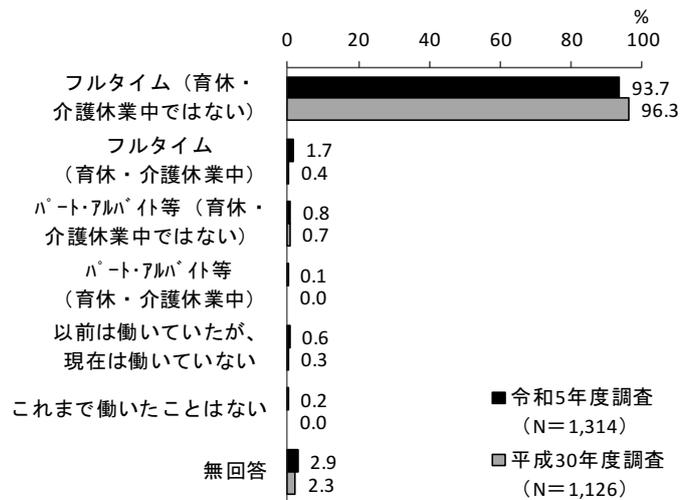


問9 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業やその他お手伝い(家族従事者)含む）についてお伺いします。【再掲】

(2) 父親

「フルタイム（育休・介護休業中ではない）」の割合が 93.7%と最も高くなっています。

平成 30 年度調査と比較して、大きな変化がみられません。

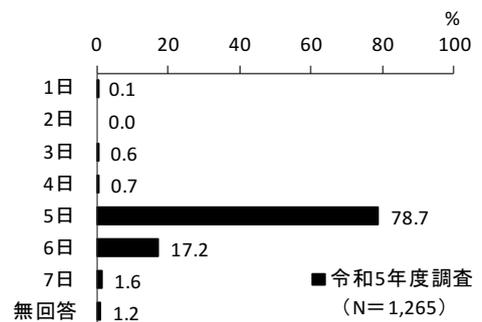


※ (2) で、「1」～「4」（就労している）とお答えの方に伺います。

(2)-1 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。
 （就労日数や就労時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。）
 （育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。）

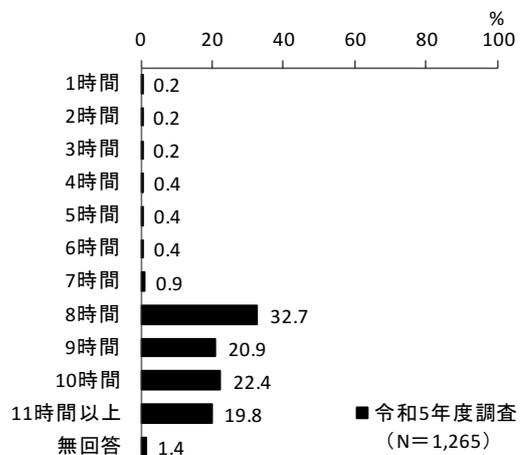
① 1週あたり日数

「5日」の割合が 78.7%と最も高くなっています。



② 1日あたり時間

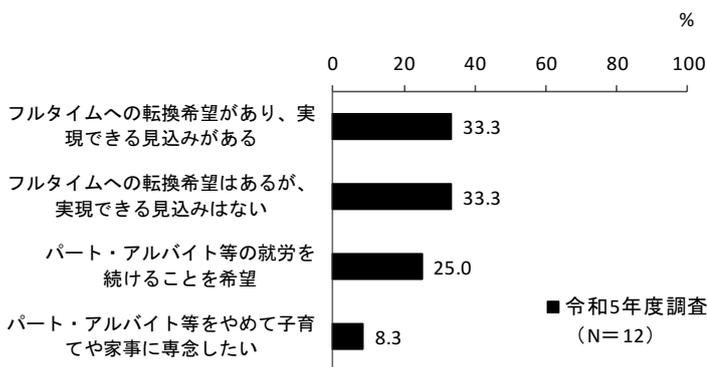
「8時間」の割合が 32.7%と最も高く、次いで「10時間」の割合が 22.4%、「9時間」の割合が 20.9%、「11時間以上」の割合が 19.8%となっています。



※（２）で、「３」または「４」（パート・アルバイト等）とお答えの方に伺います。

（２）-２ フルタイムへの転換希望はありますか。（あてはまる番号１つに○）

「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」の割合が33.3%（4件）、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が33.3%（4件）、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」の割合が25.0%（3件）、「パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい」の割合が8.3%（1件）となっています。

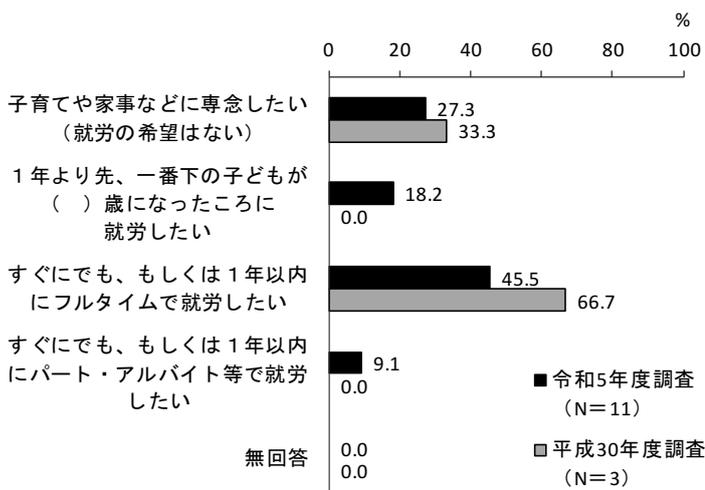


※（２）で、「５」または「６」（現在就労していない・就労したことがない）とお答えの方に伺います。

（２）-３ 就労したいという希望はありますか。（あてはまる番号１つに○）

① 就労希望

「すぐにでも、もしくは１年以内にフルタイムで就労したい」の割合が45.5%と最も高く、次いで「子育てや家事などに専念したい（就労の希望はない）」の割合が27.3%、「１年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったときに就労したい」の割合が18.2%、「すぐにでも、もしくは１年以内にパート・アルバイト等で就労したい」の割合が9.1%となっています。



② 就労したい時期（「1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったときに就労したい」と回答した人）

「3～6歳未満」と「6歳以上」の回答がともに1件となっています（N=2）。

③ 1週あたりの就労希望日数（「すぐにでも、もしくは1年以内にパート・アルバイト等で就労したい」と回答した人）

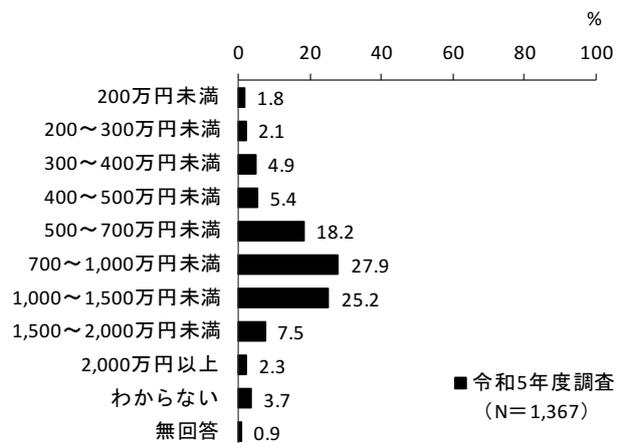
有効回答はありません（N=0）。

④ 1日あたりの就労希望時間（「すぐにでも、もしくは1年以内にパート・アルバイト等で就労したい」と回答した人）

有効回答はありません（N=0）。

問10 あなたの世帯全体の年収は、おおよそどのくらいですか。仕事による収入と仕事外の収入を合わせてお答えください。(あてはまる番号1つに○)

「700～1,000万円未満」の割合が27.9%と最も高く、次いで「1,000～1,500万円未満」の割合が25.2%、「500～700万円未満」の割合が18.2%となっています。



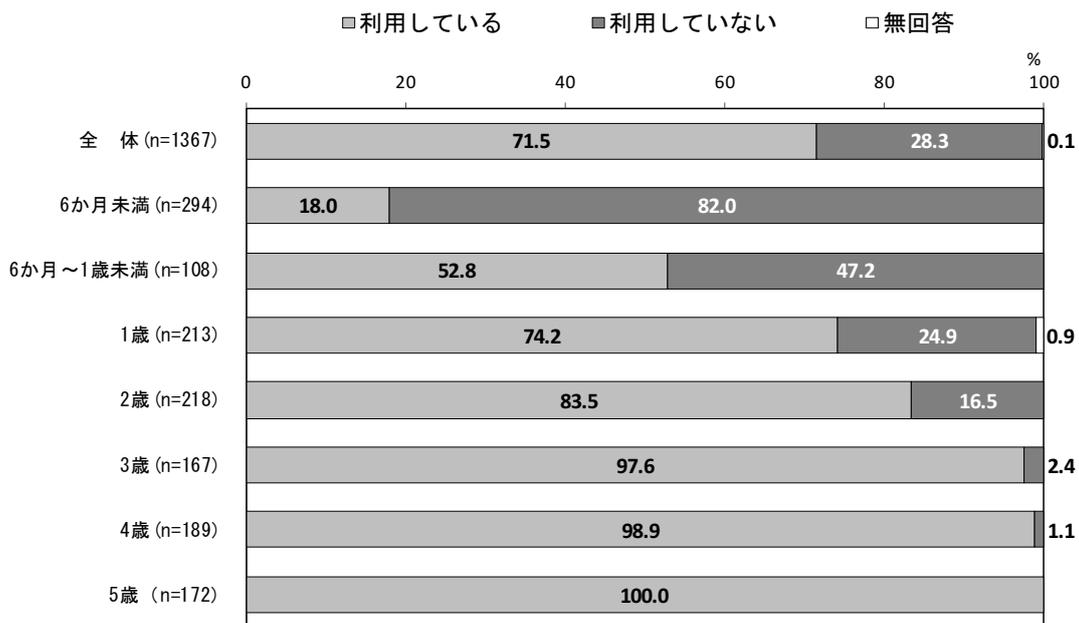
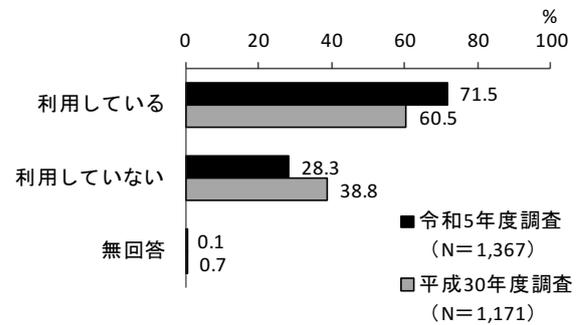
3 あて名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用について

問 11 あて名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育事業」を利用していますか。(あてはまる番号1つに○)

「利用している」の割合が 71.5%、「利用していない」の割合が 28.3%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「利用している」の割合がやや増加、「利用していない」の割合がやや減少しています。

子どもの年齢別で見ると、年齢が高くなるにつれて「利用している」の割合が高くなっており、「3 歳」「4 歳」「5 歳」では、ほぼ全員が利用しています。



※年齢無回答者6人は除く

※問11で、「1」（利用している）とお答えの方に伺います。

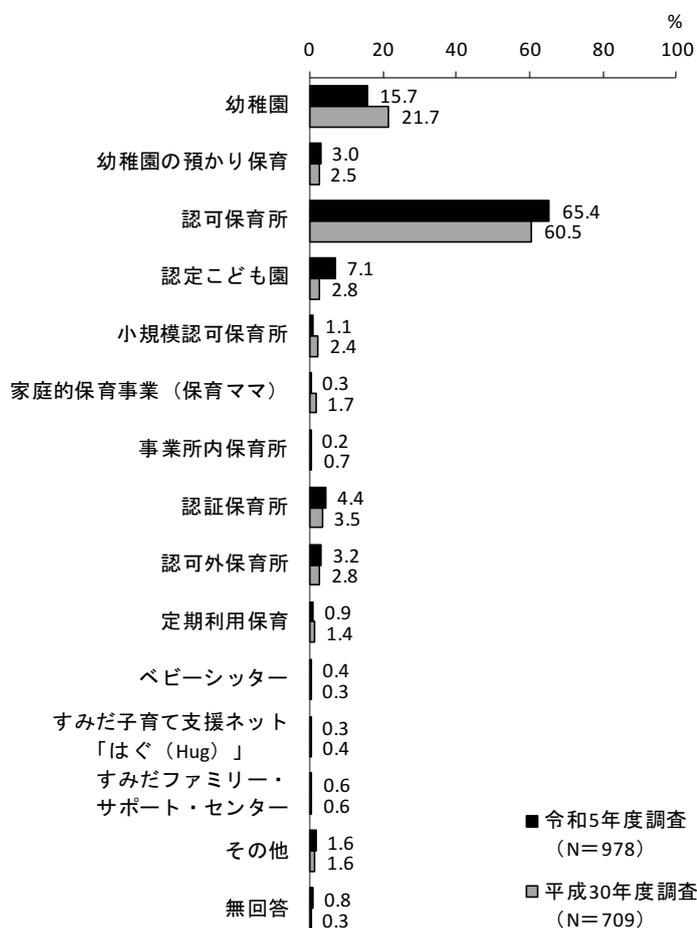
問12 あて名のお子さんは、平日どのような定期的な教育・保育事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業とその利用状況をお答えください。

(1) 定期的に利用している教育・保育事業（あてはまる番号すべてに○）

「認可保育所」の割合が65.4%と最も高く、次いで「幼稚園」の割合が15.7%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「幼稚園」の割合がやや減少、「認可保育所」の割合がやや増加しています。

家庭類型別にみると、母子家庭・共働き世帯で「認可保育所」の割合が高くなっています。また、非共働き世帯で「幼稚園」の割合が高くなっています。



【家庭類型別】

単位：%

区分	有効回答数 (件)	幼稚園	幼稚園の 預かり保育	認可保育所	認定こども園	小規模認可保育所	家庭的保育事業 (保育ママ)	事業所内保育所
全体	978	15.7	3.0	65.4	7.1	1.1	0.3	0.2
父子家庭	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
母子家庭	49	2.0	0.0	69.4	18.4	0.0	0.0	2.0
共働き世帯	773	6.9	2.8	73.7	7.1	1.4	0.4	0.1
非共働き世帯	129	74.4	4.7	14.0	2.3	0.0	0.0	0.0

区分	認証保育所	認可外保育所	定期利用保育	ベビーシッター	すみだ子育て支援 ネット「はぐ (Hug)」	すみだファミ リー・サポ ート・セ ンター	その他	無回答
全体	4.4	3.2	0.9	0.4	0.3	0.6	1.6	0.8
父子家庭	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
母子家庭	6.1	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.1	0.0
共働き世帯	4.5	3.4	0.9	0.1	0.1	0.5	1.6	0.8
非共働き世帯	2.3	2.3	1.6	1.6	0.8	0.8	1.6	1.6

【2 事業以上利用している場合の利用先】

単位：％

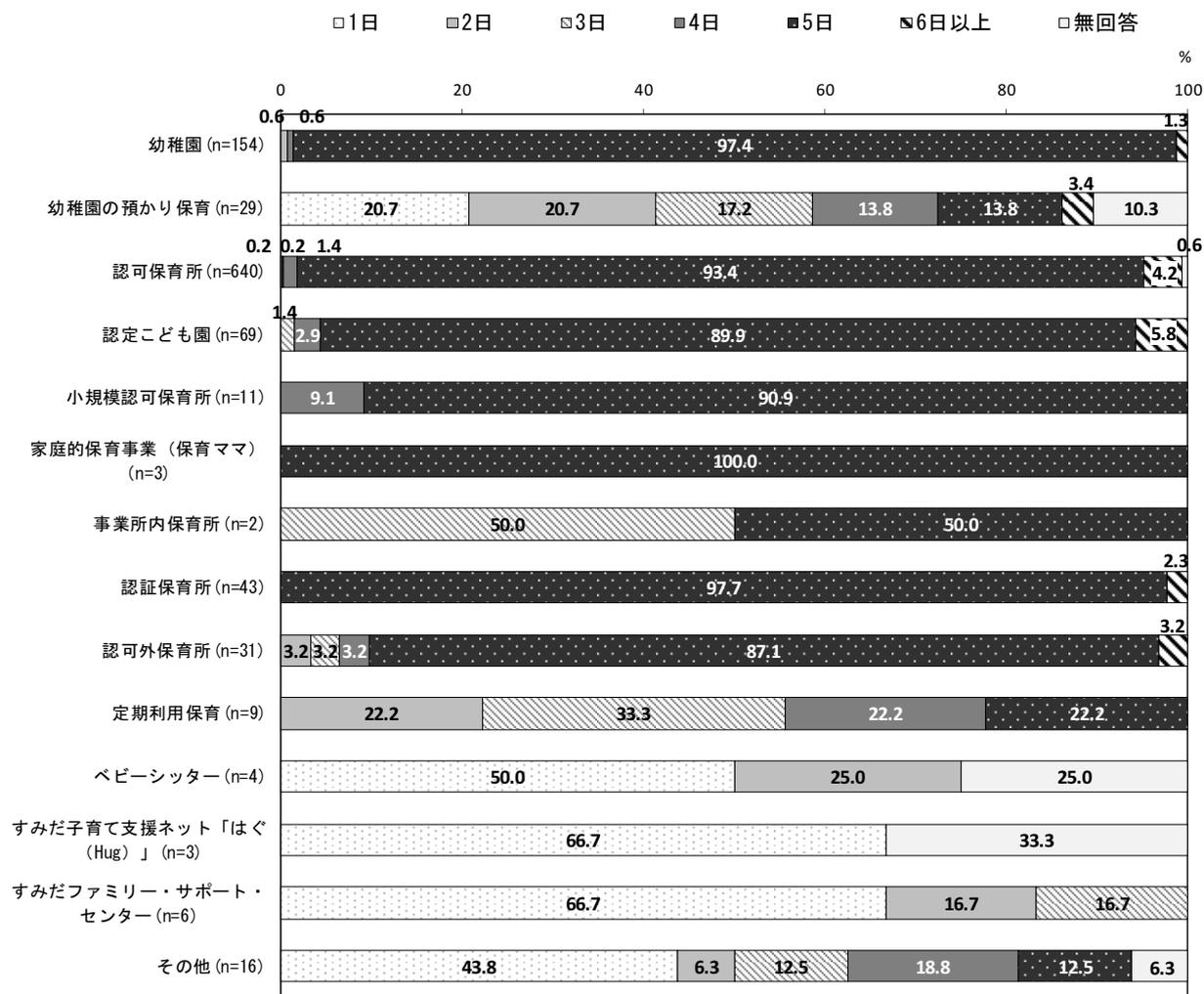
区分	有効回答数 (件)	幼稚園	幼稚園の 預かり保育	認可 保育所	認定こども 園	小規模認可 保育所	家庭的保育事業 (保育ママ)	事業所内 保育所
全体	978	15.7	3.0	65.4	7.1	1.1	0.3	0.2
幼稚園	154		15.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
幼稚園の預かり保育	29	82.8		10.3	0.0	0.0	0.0	0.0
認可保育所	640	0.0	0.5		0.0	0.0	0.0	0.0
認定こども園	69	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0
小規模認可保育所	11	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0
家庭的保育事業(保育ママ)	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0
事業所内保育所	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
認証保育所	43	0.0	0.0	2.3	0.0	0.0	0.0	0.0
認可外保育所	31	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
定期利用保育	9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ベビーシッター	4	50.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0
すみだ子育て支援ネット「はぐ(Hug)」	3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
すみだファミリー・サポート・センター	6	16.7	0.0	66.7	16.7	0.0	0.0	0.0
その他	16	25.0	18.8	18.8	0.0	0.0	0.0	0.0

区分	認証 保育所	認可外 保育所	定期 利用 保育	ベ ビ ー シ ッ タ ー	す み だ 子 育 て 支 援 ネ ッ ト 「 は ぐ (H u g) 」	す み だ フ ァ ミ リ ー ・ サ ポ ー ト ・ セ ン タ ー	そ の 他	無 回 答
全体	4.4	3.2	0.9	0.4	0.3	0.6	1.6	0.8
幼稚園	0.0	0.0	0.0	1.3	0.6	0.6	2.6	0.0
幼稚園の預かり保育	0.0	0.0	0.0	0.0	3.4	0.0	10.3	0.0
認可保育所	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	0.5	0.0
認定こども園	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	1.4	0.0	0.0
小規模認可保育所	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
家庭的保育事業(保育ママ)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
事業所内保育所	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
認証保育所		0.0	0.0	2.3	4.7	0.0	2.3	0.0
認可外保育所	0.0		0.0	0.0	0.0	0.0	3.2	0.0
定期利用保育	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ベビーシッター	25.0	0.0	0.0		25.0	25.0	0.0	0.0
すみだ子育て支援ネット「はぐ(Hug)」	66.7	0.0	0.0	33.3		0.0	0.0	0.0
すみだファミリー・サポート・センター	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0		0.0	0.0
その他	6.3	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0

(2) 現在の利用状況

①1週あたりの利用日数

幼稚園、認可保育所、認定こども園、小規模認可保育所、家庭的保育事業（保育ママ）、認証保育所、認可外保育所は「5日」の割合が高いです。

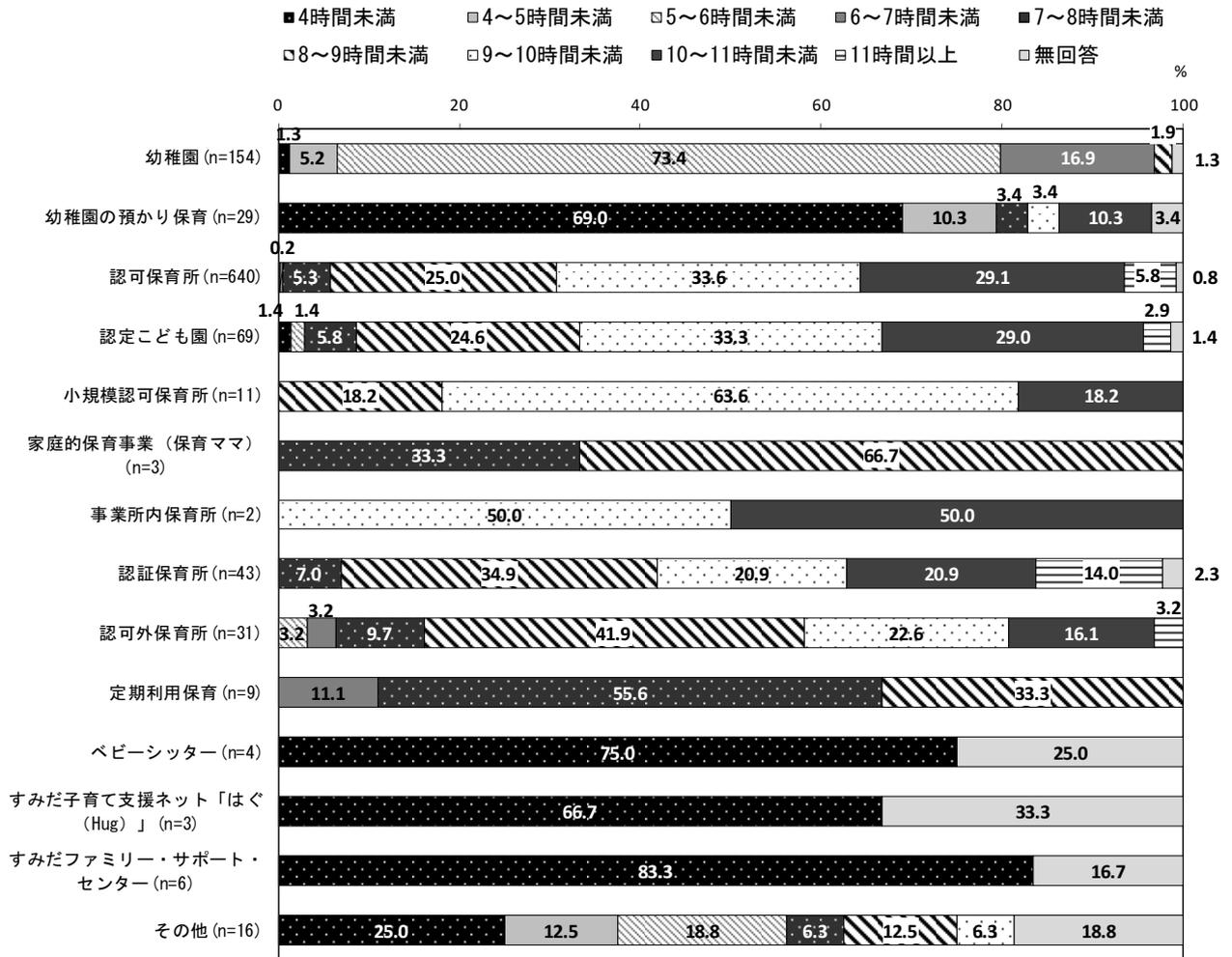


② 1日あたりの利用時間

幼稚園は「5～6時間未満」の割合が73.4%となっています。

幼稚園の預かり保育は「4時間未満」が69.0%となっています。

認可保育所と認定こども園、小規模認可保育所はいずれも、8～11時間未満で8割以上となっています。特に、小規模認可保育所は、「9～10時間未満」が63.6%と6割を超えています。

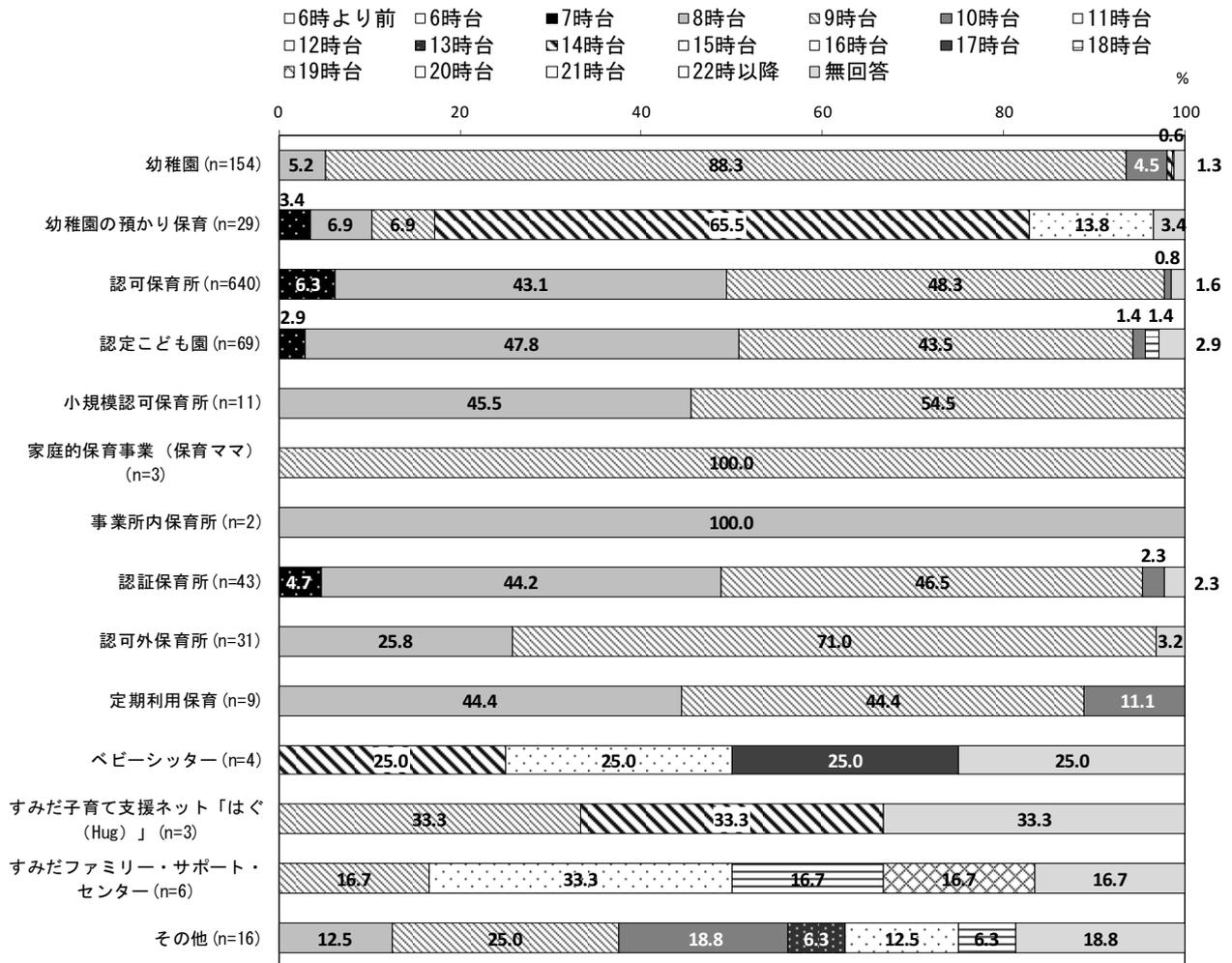


③利用開始時間

幼稚園は「9時台」の割合が88.3%となっています。

幼稚園の預かり保育は「14時台」が65.5%となっています。

認可保育所と認定こども園、小規模認可保育所はいずれも、「8時台」または「9時台」が多くなっています。

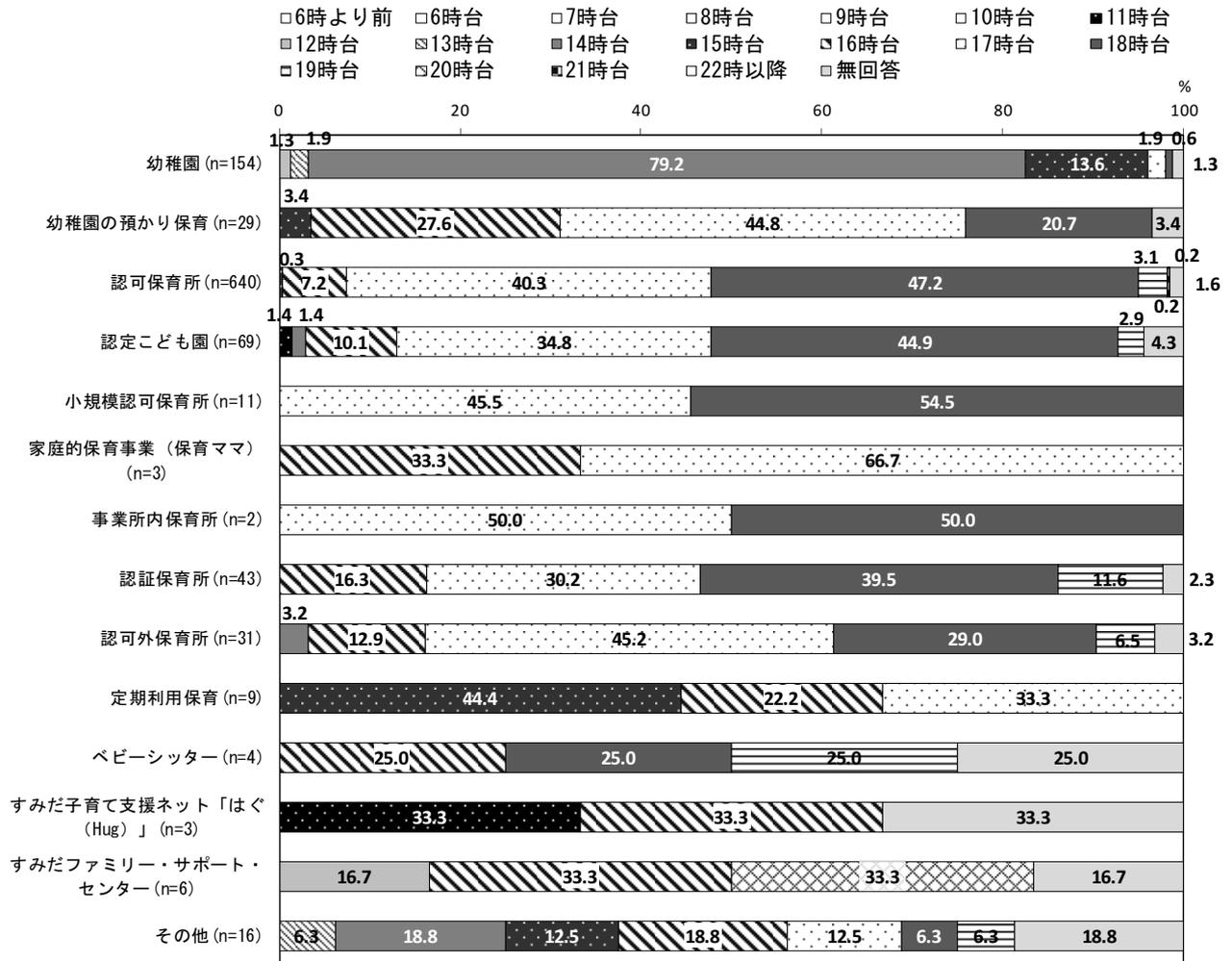


④利用終了時間

幼稚園は「14時台」の割合が79.2%となっています。

幼稚園の預かり保育は「16時台」と「17時台」を合わせると7割を超えています。

認可保育所と認定こども園、小規模認可保育所はいずれも、「17時台」または「18時台」が多くなっています。



問 13 現在、利用している／利用していないに関わらず、あて名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業はありますか。また、どのくらい利用したいですか。

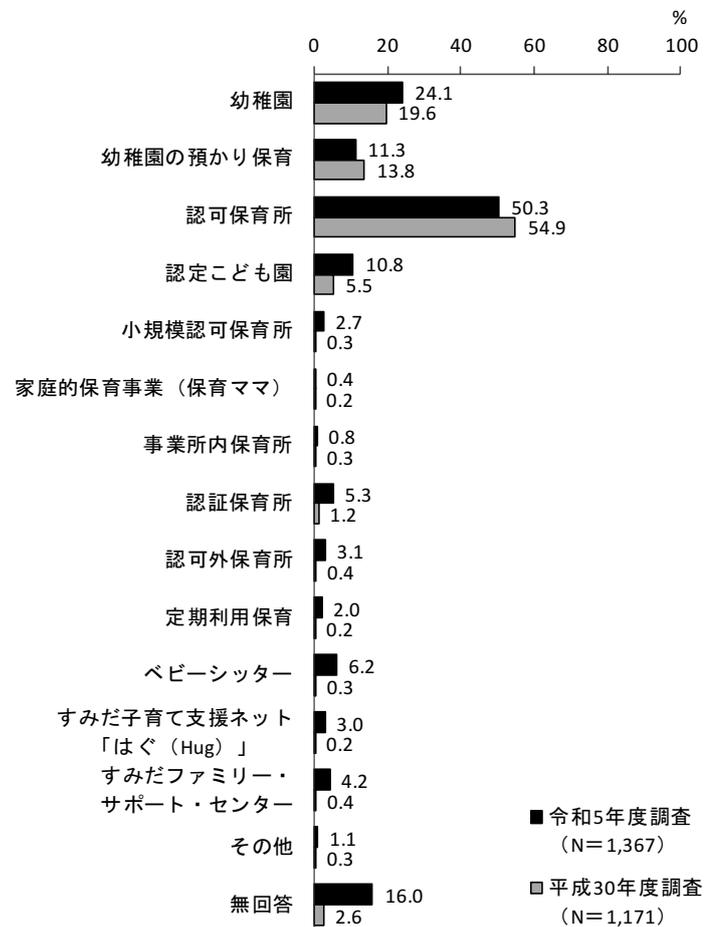
(1) 利用したい教育・保育事業（あてはまる番号すべてに○）

「認可保育所」の割合が 50.3%と最も高く、次いで「幼稚園」の割合が 24.1%、「幼稚園の預かり保育」の割合が 11.3%。「認定こども園」の割合が 10.8%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

子どもの年齢別でみると、6 か月未満で「認可保育所」の割合が 73.5%となっています。以降年齢があがるにつれて減少しています。「幼稚園」では、2 歳と 3 歳の割合が他の年齢よりも高くなっています。また、「幼稚園の預かり保育」では、年齢があがるにつれて割合が高くなるなか、6 か月未満が 11.9%と高くなっています。

母親の就労状況別でみると、就労していない人に比べ、就労している人で「認可保育所」の割合が高くなっています。就労していない人で「幼稚園」の割合が高くなっています。



【子どもの年齢別】

単位：%

区分	有効回答数 (件)	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	小規模認可保育所	家庭的保育事業 (保育ママ)	事業所内保育所
全体	1,367	24.1	11.3	50.3	10.8	2.7	0.4	0.8
6か月未満	294	19.0	11.9	73.5	17.0	7.1	-	1.7
6か月～1歳未満	108	22.2	6.5	54.6	16.7	3.7	0.9	0.9
1歳	213	23.5	9.4	49.8	10.8	3.3	0.9	0.9
2歳	218	27.5	9.6	47.7	8.7	1.8	0.5	0.9
3歳	167	29.3	11.4	39.5	2.4	0.6	-	-
4歳	189	24.9	14.3	38.6	9.0	-	0.5	-
5歳	172	25.6	15.1	36.0	8.1	-	-	0.6

区分	認証保育所	認可外保育所	定期利用保育	ベビーシッター	すみだ子育て支援 ネット「はぐ (H u g L	すみだファミ リー・サポ ーター・	その他	無回答
全体	5.3	3.1	2.0	6.2	3.0	4.2	1.1	16.0
6か月未満	11.6	6.1	4.8	6.1	5.8	7.5	0.3	8.8
6か月～1歳未満	6.5	7.4	2.8	8.3	3.7	5.6	0.9	16.7
1歳	2.8	1.9	3.3	6.6	2.8	2.8	0.9	16.9
2歳	5.5	2.3	0.5	7.8	1.8	2.8	0.9	16.5
3歳	3.0	1.2	0.6	4.8	3.0	3.0	1.8	18.6
4歳	1.6	1.1	1.1	6.3	1.6	2.1	1.1	21.7
5歳	2.9	1.7	-	3.5	0.6	4.7	2.3	16.9

※子どもの年齢無回答者6人は除く

【母親の就労状況別】

単位：%

区分	有効回答数 (件)	幼稚園	育 幼 稚 園 の 預 かり 保	認 可 保 育 所	認 定 こ ど も 園	小 規 模 認 可 保 育 所	家 庭 的 保 育 事 業 (保 育 マ マ)	事 業 所 内 保 育 所
全 体	1,367	24.1	11.3	50.3	10.8	2.7	0.4	0.8
フルタイムで就労しており、 産休・育休・介護休業中ではない	536	14.2	7.3	50.7	9.1	1.3	0.2	0.4
フルタイムで就労しているが、 産休・育休・介護休業中である	347	16.4	10.7	74.1	16.4	5.8	0.3	1.7
パート・アルバイト等で就労 しており、産休・育休・介護休 業中ではない	211	27.5	15.6	44.1	8.5	0.5	0.5	-
パート・アルバイト等で就労 しているが、産休・育休・介 護休業中である	24	16.7	16.7	62.5	16.7	8.3	-	-
以前は就労していたが、現 在は就労していない	239	54.8	17.6	20.5	7.5	2.9	0.8	1.3
これまで就労したことがない	6	66.7	-	-	-	-	-	-

区分	認 証 保 育 所	認 可 外 保 育 所	定 期 利 用 保 育	ベ ビ ー シ ッ タ ー	す み だ 子 育 て 支 援 ハ ウ ス (H u g)	す み だ サ ポ ー ト ・ セ ン タ ー	そ の 他	無 回 答
全 体	5.3	3.1	2.0	6.2	3.0	4.2	1.1	16.0
フルタイムで就労しており、 産休・育休・介護休業中ではない	3.0	1.7	0.4	7.8	3.7	5.8	1.1	17.7
フルタイムで就労しているが、 産休・育休・介護休業中である	11.0	6.3	2.6	6.3	4.0	5.2	0.9	10.1
パート・アルバイト等で就労 しており、産休・育休・介護休 業中ではない	2.4	2.8	2.8	4.7	1.9	1.4	2.4	16.1
パート・アルバイト等で就労 しているが、産休・育休・介 護休業中である	8.3	-	4.2	4.2	4.2	-	-	16.7
以前は就労していたが、現 在は就労していない	4.6	2.1	4.2	4.2	0.8	2.5	0.4	20.1
これまで就労したことがない	-	-	-	-	-	-	-	33.3

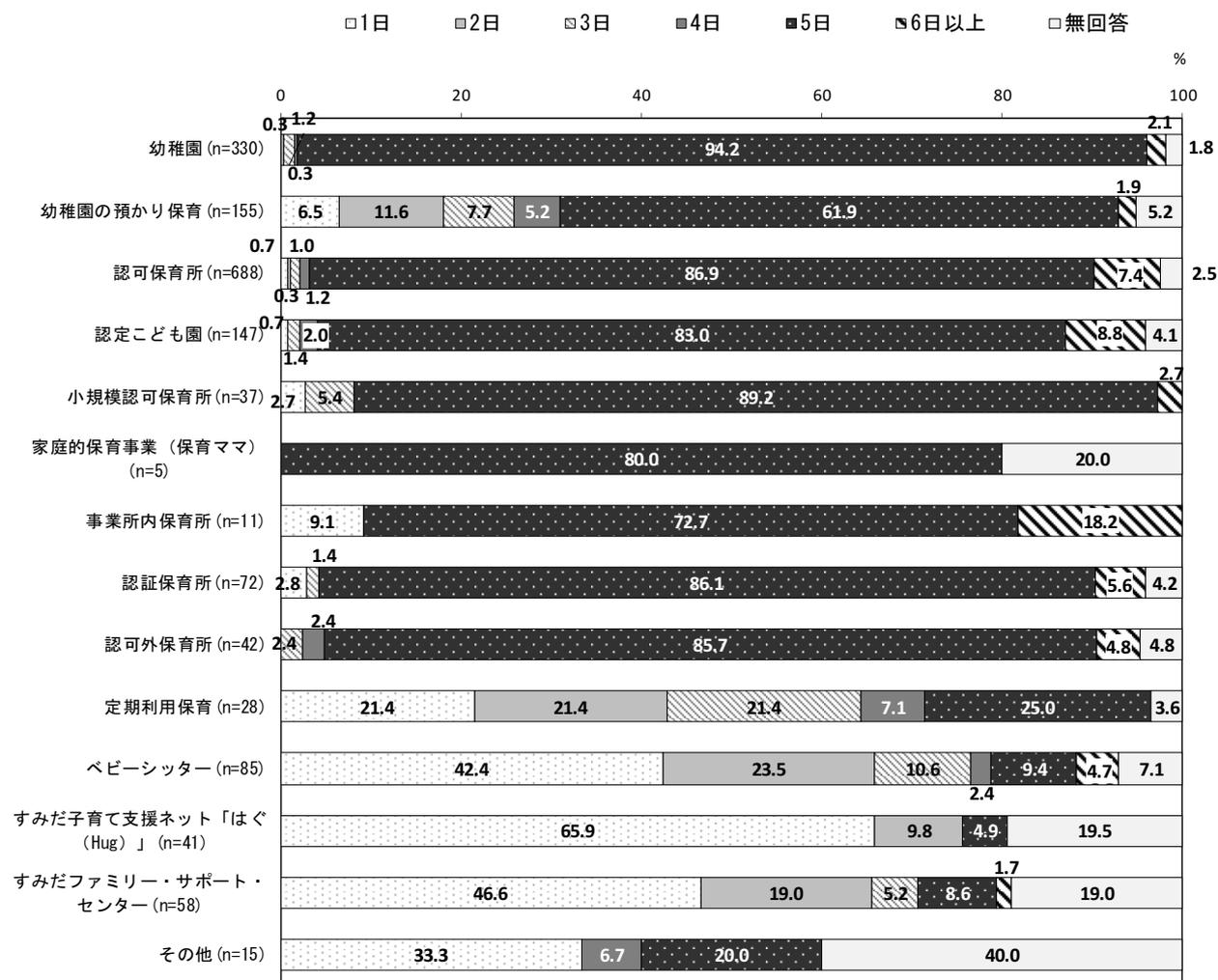
※母親の就労状況無回答者4人は除く

(2) 利用希望

①1 週あたりの利用希望日数

幼稚園は「5日」の割合が94.2%となっています。また、認可保育所、認定こども園、小規模認可保育所、家庭的保育事業（保育ママ）、認証保育所、認可外保育所は「5日」の割合が80%以上となっています。

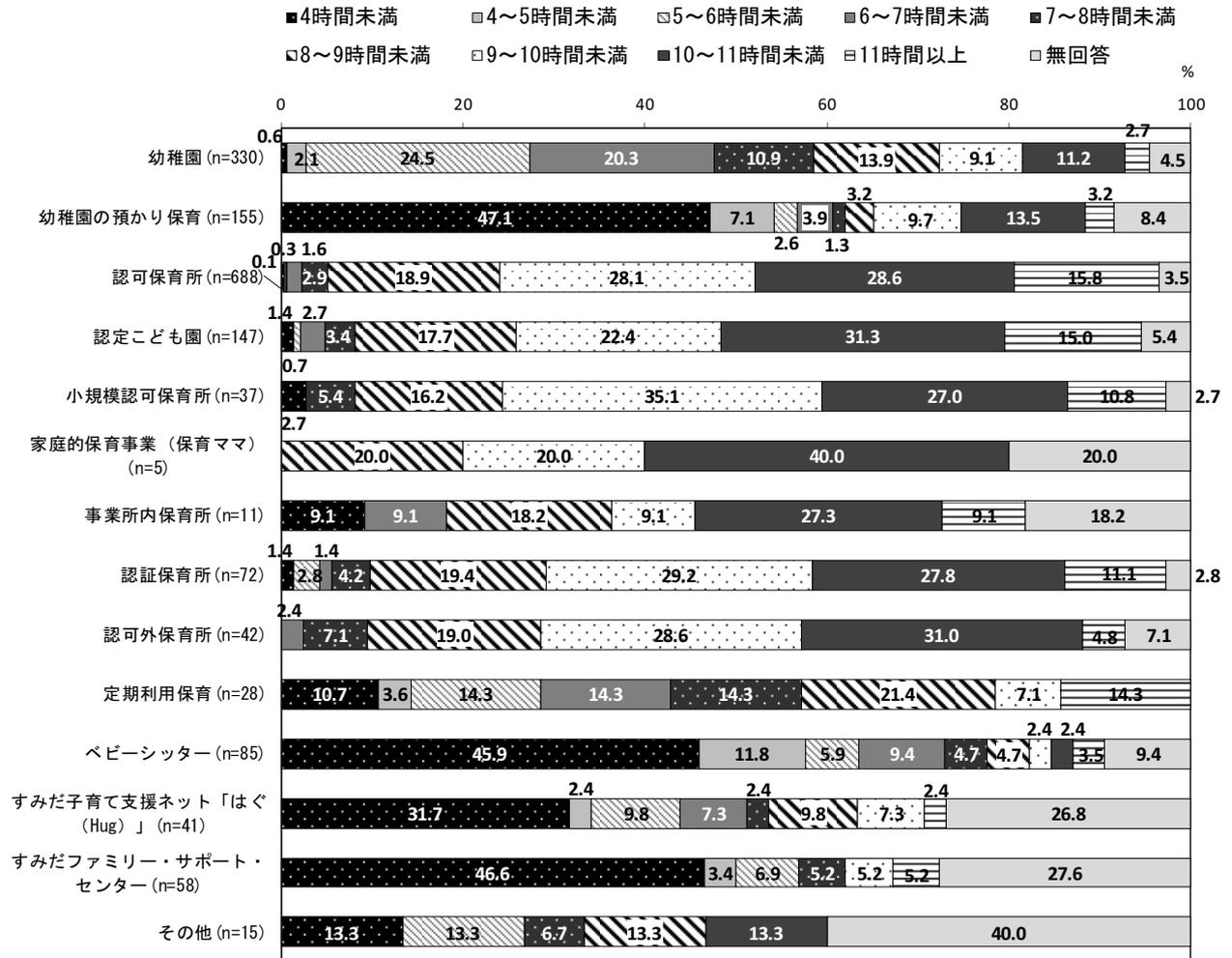
幼稚園の預かり保育は「5日」の割合が61.9%となっています。



② 1日あたりの利用希望時間

幼稚園の預かり保育は、「4時間未満」の割合が47.1%と高くなっています。

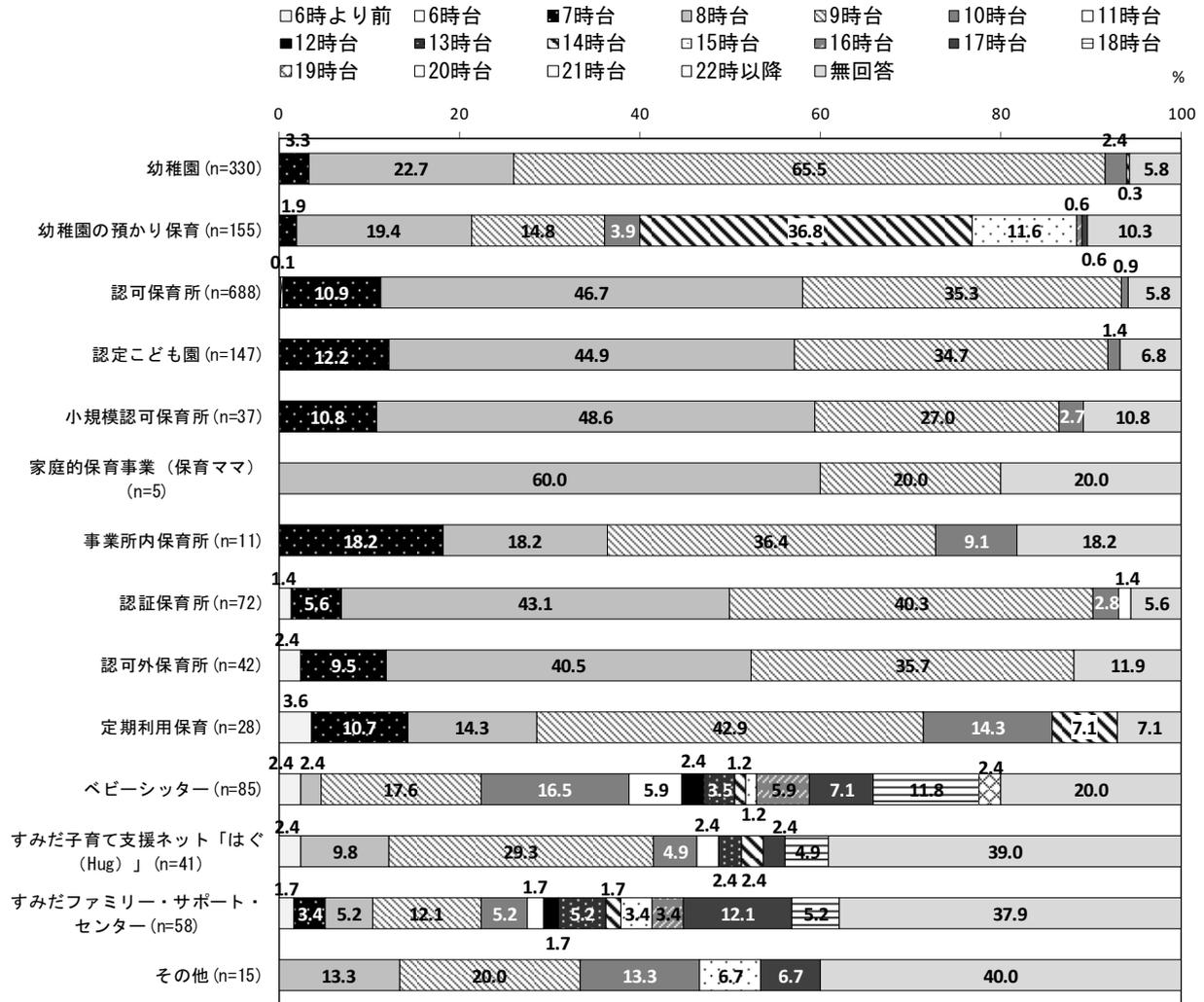
認可保育所、認定こども園、小規模認可保育所、家庭的保育事業（保育ママ）、認証保育所、認可外保育所は、8～11時間未満の割合が70%以上となっています。



③希望利用開始時間

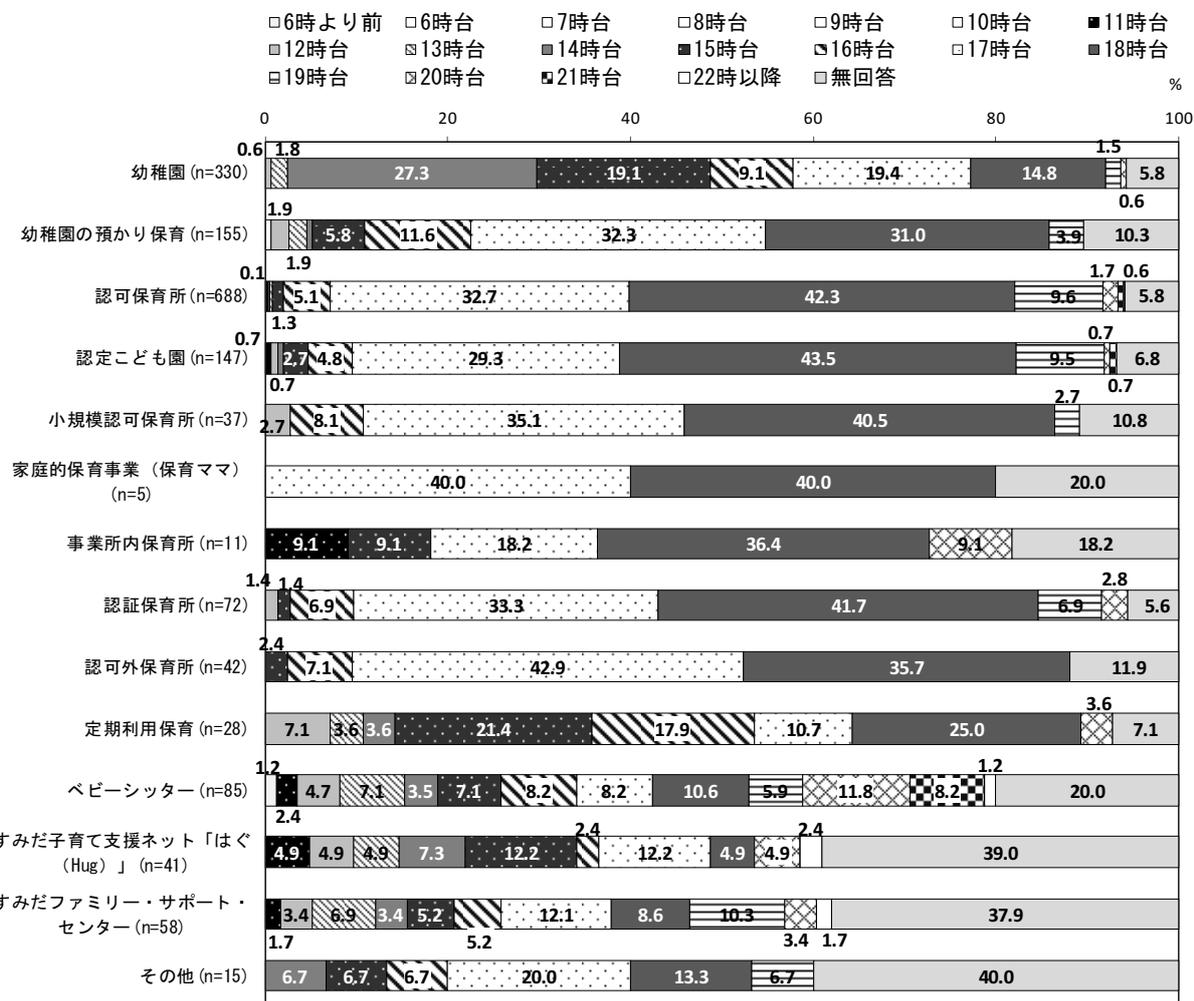
幼稚園は「9時台」の割合が65.5%と高くなっています。

認可保育所、認定こども園、小規模認可保育所、家庭的保育事業（保育ママ）、認証保育所、認可外保育所は「8時台」と「9時台」が高くなっています。



④希望利用終了時間

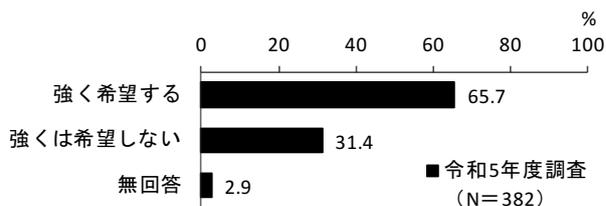
幼稚園の預かり保育、認可保育所、認定こども園、小規模認可保育所、家庭的保育事業（保育ママ）、認証保育所、認可外保育所は「17時台」と「18時台」が高くなっています。



※問13で、「1」（幼稚園）または「2」（幼稚園の預かり保育）とお答えの方に伺います。

問14 幼稚園、または幼稚園の預かり保育を「強く希望」しますか。（あてはまる番号1つに○）

「強く希望する」の割合が65.7%となっています。



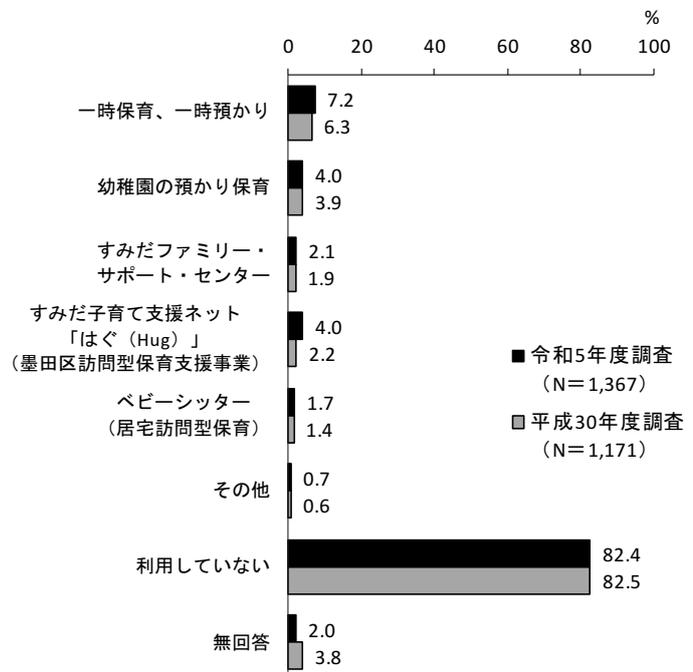
4 あて名のお子さんの不定期の教育・保育事業や一時預かり等について

問 15 あて名のお子さんについて、日中の定期的な教育・保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、不定期に利用している事業はありますか。

(1) 利用している事業（あてはまる番号すべてに○）

「利用していない」の割合が 82.4% となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

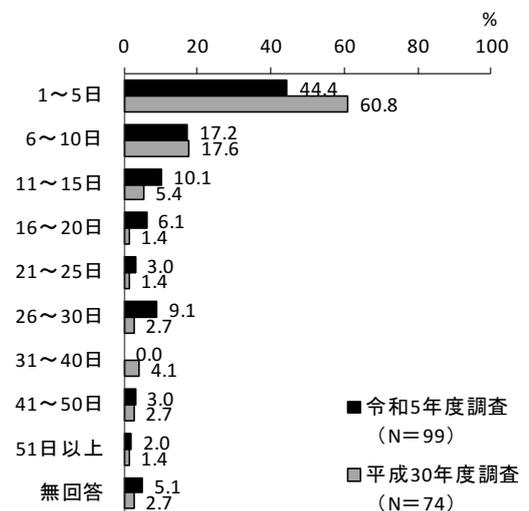


(2) 利用日数

① 一時保育、一時預かり

「1～5日」の割合が 44.4% と最も高く、次いで「6～10日」の割合が 17.2% となっています。

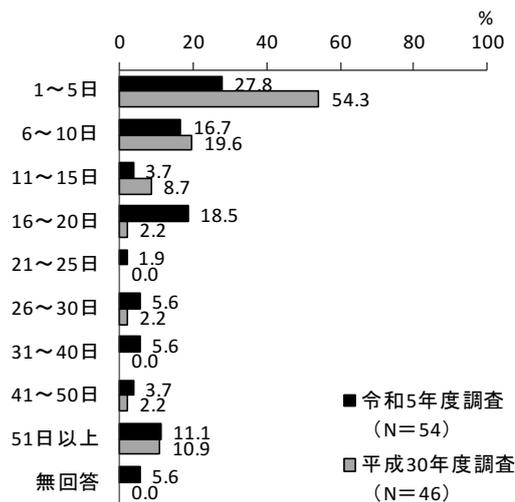
平成 30 年度調査と比較すると、「1～5日」の割合が減少し、「26～30日」の割合が増加しています。



②幼稚園の預かり保育

「1～5日」の割合が27.8%と最も高く、次いで「16～20日」の割合が18.5%、「6～10日」の割合が16.7%となっています。

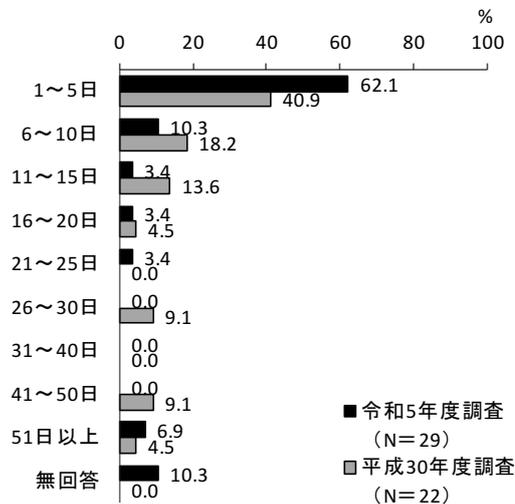
平成30年度調査と比較すると、「1～5日」の割合が大きく減少し、「16～20日」の割合が大きく増加しています。



③すみだファミリー・サポート・センター

「1～5日」の割合が62.1%と最も高くなっています。

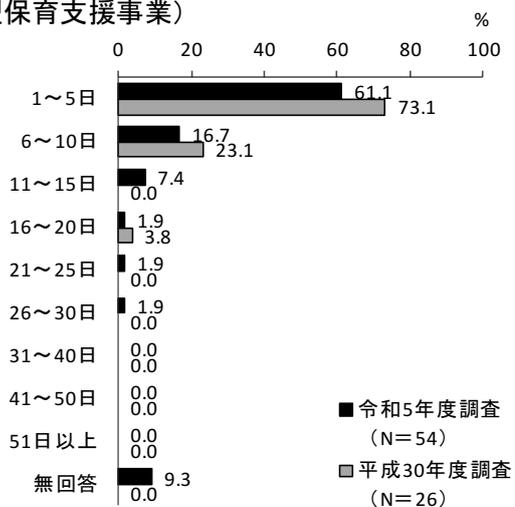
平成30年度調査と比較すると、「1～5日」の割合が大きく増加し、「6～10日」と「11～15日」の割合が減少しています。



④すみだ子育て支援ネット「はぐ (Hug)」(墨田区訪問型保育支援事業)

「1～5日」の割合が61.1%と最も高く、次いで「6～10日」の割合が16.7%となっています。

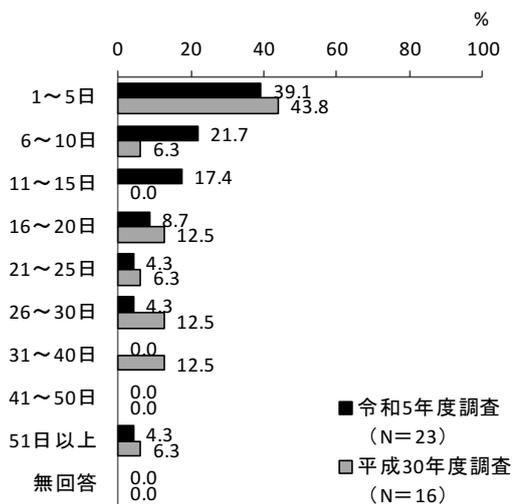
平成30年度調査と比較すると、「1～5日」と「6～10日」の割合が減少しています。



⑤ベビーシッター（居宅訪問型保育）

「1～5日」の割合が39.1%と最も高く、次いで「6～10日」の割合が21.7%、「11～15日」の割合が17.4%となっています。

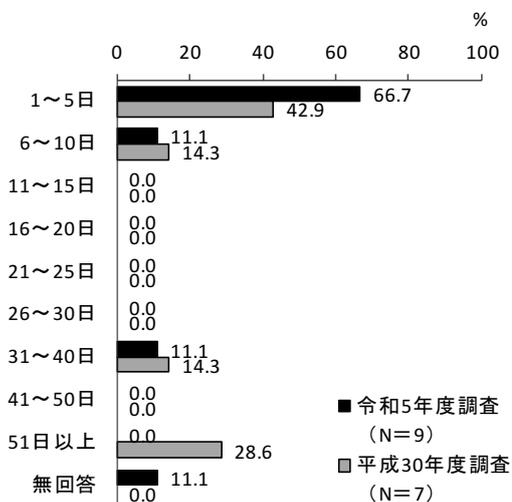
平成30年度調査と比較すると、「6～10日」と「11～15日」の割合が増加しています。



⑥その他

「1～5日」の割合が66.7%と最も高くなっています。

平成30年度調査と比較すると、「1～5日」の割合が増加しています。



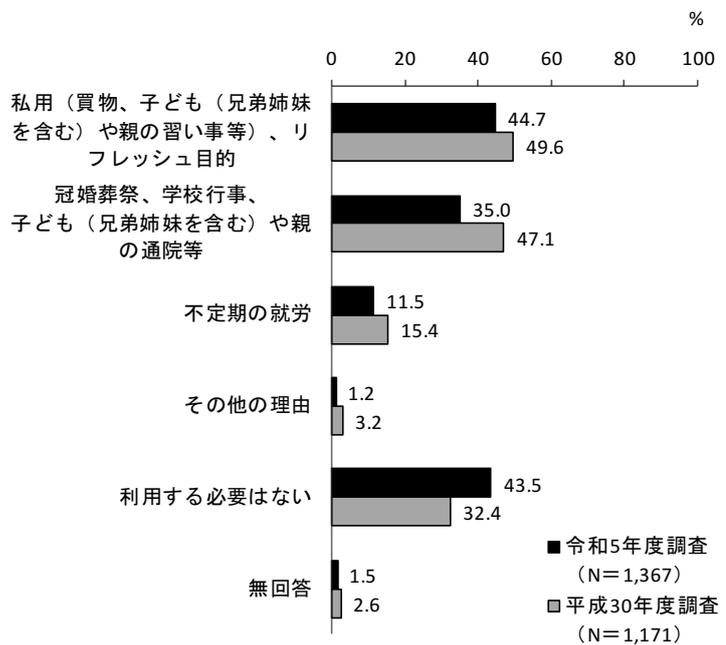
問 16 あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で一時的預かりを利用する必要はありますか。

(1) 利用したい理由（あてはまる番号すべてに○）

「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」の割合が44.7%と最も高く、「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」の割合が35.0%となっています。

「利用する必要はない」の割合は43.5%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「利用する必要はない」の割合が増加し、他は減少しています。

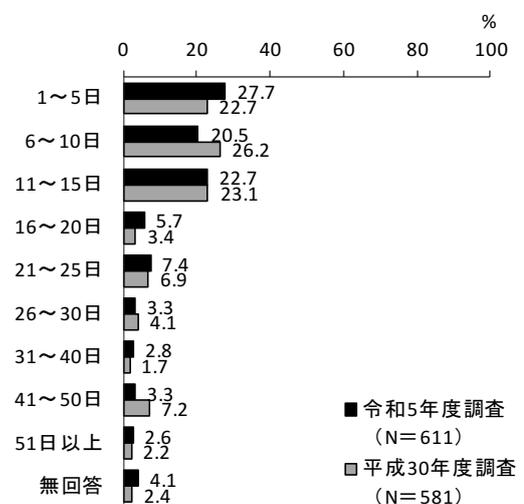


(2) 必要日数

①私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的

「1～5日」の割合が27.7%と最も高く、次いで「11～15日」の割合が22.7%、「6～10日」の割合が20.5%となっています。

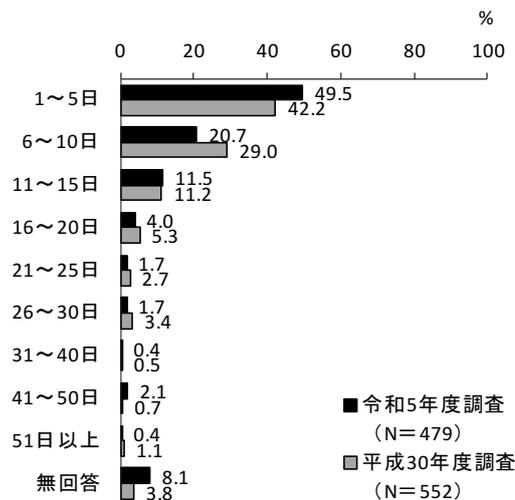
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



②冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等

「1～5日」の割合が49.5%と最も高く、次いで「6～10日」の割合が20.7%となっています。

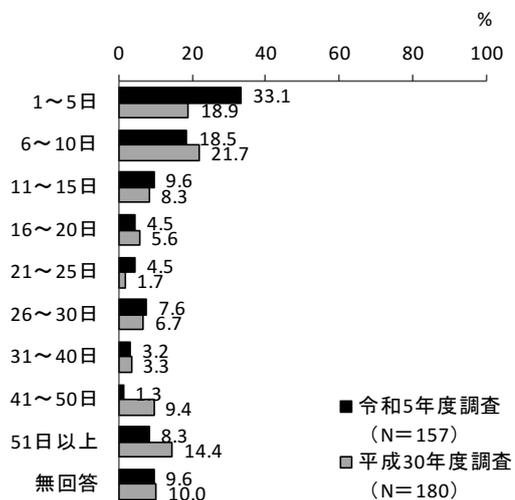
平成30年度調査と比較すると、「6～10日」の割合が減少しています。



③不定期の就労

「1～5日」の割合が33.1%と最も高く、次いで「6～10日」の割合が18.5%となっています。

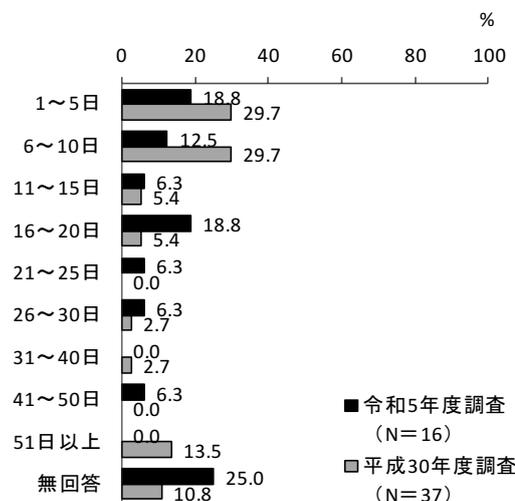
平成30年度調査と比較すると、「1～5日」の割合が増加しています。



④その他の理由

「1～5日」と「16～20日」の割合が18.8%と最も高く、次いで「6～10日」の割合が12.5%となっています。

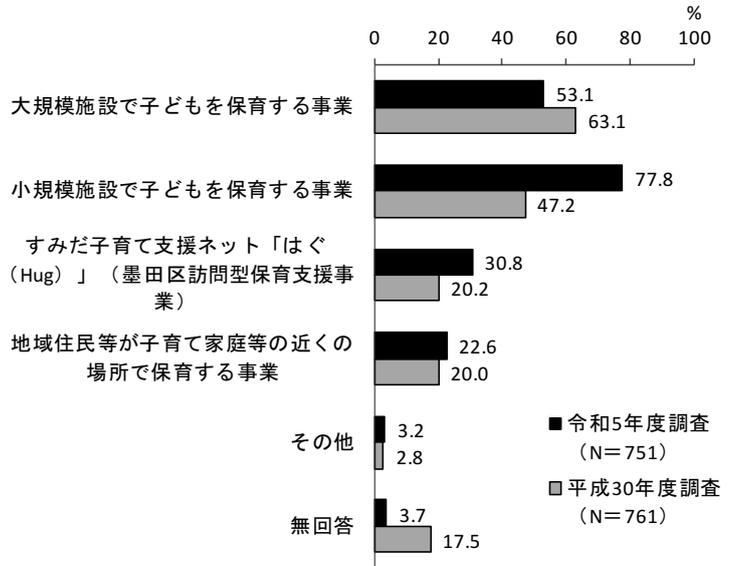
平成30年度調査と比較すると、「1～5日」と「6～10日」の割合が大きく減少しています。



(3) 望ましい形態（あてはまる番号すべてに○）

「小規模施設で子どもを保育する事業」の割合が77.8%と最も高く、次いで「大規模施設で子どもを保育する事業」の割合が53.1%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「小規模施設で子どもを保育する事業」の割合が増加し、「大規模施設で子どもを保育する事業」の割合が減少しています。「すみだ子育て支援ネット「はぐ(Hug)」」の割合も増加しています。

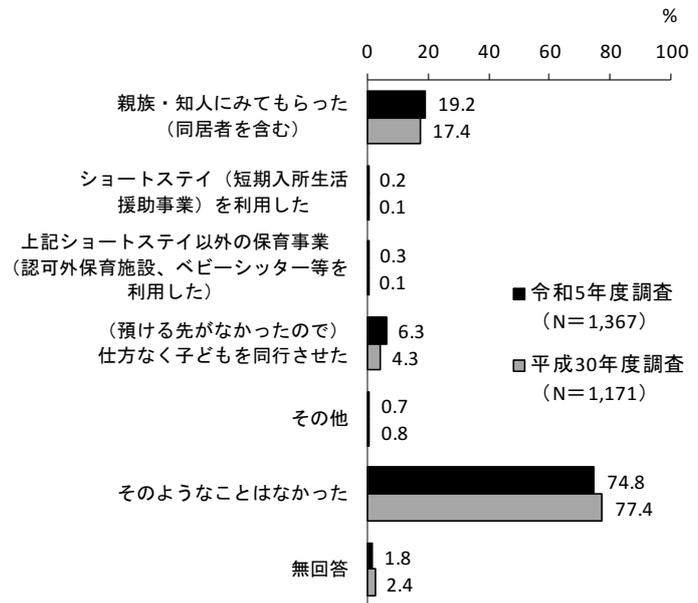


問17 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことがありましたか。そのときの対処法とそれぞれの泊数をお答えください。

(1) 対処法（あてはまる番号すべてに○）

「そのようなことはなかった」の割合が74.8%と最も高く、次いで「親族・知人にみてもらった（同居者を含む）」の割合が19.2%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

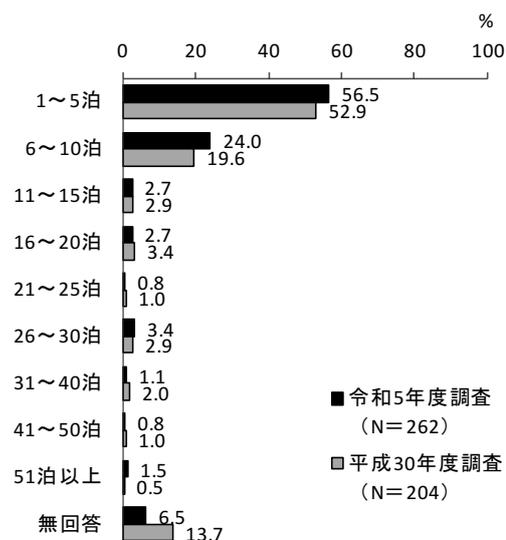


(2) 泊数

①親族・知人にみてもらった（同居者を含む）

「1～5泊」の割合が56.5%と最も高く、次いで「6～10泊」の割合が24.0%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



②ショートステイ（短期入所生活援助事業）を利用した

「6～10泊」の回答が3件となっています（N=3）。

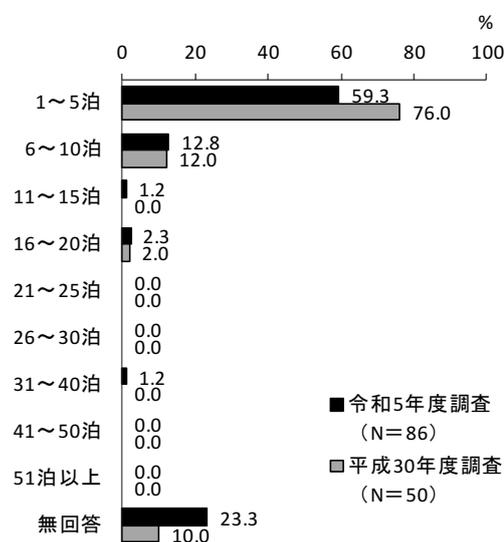
③上記ショートステイ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等を利用した）

「1～5泊」の回答が3件となっています（N=4）。

④（預ける先がなかったのに）仕方なく子どもを同行させた

「1～5泊」の割合が59.3%と最も高く、次いで「6～10泊」の割合が12.8%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「1～5泊」の割合が減少しています。



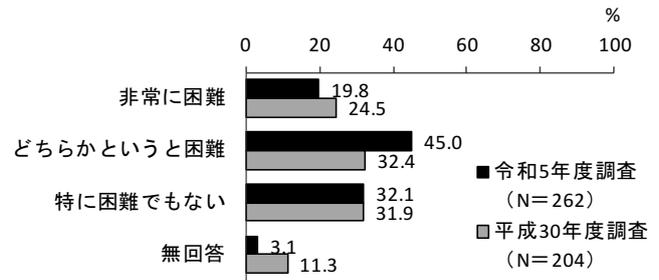
⑤その他

「1～5泊」の回答が2件、「6～10泊」の回答が1件となっています（N=10）。

(3) 親族・知人にみてもらった時の困難度（あてはまる番号1つに○）

「どちらかというと困難」の割合が45.0%と最も高く、「特に困難でもない」の割合が32.1%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「どちらかというと困難」の割合が増加しています。



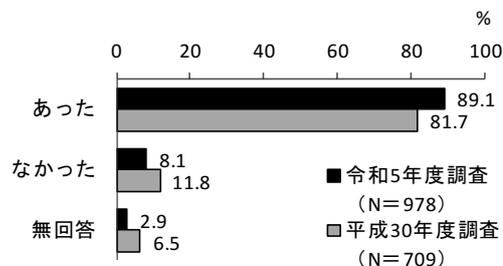
5 あて名のお子さんの病気の際の対応について

(平日の教育・保育事業を利用している方のみ)

問 18 この1年間に、あて名のお子さんが病気やけがで幼稚園や保育所等を利用できなかったことはありましたか。(あてはまる番号1つに○)

「あった」の割合が89.1%、「なかった」の割合が8.1%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「あった」の割合が増加しています。



※問18で、「1」(あった)とお答えの方に伺います。

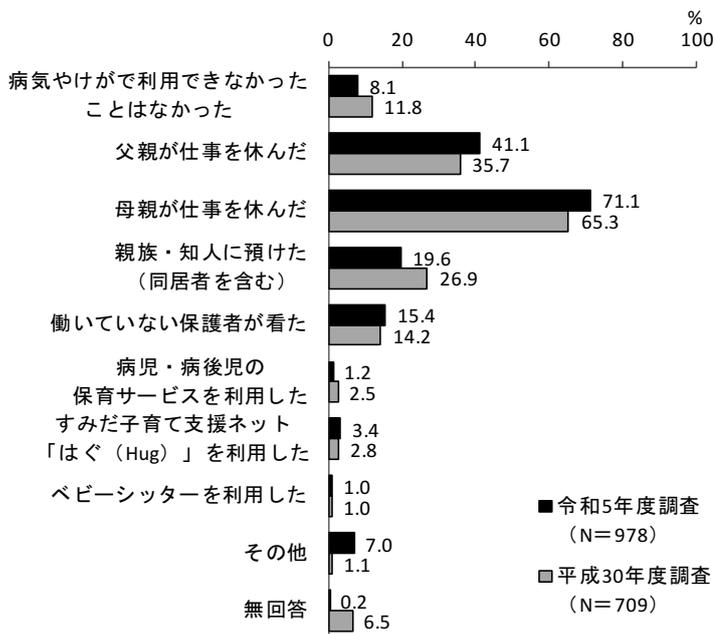
問 19 あて名のお子さんが病気やけがで、普段利用している幼稚園や保育所等が利用できなかったとき、どのように対処しましたか。

(1) 対処方法 (あてはまる番号すべてに○)

「母親が仕事を休んだ」の割合が71.1%と最も高く、次いで「父親が仕事を休んだ」の割合が41.1%となっています。

「その他」の回答は、主に「在宅勤務」となっています。

平成30年度調査と比較すると、「父親が仕事を休んだ」及び「母親が仕事を休んだ」の割合が増加し、「親族・知人に預けた(同居者を含む)」の割合が減少しています。



※本グラフは問18の「なかった」の回答も含めたグラフとしている。

【年齢別】

単位：％

区分	有効回答数（件）	父親が仕事を休んだ	母親が仕事を休んだ	親族・知人に預けた（同居者を含む）	働いていない保護者が見た	病児・病後児の保育サービスを利用した	すみだ子育て支援ネット「ほぐ（Hug）」を利用した	ベビーシッターを利用した	その他	無回答
全体	871	46.2	79.8	22.0	17.3	1.4	3.8	1.1	7.8	0.2
6か月未満	42	38.1	71.4	16.7	19.0	-	9.5	4.8	2.4	-
6か月～1歳未満	49	65.3	89.8	18.4	10.2	2.0	8.2	-	2.0	-
1歳	150	55.3	92.0	25.3	6.7	3.3	4.7	1.3	6.7	0.7
2歳	158	50.6	85.4	26.6	12.7	1.3	3.8	2.5	7.6	-
3歳	140	50.0	80.0	24.3	17.9	1.4	4.3	0.7	10.0	0.7
4歳	172	32.0	69.8	20.3	28.5	0.6	2.3	-	7.0	-
5歳	147	42.2	72.1	17.7	21.8	0.7	0.7	0.7	11.6	-

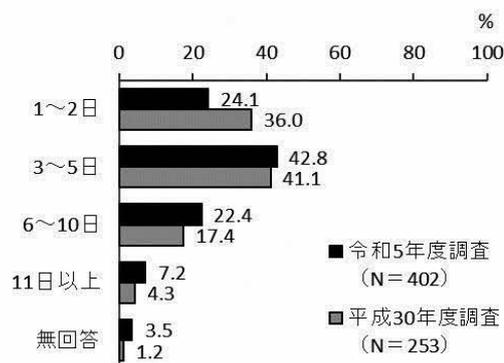
※子どもの年齢無回答者5人は除く

(2) 日数

①父親が仕事を休んだ日数

「3～5日」の割合が42.8%と最も高く、次いで「1～2日」の割合が24.1%、「6～10日」の割合が22.4%となっています。

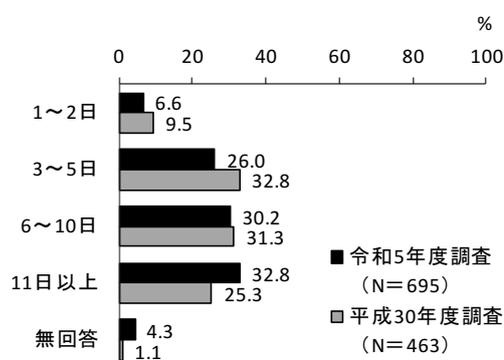
平成30年度調査と比較すると、「1～2日」の割合が減少しています。



②母親が仕事を休んだ日数

「11日以上」の割合が32.8%と最も高く、次いで「6～10日」の割合が30.2%、「3～5日」の割合が26.0%となっています。

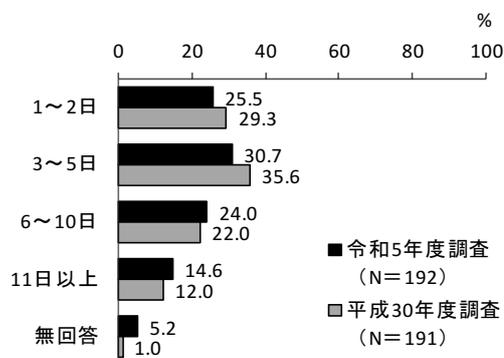
平成30年度調査と比較すると、「11日以上」の割合が増加しています。



③親族・知人に預けた（同居者を含む）日数

「3～5日」の割合が30.7%と最も高く、次いで「1～2日」の割合が25.5%、「6～10日」の割合が24.0%となっています。

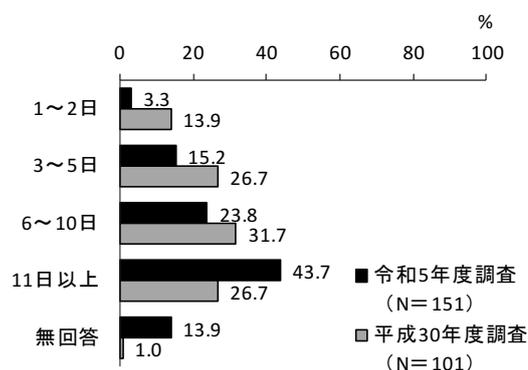
平成30年度調査と比較すると、「1～2日」と「3～5日」の割合が減少しています。



④働いていない保護者が見た日数

「11日以上」の割合が43.7%と最も高く、次いで「6～10日」の割合が23.8%となっています。

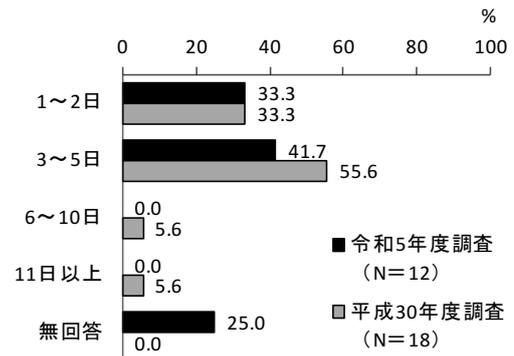
平成30年度調査と比較すると、「11日以上」の割合が増加しています。



⑤病児・病後児の保育サービスを利用した日数

「3～5日」の割合が41.7%と最も高く、次いで「1～2日」の割合が33.3%となっています。

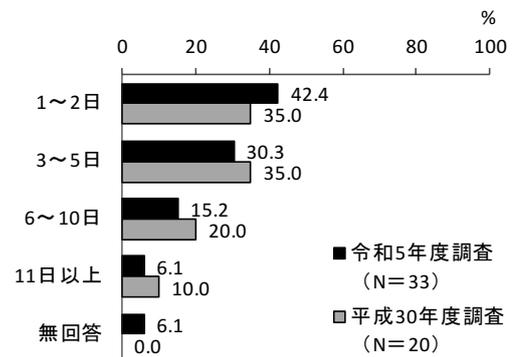
平成30年度調査と比較すると、「3～5日」の割合が減少しています。



⑥すみだ子育て支援ネット「はぐ (Hug)」を利用した日数

「1～2日」の割合が42.4%と最も高く、次いで「3～5日」の割合が30.3%となっています。

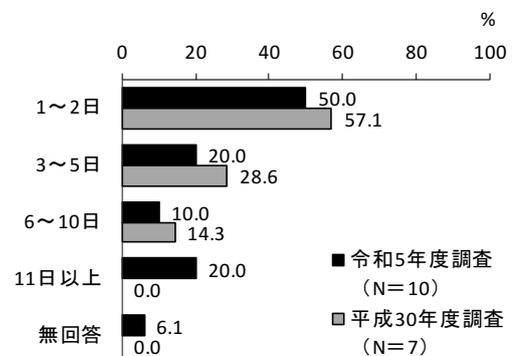
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



⑦ベビーシッターを利用した日数

「1～2日」の割合が50.0%と最も高くなっています。

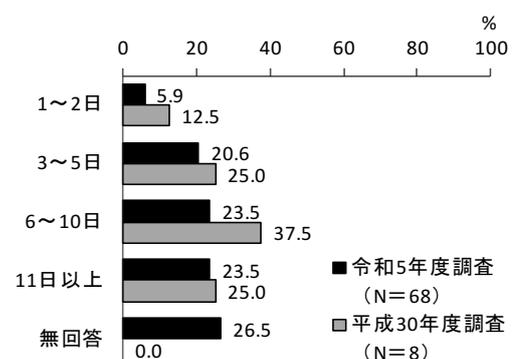
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



⑧その他日数 (※その他の主な内容は「在宅勤務」)

「6～10日」と「11日以上」の割合が23.5%と最も高く、次いで「3～5日」の割合が20.6%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「6～10日」の割合が減少しています。



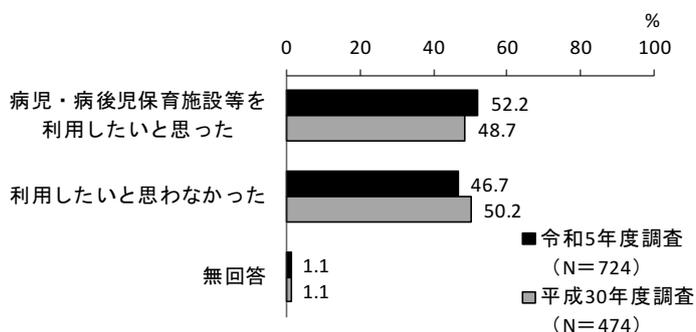
※問 19 で、「1」（父親が仕事を休んだ）または「2」（母親が仕事を休んだ）とお答えの方に伺います。

問 20 その際、「病児・病後児のための保育サービスを利用したい」と思いましたか。（あてはまる番号 1 つに○）

（1）病児・病後児の保育サービスの利用意向

「病児・病後児保育施設等を利用したいと思った」の割合が 52.2%、「利用したいと思わなかった」の割合が 46.7%となっています。

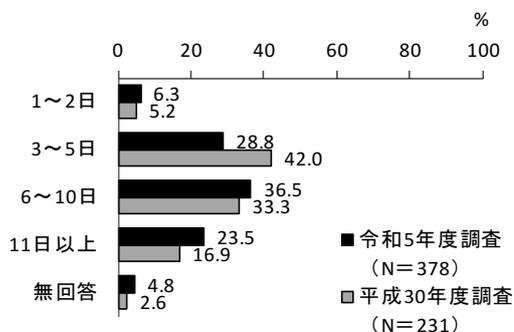
平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



（2）利用したい日数

「6～10 日」の割合が 36.5%と最も高く、次いで「3～5 日」の割合が 28.8%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「3～5 日」の割合が減少しています。

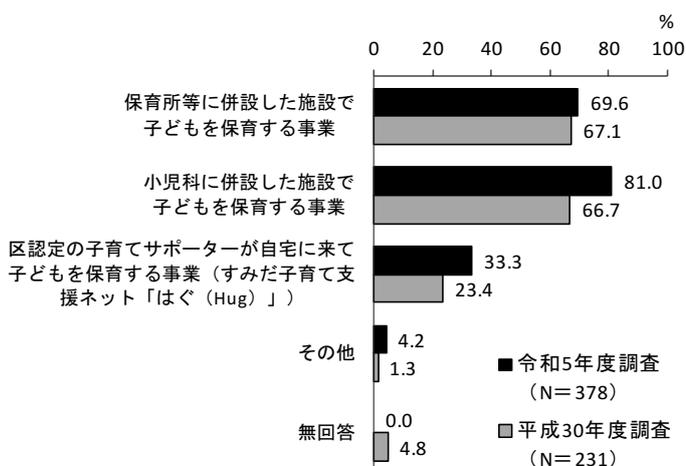


※問 20 で、「1」（病児・病後児保育施設等を利用したいと思った）とお答えの方に伺います。

問 21 上記の目的で子どもを預ける場合、どのような事業形態が望ましいと思えますか。（あてはまる番号すべてに○）

「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」の割合が 81.0%と最も高く、次いで「保育所等に併設した施設で子どもを保育する事業」の割合が 69.6%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」と「区認定の子育てサポーターが自宅に来て子どもを保育する事業（すみだ子育て支援ネット「はぐ（Hug）」）」の割合が増加しています。



【年齢別】

単位：%

区分	有効回答数（件）	保育所等に併設した施設で子どもを保育する事業	小児科に併設した施設で子どもを保育する事業	（すみだ子育て支援ネット「ほぐ（H u g L）」） 区認定の子育てサポーターが自宅に来て子どもを保育する事業	その他
全体	378	69.6	81.0	33.3	4.2
6か月未満	20	55.0	85.0	50.0	-
6か月～1歳未満	30	80.0	86.7	53.3	-
1歳	91	73.6	80.2	25.3	4.4
2歳	62	62.9	88.7	21.0	6.5
3歳	68	72.1	82.4	39.7	2.9
4歳	51	58.8	70.6	35.3	5.9
5歳	54	75.9	75.9	33.3	5.6

※子どもの年齢無回答者2人は除く

6 あて名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的な」教育・保育事業の利用希望について

問 22 あて名のお子さんについて、土曜と日曜・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか。（一時的な利用は除きます。また、現在の利用や実際に利用可能な時間帯等に関係なく、お答えください。）希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。

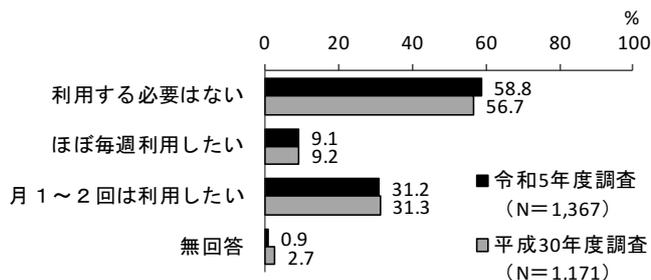
(1) 利用希望

①土曜

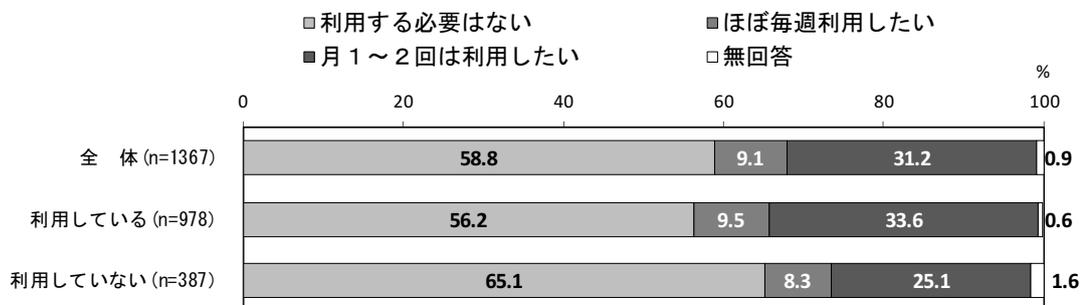
「利用する必要はない」の割合が58.8%と最も高く、次いで「月1～2回は利用したい」の割合が31.2%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

定期的な教育・保育事業の利用別で見ると、利用している人の方が利用していない人よりも「月1～2回は利用したい」の割合が高くなっています。



【定期的な教育・保育事業の利用別】



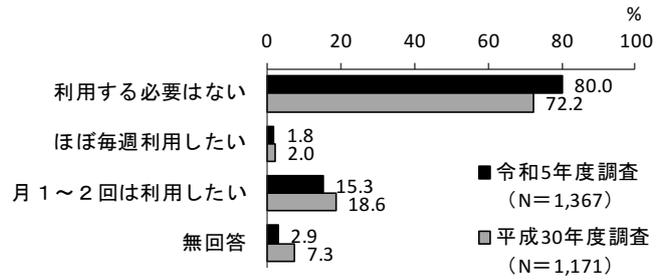
※利用状況無回答者2人は除く

②日曜・祝日

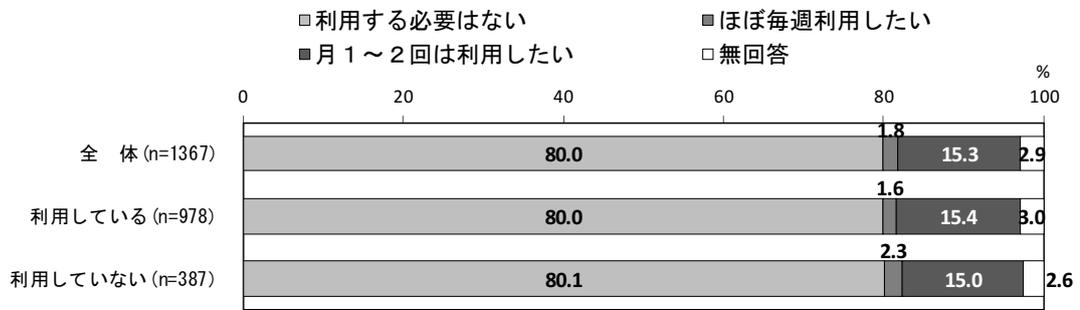
「利用する必要はない」の割合が80.0%と最も高く、次いで「月1～2回は利用したい」の割合が15.3%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「利用する必要はない」の割合が増加しています。

定期的な教育・保育事業の利用別で見ると、利用している人、利用している人ともに同様の傾向となっています。



【定期的な教育・保育事業の利用別】



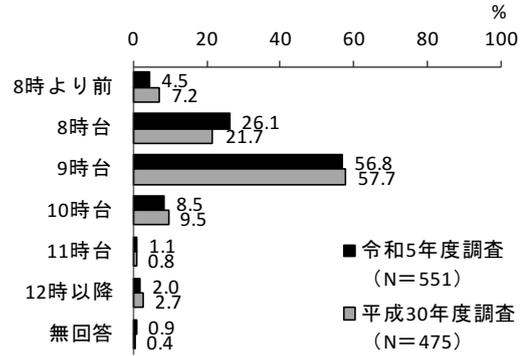
※利用状況無回答者2人は除く

(2) 利用したい時間帯

①土曜の希望開始時間

「9時台」の割合が56.8%と最も高く、次いで「8時台」の割合が26.1%となっています。

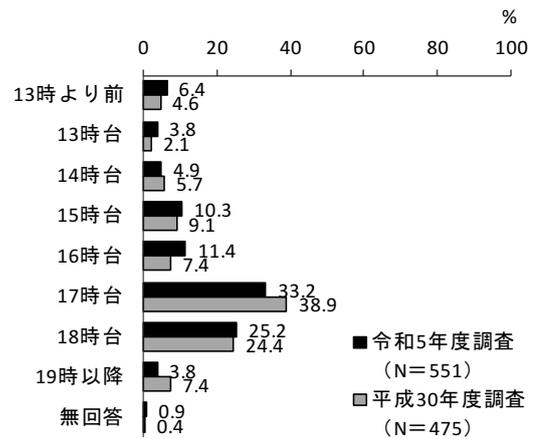
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



②土曜の希望終了時間

「17時台」の割合が33.2%と最も高く、次いで「18時台」の割合が25.2%となっています。

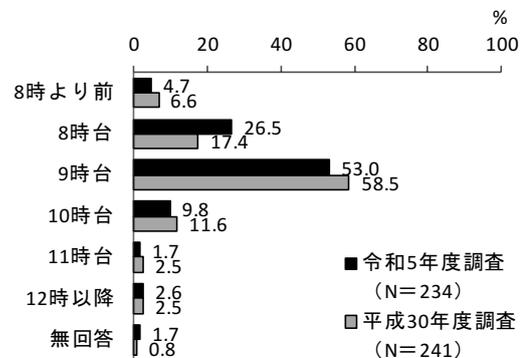
平成30年度調査と比較すると、「17時台」の割合が減少しています。



③日曜・祝日の希望開始時間

「9時台」の割合が53.0%と最も高く、次いで「8時台」の割合が26.5%となっています。

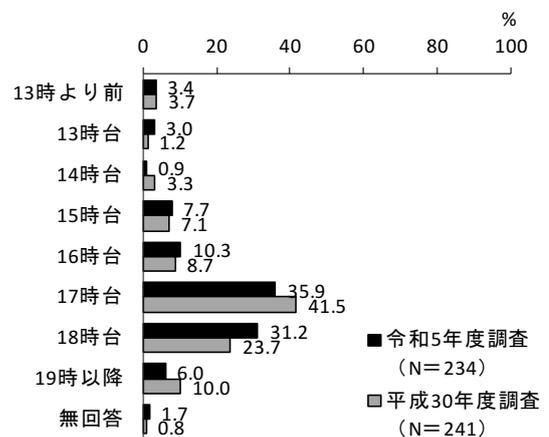
平成30年度調査と比較すると、「8時台」の割合が増加し、「9時台」の割合が減少しています。



④日曜・祝日の希望終了時間

「17時台」の割合が35.9%と最も高く、次いで「18時台」の割合が31.2%となっています。

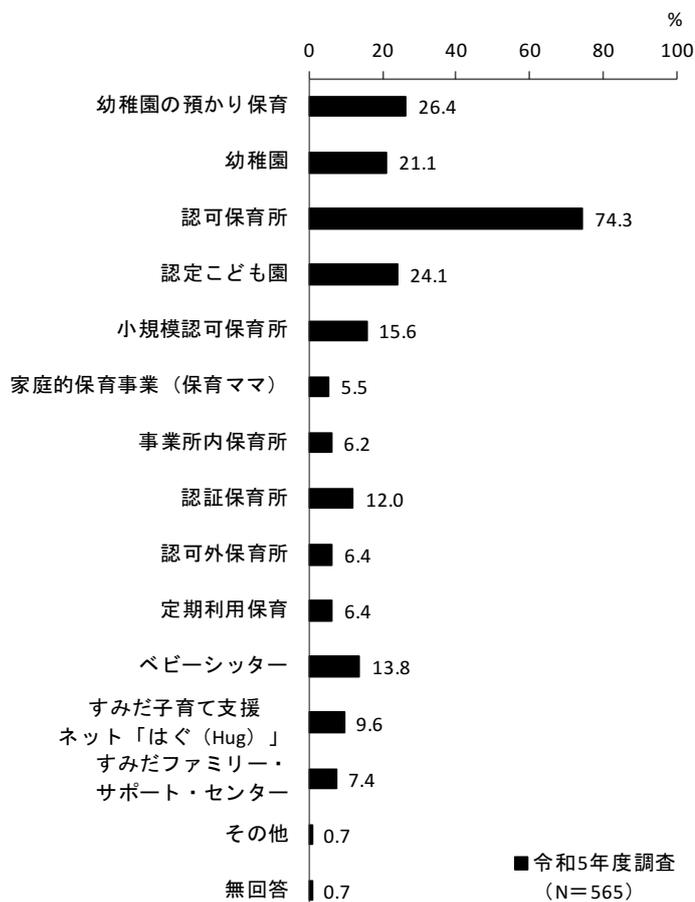
平成30年度調査と比較すると、「17時台」の割合が減少し、「18時台」の割合が増加しています。



※問 22 の (1) または (2) のいずれかで、「2」(ほぼ毎週利用したい)、もしくは「3」(月 1～2 回は利用したい) とお答えの方に伺います。

問 23 その際、特に利用したい事業をお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

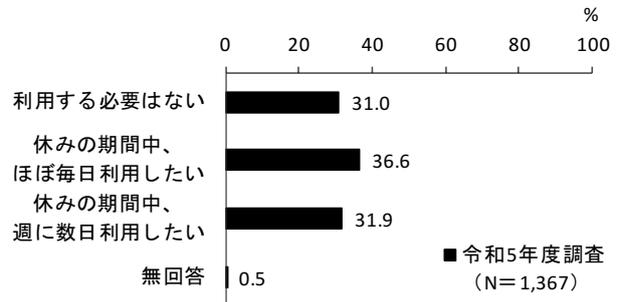
「認可保育所」の割合が 74.3%と最も高く、次いで「幼稚園の預かり保育」の割合が 26.4%、「認定こども園」の割合が 24.1%となっています。



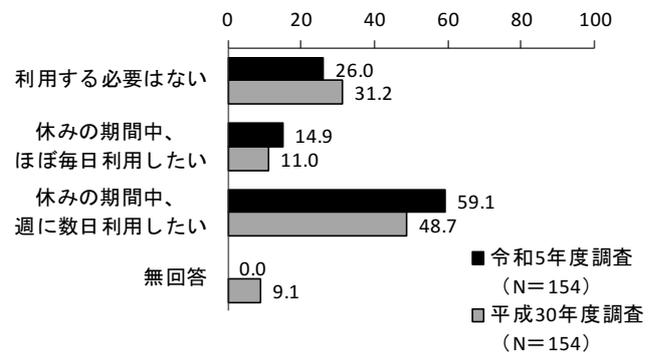
問 24 あて名のお子さんが、長期休暇中（夏休みなど）のときに、教育・保育事業等の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい理由や利用したい時間帯をお答えください。

(1) 利用希望（あてはまる番号1つに○）

「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」の割合が36.6%と最も高く、次いで「休みの期間中、週に数日利用したい」の割合が31.9%、「利用する必要はない」の割合が31.0%となっています。

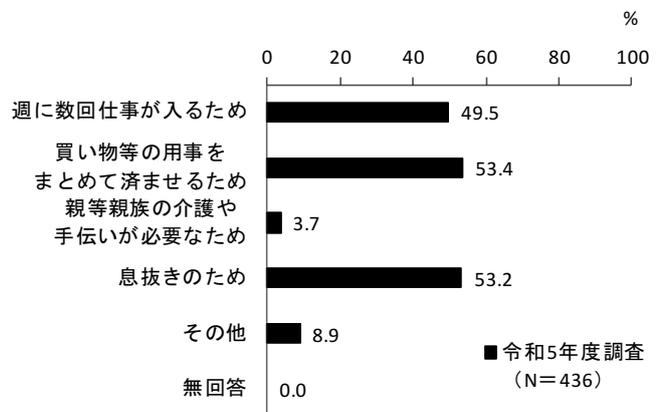


【幼稚園利用者】

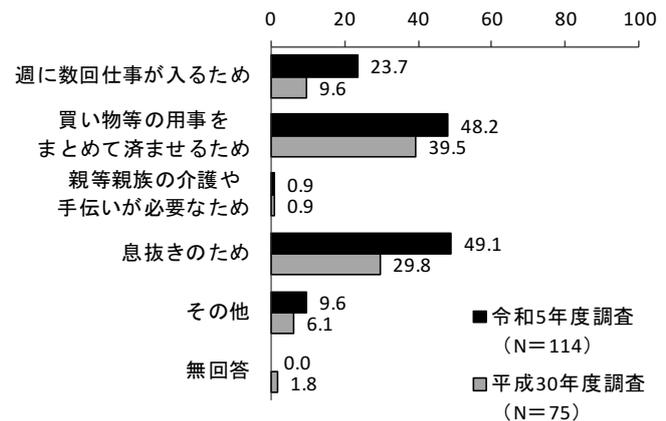


(2) 週に数日利用したい（毎日ではなく、たまに利用したい）理由

「買い物等の用事をまとめて済ませるため」の割合が53.4%と最も高く、次いで「息抜きのため」の割合が53.2%、「週に数回仕事が入るため」の割合が49.5%となっています。



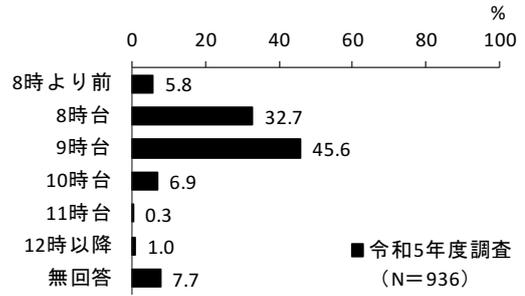
【幼稚園利用者】



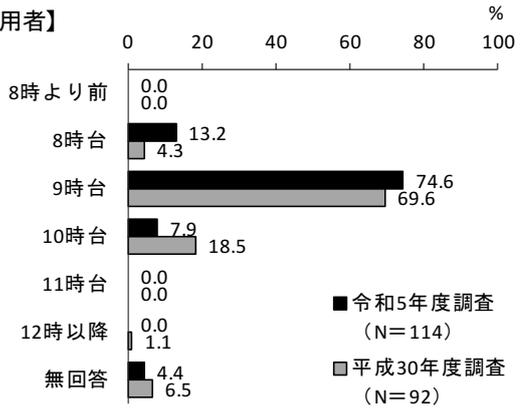
(3) 利用したい時間帯

①利用を希望する開始時間

「9時台」の割合が45.6%と最も高く、次いで「8時台」の割合が32.7%となっています。

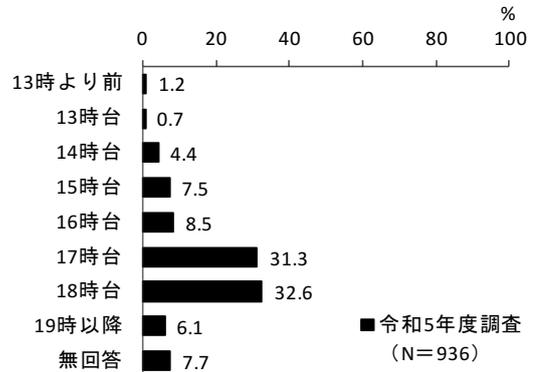


【幼稚園利用者】

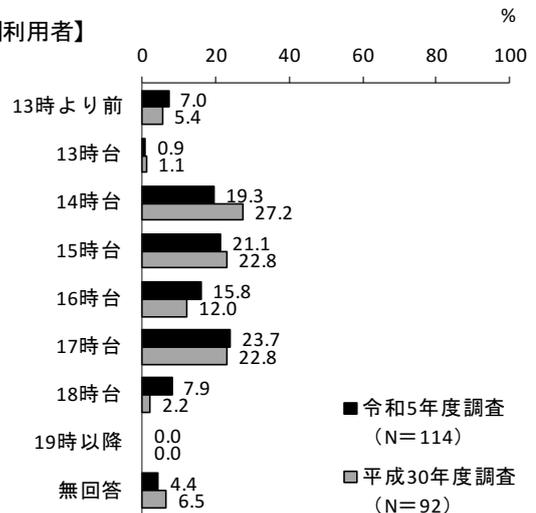


②利用を希望する終了時間

「18時台」の割合が32.6%と最も高く、次いで「17時台」の割合が31.3%となっています。



【幼稚園利用者】



7 あて名のお子さんの地域の子育て支援拠点事業の利用状況について

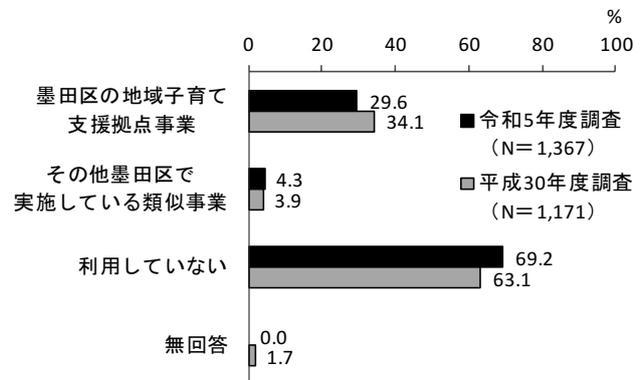
問 25 あて名のお子さんは、地域子育て支援拠点を利用していますか。

(1) 利用状況

「利用していない」の割合が 69.2% と最も高く、次いで「墨田区の地域子育て支援拠点事業」の割合が 29.6% となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

相談相手の有無別でみると、『相談できる人や場所がある／ある』では、「墨田区の地域子育て支援拠点事業」の割合が 31.3% となっています。



【相談相手の有無別】

単位：%

区分	有効回答数 (件)	墨田区の地域子育て支援拠点事業 ※	その他墨田区で実施している類似事業	利用していない	無回答
全体	1,367	29.6	4.3	69.2	0.0
相談できる人や場所がある／ある	1,196	31.3	4.3	67.5	0.0
相談できる人や場所がない／ない	169	17.8	4.7	81.1	0.0

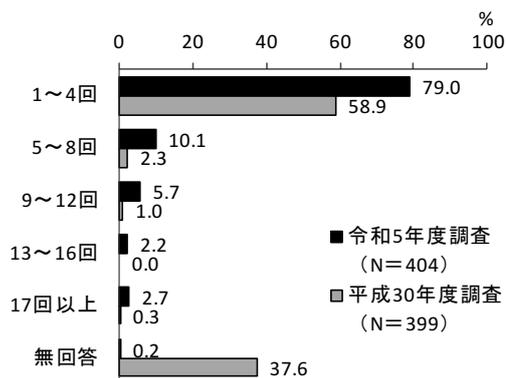
※相談相手の有無無回答者2人は除く

(2) 利用回数

①墨田区の地域子育て支援拠点事業（1か月あたり）

「1～4回」の割合が79.0%と最も高くなっています。

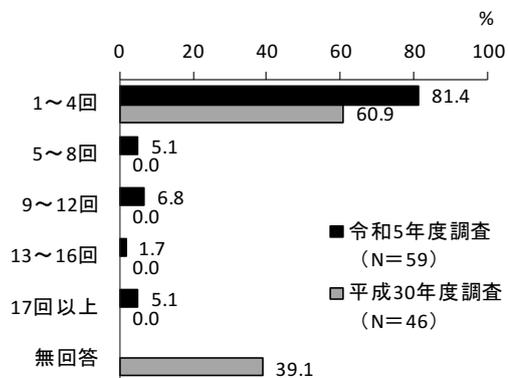
平成30年度調査と比較すると、「1～4回」の割合が増加しています。



②その他墨田区で実施している類似事業（1か月あたり）

「1～4回」の割合が81.4%と最も高くなっています。

平成30年度調査と比較すると、「1～4回」の割合が増加しています。

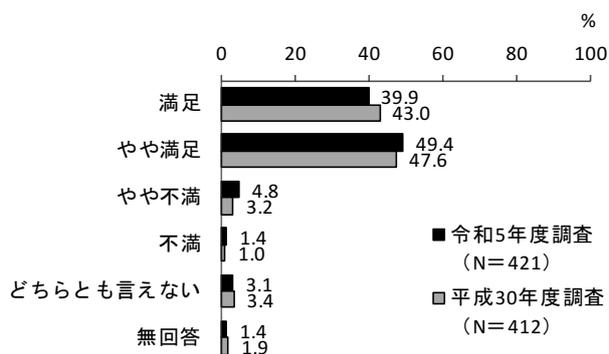


※問 25 で、「1」（墨田区の地域子育て支援拠点事業）、または「2」（その他類似事業）とお答えの方に伺います。

問 26 地域の子育て支援拠点の利用における満足度をお答えください。（あてはまる番号 1 つに○）

「満足」と「やや満足」を合わせた「満足」の割合が 89.3%、「やや不満」と「不満」を合わせた「不満」の割合が 6.2%となっています。

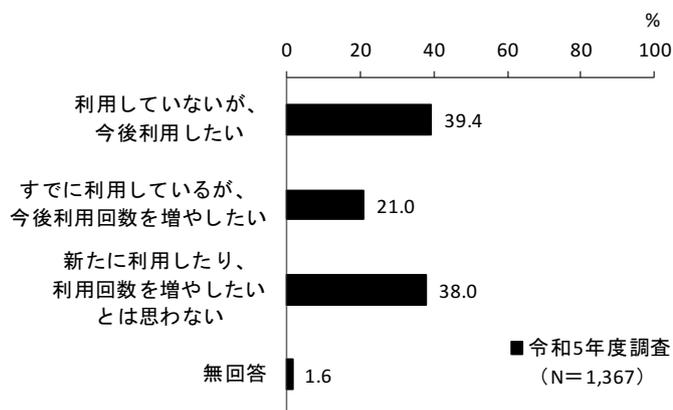
平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 27 問 25 の地域子育て支援拠点事業について、現在、利用している／利用していないに関わらず、今後利用したいと思いますか。また、どのくらい利用したいですか。

(1) 利用希望（あてはまる番号 1 つに○）

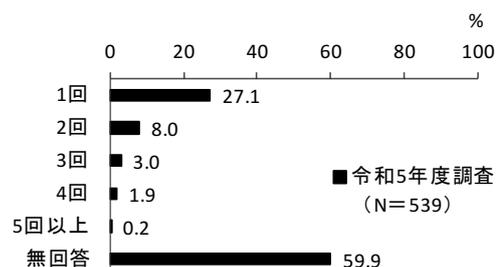
「利用していないが、今後利用したい」の割合が 39.4%と最も高く、次いで「新たに利用したり、利用回数を増やしたいとは思わない」の割合が 38.0%、「すでに利用しているが、今後利用回数を増やしたい」の割合が 21.0%となっています。



(2) 利用希望回数

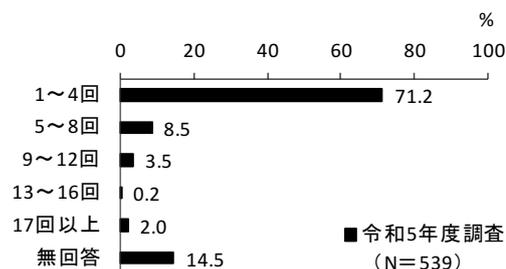
① 「利用していないが、今後利用したい」と回答した方（1 週あたり）

「1 回」の割合が 27.1%と最も高くなっています。



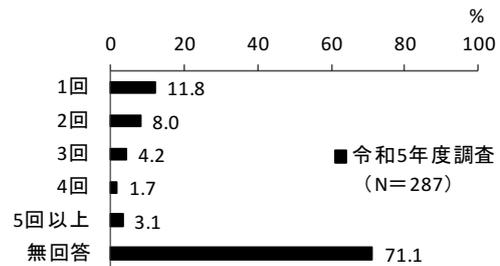
② 「利用していないが、今後利用したい」と回答した方（1 か月あたり）

「1~4 回」の割合が 71.2%と最も高くなっています。



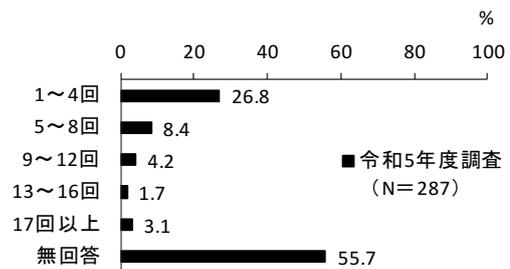
③ 「すでに利用しているが、今後利用回数を増やしたい」と回答した方（1週あたり）

「1回」の割合が11.8%と最も高くなっています。



④ 「すでに利用しているが、今後利用回数を増やしたい」と回答した方（1か月あたり）

「1～4回」の割合が26.8%と最も高くなっています。



8 あて名のお子さんの小学校就学後の放課後の過ごし方について

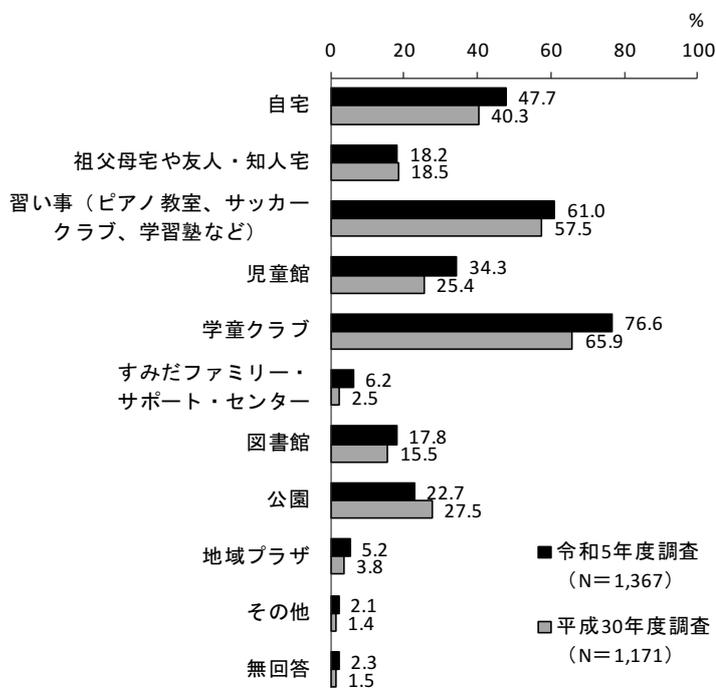
問 28 あて名のお子さんが就学した際、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。

(1) 小学生低学年（1～3年生）

1) 放課後に過ごさせたいと思う場所（居場所）

「学童クラブ」の割合が76.6%と最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」の割合が61.0%、「自宅」の割合が47.7%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「自宅」や「学童クラブ」「児童館」の割合が増加しています。



【母親の就労状況別】

母親の就労状況別でみると、『働いている』で「学童クラブ」の割合が高くなっています。また、『働いていない』では「自宅」「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」「学童クラブ」「公園」の割合が高くなっています。

	全 体	自 宅	祖 父 母 宅 や 友 人 ・ 知 人 宅	習 い 事 （ ピ ア ノ 教 室 、 サ ッ カ ー ク ラ ブ 、 学 習 塾 ）	児 童 館	学 童 ク ラ ブ	ポ タ ト ・ サ ミ タ ー ・ サ ン タ ー	図 書 館	公 園	地 域 プ ラ ザ	そ の 他	無 回 答
全 体	1367	47.7	18.2	61.0	34.3	76.6	6.2	17.8	22.7	5.2	2.1	2.3
働いている	1118	42.2	17.8	58.3	34.3	83.7	6.8	16.5	18.5	5.3	2.0	2.1
働いていない	245	73.5	20.0	73.9	33.9	43.7	3.7	23.7	41.6	4.9	2.9	2.9

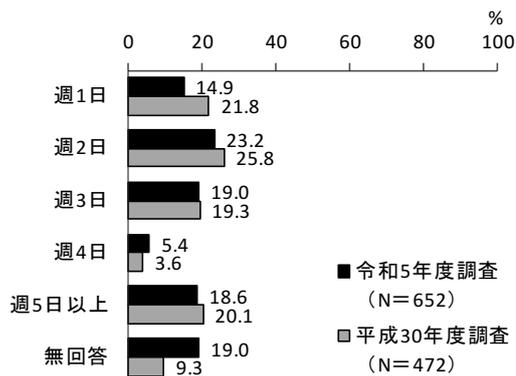
※母親の就労状況無回答者4人は除く

2) 週あたりの希望の利用回数

① 自宅

「週2日」の割合が23.2%と最も高く、次いで「週3日」の割合が19.0%、「週5日以上」の割合が18.6%となっています。

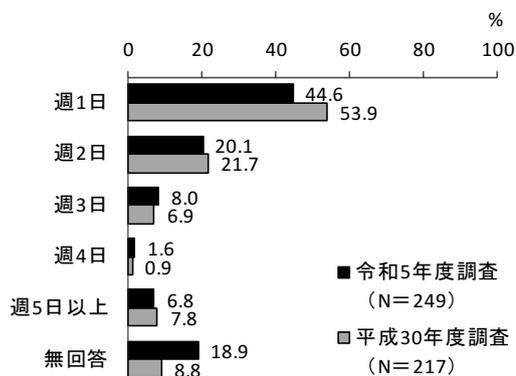
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



② 祖父母宅や友人・知人宅

「週1日」の割合が44.6%と最も高く、次いで「週2日」の割合が20.1%となっています。

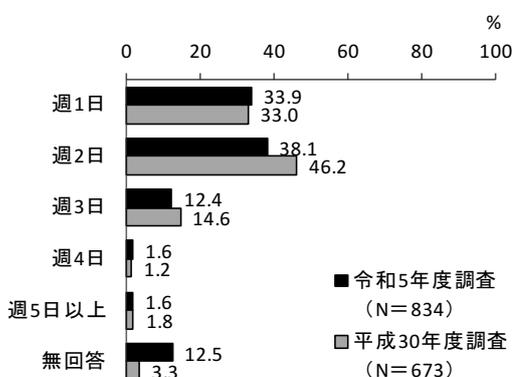
平成30年度調査と比較すると、「週1日」の割合が減少しています。



③ 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）

「週2日」の割合が38.1%と最も高く、次いで「週1日」の割合が33.9%となっています。

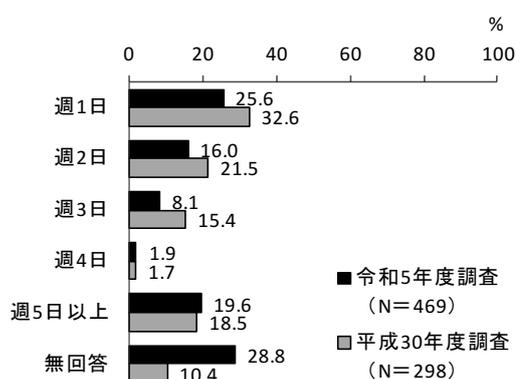
平成30年度調査と比較すると、「週2日」の割合が減少しています。



④ 児童館

「週1日」の割合が25.6%と最も高く、次いで「週5日以上」の割合が19.6%、「週2日」の割合が16.0%となっています。

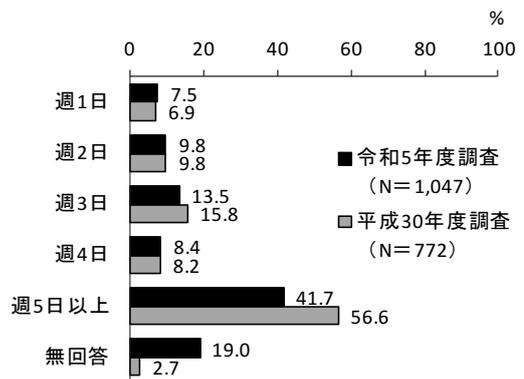
平成30年度調査と比較すると、「週1日」「週2日」「週3日」の割合が減少しています。



⑤学童クラブ

「週5日以上」の割合が41.7%と最も高く、次いで「週3日」の割合が13.5%となっています。

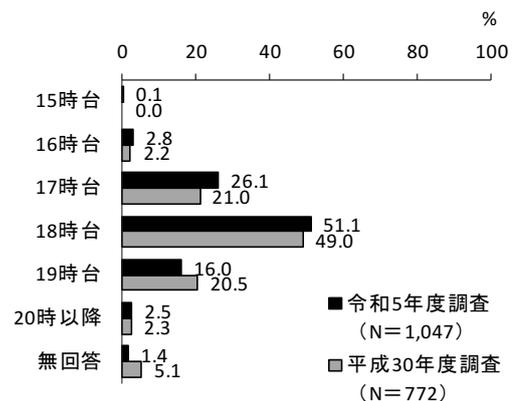
平成30年度調査と比較すると、「週5日以上」の割合が減少しています。



【学童クラブの希望終了時間】

「18時台」の割合が51.1%と最も高く、次いで「17時台」の割合が26.1%、「19時台」の割合が16.0%となっています。

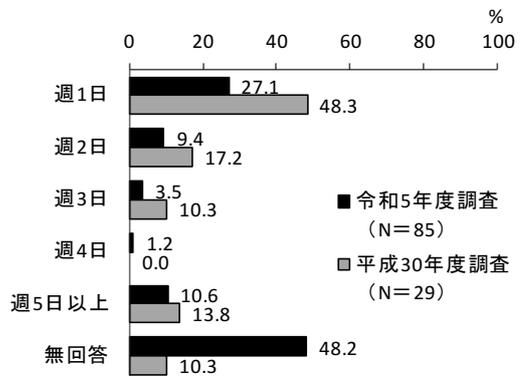
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



⑥すみだファミリー・サポート・センター

「週1日」の割合が27.1%と最も高くなっています。

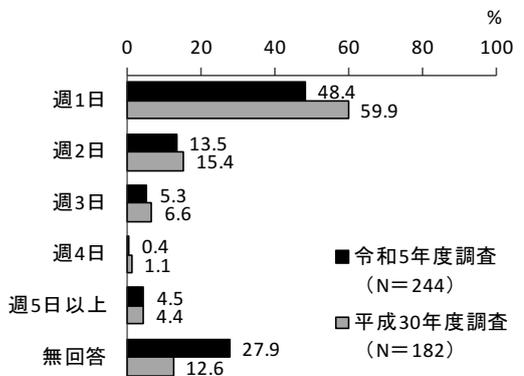
平成30年度調査と比較すると、「週1日」の割合が大きく減少しています。



⑦図書館

「週1日」の割合が48.4%と最も高く、次いで「週2日」の割合が13.5%となっています。

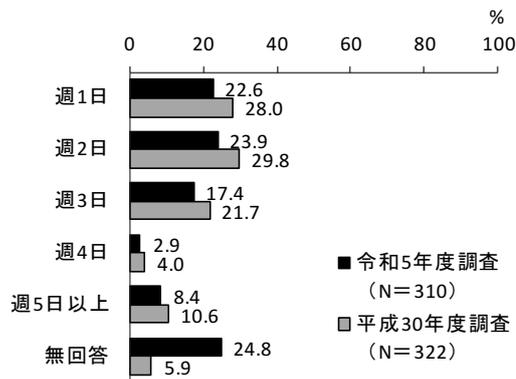
平成30年度調査と比較すると、「週1日」の割合が減少しています。



⑧公園

「週 2 日」の割合が 23.9%と最も高く、次いで「週 1 日」の割合が 22.6%、「週 3 日」の割合が 17.4%となっています。

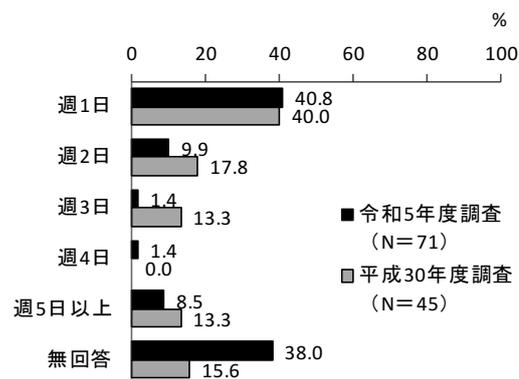
平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



⑨地域プラザ

「週 1 日」の割合が 40.8%と最も高くなっています。

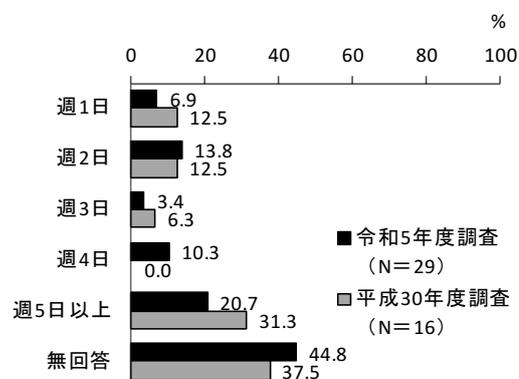
平成 30 年度調査と比較すると、「週 2 日」「週 3 日」の割合が減少しています。



⑩その他

「週 5 日以上」の割合が 20.7%と最も高く、次いで「週 2 日」の割合が 13.8%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

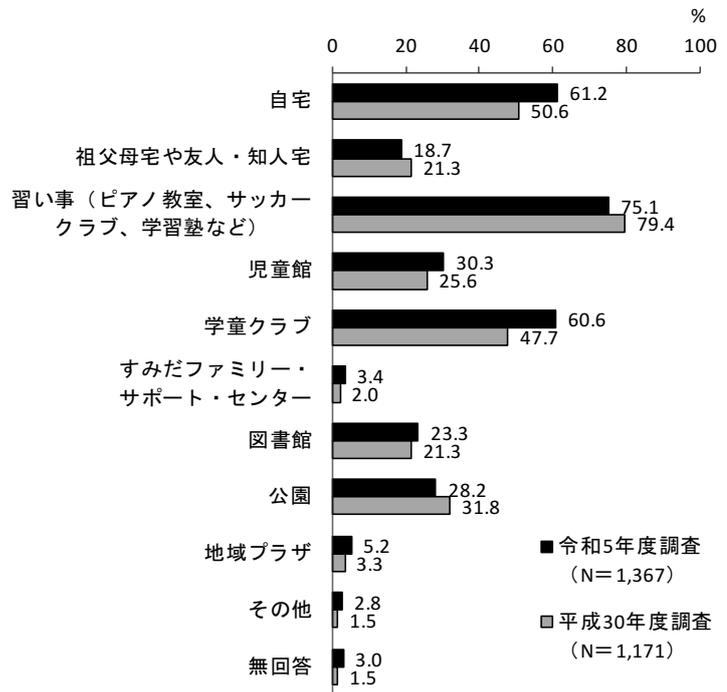


(2) 小学生高学年（4～6年生）

1) 放課後に過ごさせたいと思う場所（居場所）

「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」の割合が最も高く75.1%、次いで「自宅」の割合が61.2%、「学童クラブ」の割合が60.6%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「自宅」や「児童館」「学童クラブ」の割合が増加しています。

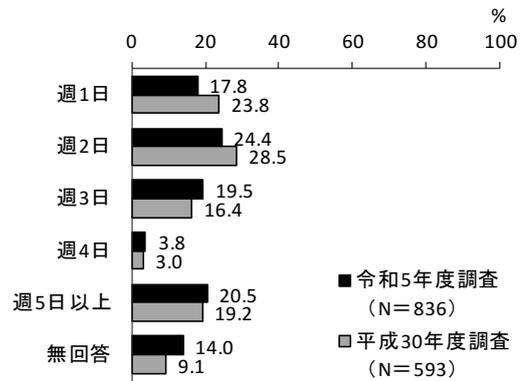


2) 週あたりの希望の利用回数

①自宅

「週2日」の割合が最も高く24.4%、次いで「週5日以上」の割合が20.5%となっています。

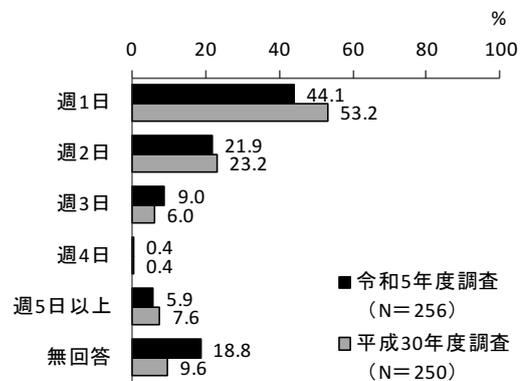
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



②祖父母宅や友人・知人宅

「週1日」の割合が最も高く44.1%、次いで「週2日」の割合が21.9%となっています。

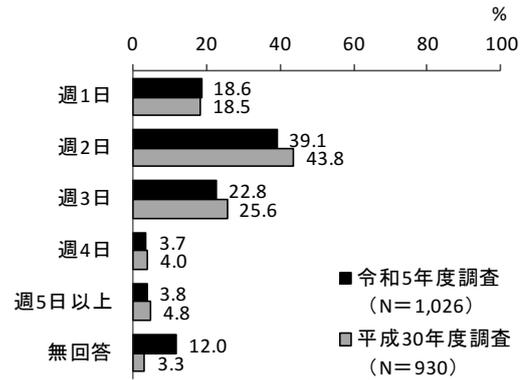
平成30年度調査と比較すると、「週1日」の割合が減少しています。



③習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）

「週2日」の割合が最も高く39.1%、次いで「週3日」の割合が22.8%となっています。

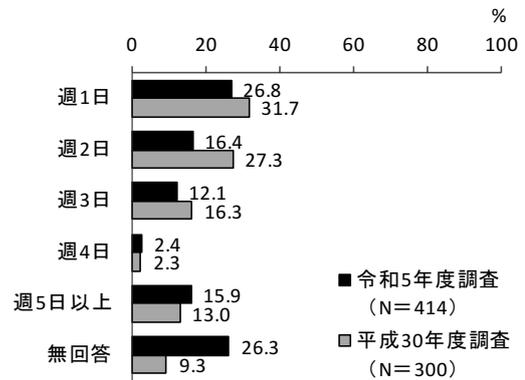
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



④児童館

「週1日」の割合が最も高く26.8%、次いで「週2日」の割合が16.4%となっています。

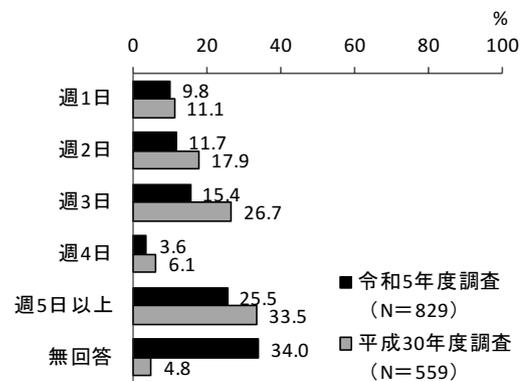
平成30年度調査と比較すると、「週2日」の割合が大きく減少しています。



⑤学童クラブ

「週5日以上」の割合が最も高く25.5%、次いで「週3日」の割合が15.4%となっています。

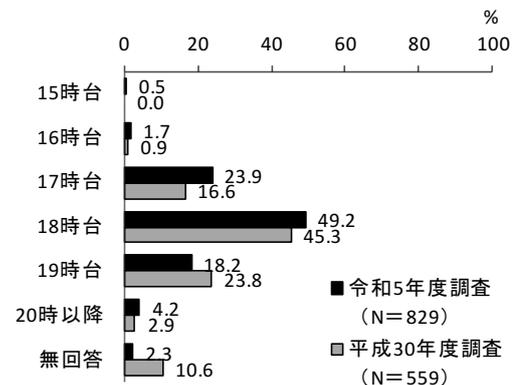
平成30年度調査と比較すると、いずれも減少しています。



【学童クラブの希望終了時間】

「18時台」の割合が49.2%と最も高く、次いで「17時台」の割合が23.9%、「19時台」の割合が18.2%となっています。

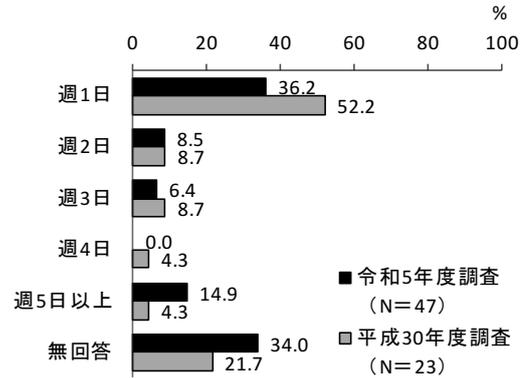
平成30年度調査と比較すると、「19時台」の割合が減少しています。



⑥すみだファミリー・サポート・センター

「週1日」の割合が最も高く36.2%、次いで「週5日以上」の割合が14.9%、となっています。

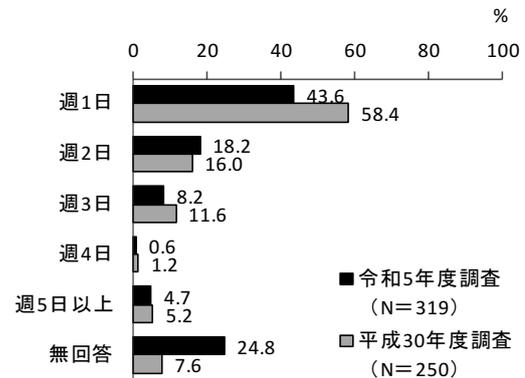
平成30年度調査と比較すると、「週1日」の割合が減少し、「週5日以上」の割合が増加しています。



⑦図書館

「週1日」の割合が最も高く43.6%、次いで「週2日」の割合が18.2%、となっています。

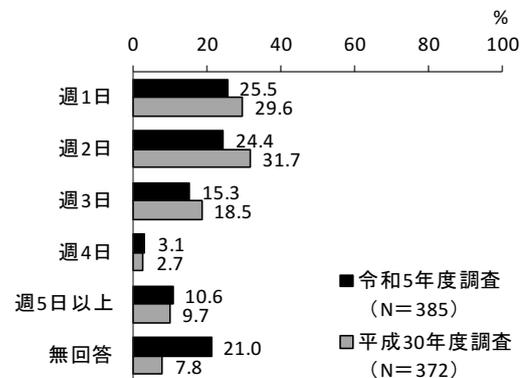
平成30年度調査と比較すると、「週1日」の割合が減少しています。



⑧公園

「週1日」の割合が最も高く25.5%、次いで「週2日」の割合が24.4%、となっています。

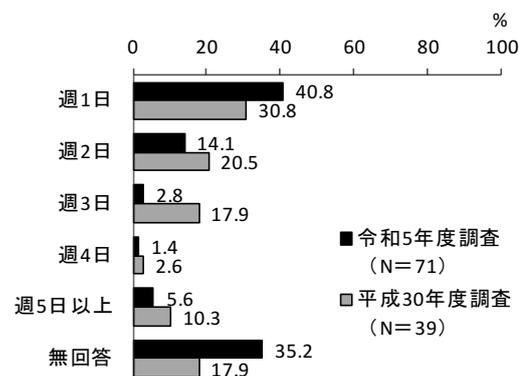
平成30年度調査と比較すると、「週1日」「週2日」「週3日」の割合が減少しています。



⑨地域プラザ

「週1日」の割合が最も高く40.8%、次いで「週2日」の割合が14.1%、となっています。

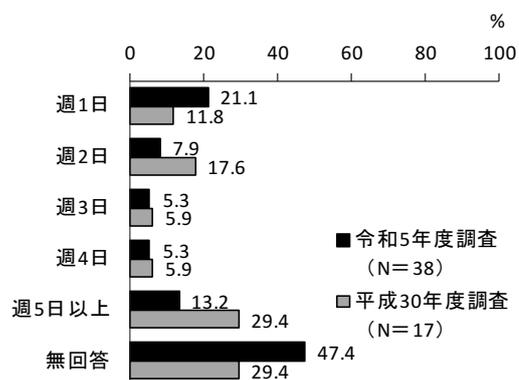
平成30年度調査と比較すると、「週1日」の割合が増加し、「週3日」の割合が減少しています。



⑩その他

「週1日」の割合が最も高く21.1%、次いで「週5日以上」の割合が13.2%、となっています。

平成30年度調査と比較すると、「週1日」の割合が増加し、「週2日」「週5日以上」の割合が減少しています。



※問 28 の (1) または (2) で、「5」(学童クラブ) とお答えの方に伺います。

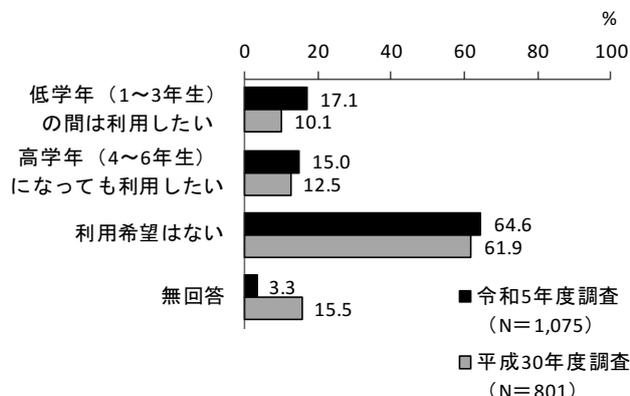
問 29 あて名のお子さんについて、土曜や日曜・祝日、長期休暇に、学童クラブの利用希望はありますか。それぞれについて利用希望、希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。

(1) 土曜

1) 学童クラブの利用希望 (あてはまる番号 1 つに○)

「利用希望はない」の割合が 64.6% と最も高く、「低学年 (1~3 年生) の間は利用したい」の割合は 17.1%、「高学年 (4~6 年生) になっても利用したい」の割合は 15.0%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

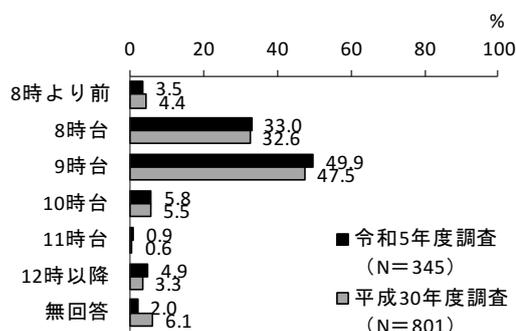


2) 利用したい時間帯

①利用を希望する開始時間

「9 時台」の割合が 49.9% と最も高く、「8 時台」の割合が 33.0% となっています。

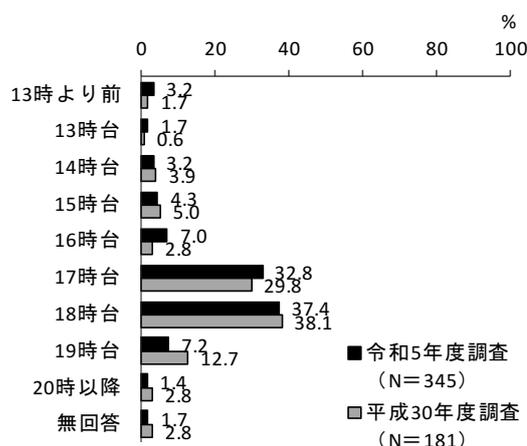
平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



②利用を希望する終了時間

「18 時台」の割合が 37.4% と最も高く、「17 時台」の割合が 32.8% となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

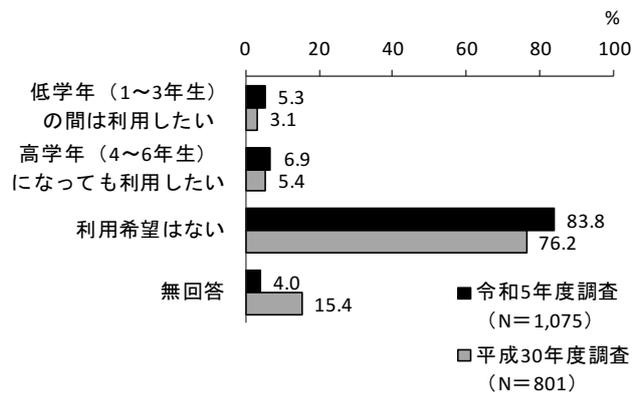


(2) 日曜・祝日

1) 学童クラブの利用希望（あてはまる番号1つに○）

「利用希望はない」の割合が83.8%と最も高く、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」の割合は5.3%、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」の割合は6.9%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

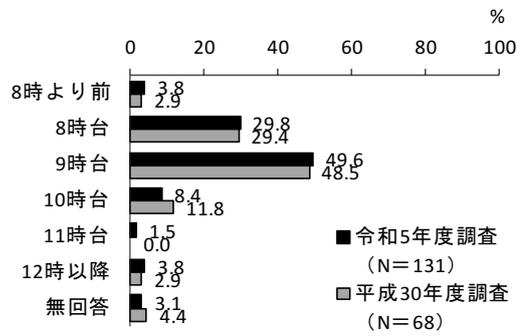


2) 利用したい時間帯

①利用を希望する開始時間

「9時台」の割合が49.6%と最も高く、「8時台」の割合が29.8%となっています。

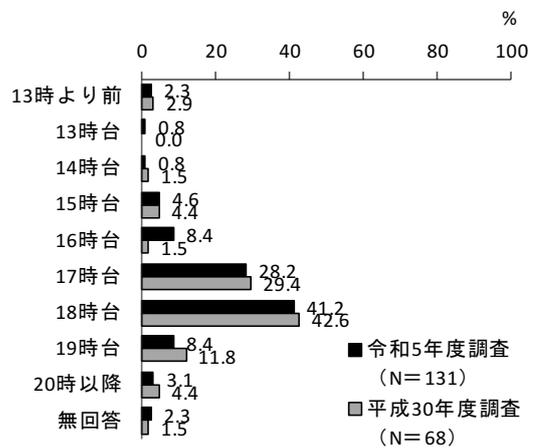
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



②利用を希望する終了時間

「18時台」の割合が41.2%と最も高く、「17時台」の割合が28.2%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

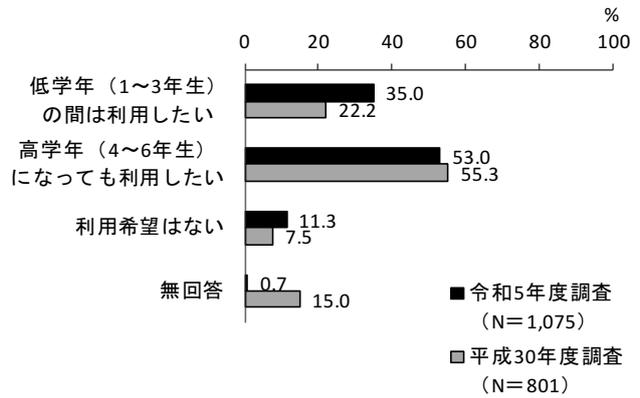


(3) 夏休みなど長期休暇

1) 学童クラブの利用希望（あてはまる番号1つに○）

「高学年（4～6年生）になっても利用したい」の割合が53.0%と最も高く、次いで「低学年（1～3年生）の間は利用したい」の割合は35.0%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」の割合が増加しています。

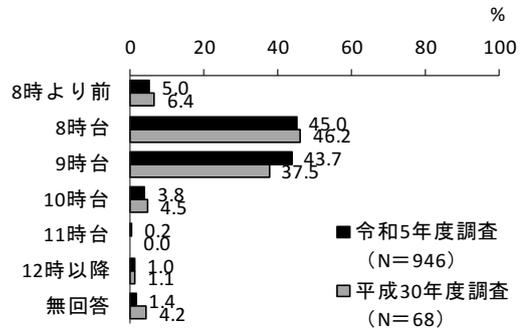


2) 利用したい時間帯

①利用を希望する開始時間

「8時台」の割合が45.0%と最も高く、「9時台」の割合が43.7%となっています。

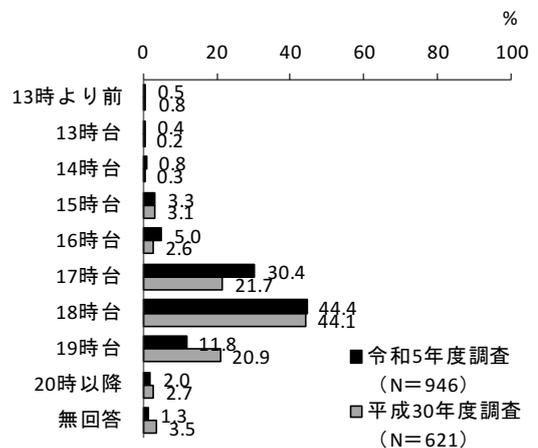
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



②利用を希望する終了時間

「18時台」の割合が44.4%と最も高く、「17時台」の割合が30.4%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



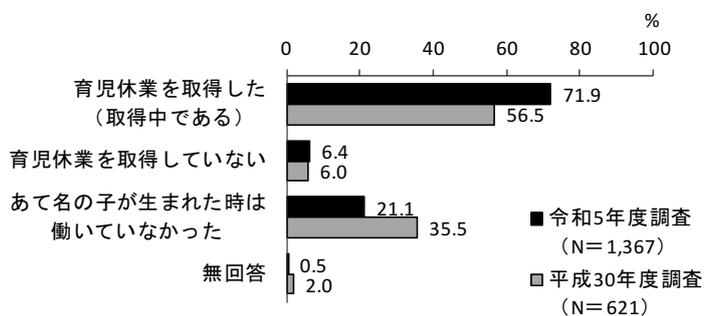
9 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

問 30 あて名のお子さんが生まれた時、母親・父親はそれぞれ育児休業を取得しましたか。

(1) 母親

「育児休業を取得した（取得中である）」の割合が71.9%、「育児休業を取得していない」の割合が6.4%となっています。

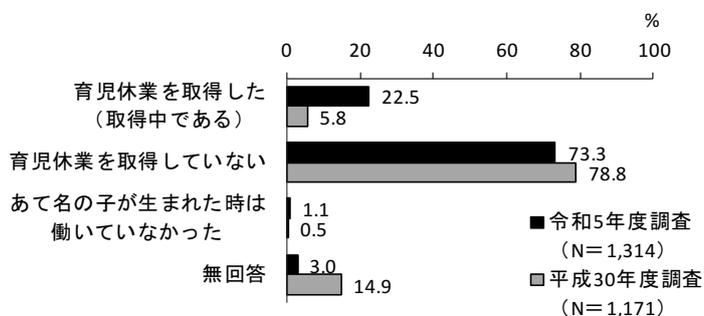
平成30年度調査と比較すると、「育児休業を取得した（取得中である）」の割合が増加しています。



(2) 父親

「育児休業を取得していない」の割合が73.3%、「育児休業を取得した（取得中である）」の割合が22.5%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「育児休業を取得した（取得中である）」の割合が増加しています。



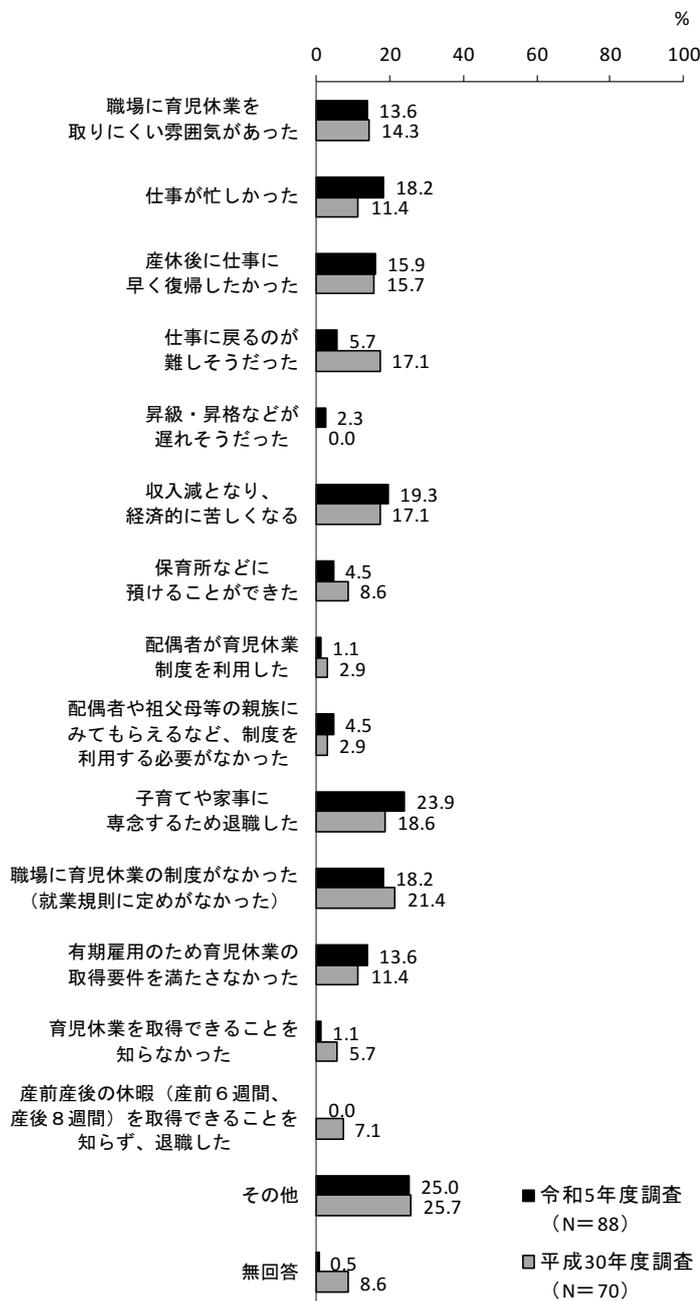
※（１）または（２）で、「２」（育児休業を取得していない）とお答えの方に伺います。

（１）-１または（２）-１
 育児休業を取得していない理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

（１）母親

「子育てや家事に専念するため退職した」の割合が23.9%と最も高く、次いで「収入減となり、経済的に苦しくなる」の割合が19.3%、「仕事が忙しかった」と「職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」の割合がともに18.2%となっています。

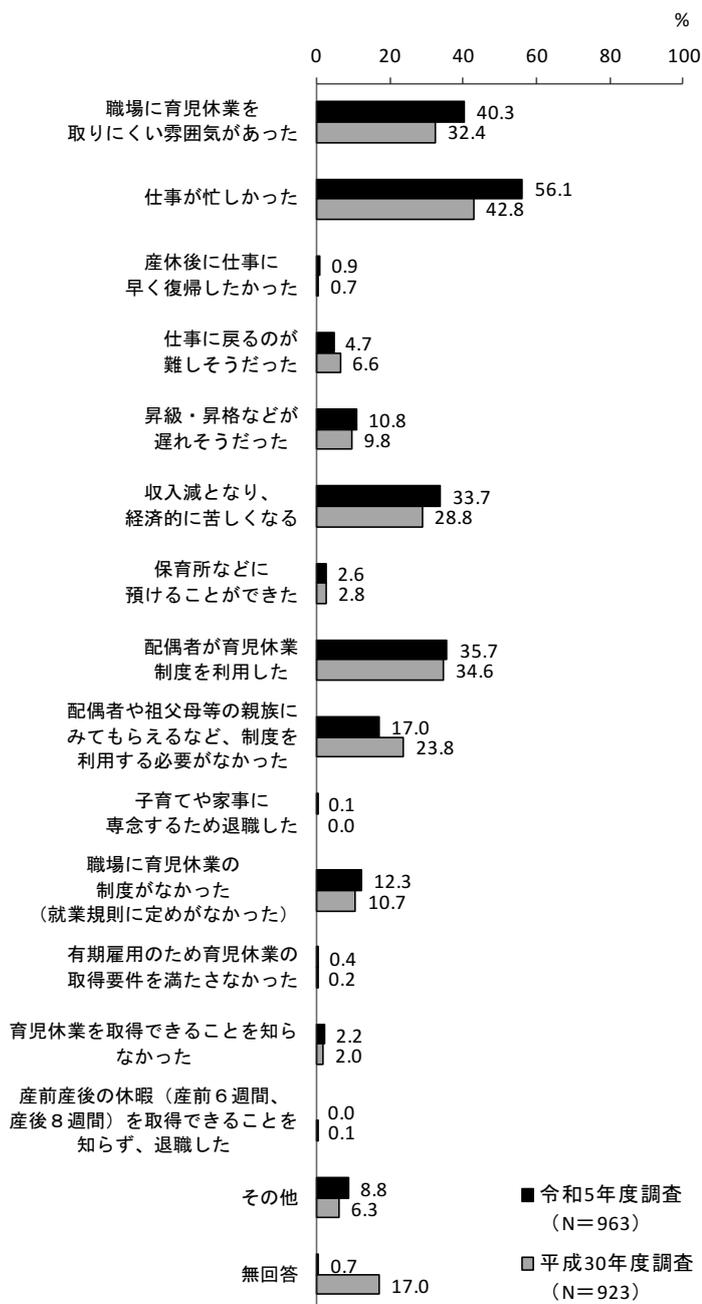
平成30年度調査と比較すると、「仕事に戻るのが難しそうだった」「職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」の割合が減少し、「仕事が忙しかった」「子育てや家事に専念するため退職した」が増加しています。



(2) 父親

「仕事が忙しかった」の割合が56.1%と最も高く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」の割合が40.3%、「配偶者が育児休業制度を利用した」の割合が35.7%、「収入源となり、経済的に苦しくなる」の割合が33.7%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」「仕事が忙しかった」の割合が増加しています。

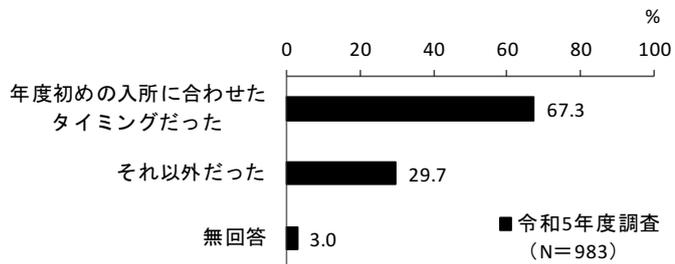


※（１）または（２）で、「１」（育児休業を取得した（取得中である））とお答えの方に伺います。

（１）-２または（２）-２
 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所の入所に合わせたタイミングでしたか。（あてはまる番号１つに○）

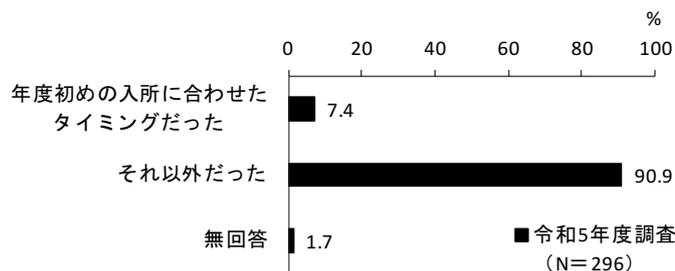
（１）母親

「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」の割合が67.3%となっています。



（２）父親

「それ以外だった」の割合が90.9%となっています。



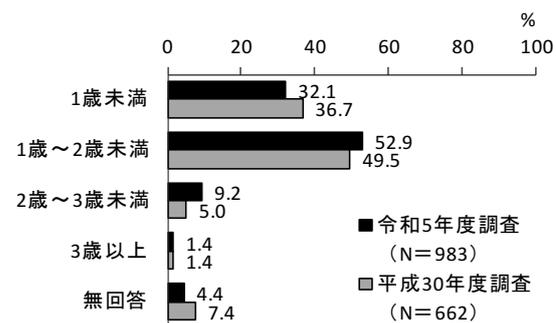
（１）-３または（２）-３
 取得した（取得中の）育児休業は、お子さんが何歳何ヶ月のときまで取得しましたか（取得予定ですか）。
 また、希望として、お子さんが何歳何か月のときまで育児休業を取りたかったですか（取りたいですか）。

（１）母親

①実際の取得期間

「1歳～2歳未満」の割合が52.9%と最も高く、次いで「1歳未満」が32.1%となっています。

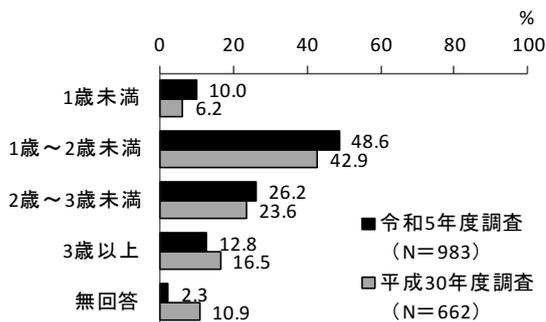
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



②希望の取得期間

「1歳～2歳未満」の割合が48.6%と最も高く、次いで「2歳～3歳未満」が26.2%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

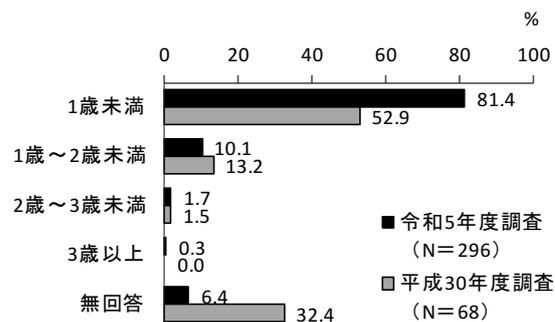


(2) 父親

① 実際の取得期間

「1歳未満」の割合が81.4%と最も高く、次いで「1歳～2歳未満」の割合が10.1%となっています。

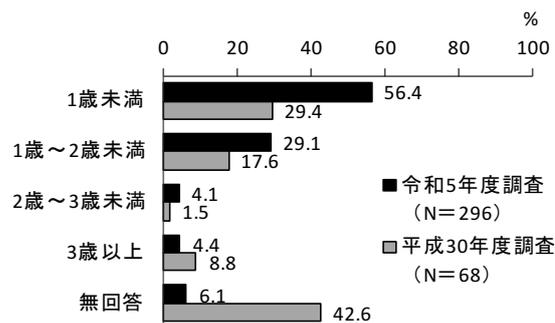
平成30年度調査と比較すると、「1歳未満」の割合が増加しています。



② 希望の取得期間

「1歳未満」の割合が56.4%と最も高く、次いで「1歳～2歳未満」の割合が29.1%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「1歳未満」の割合が増加しています。



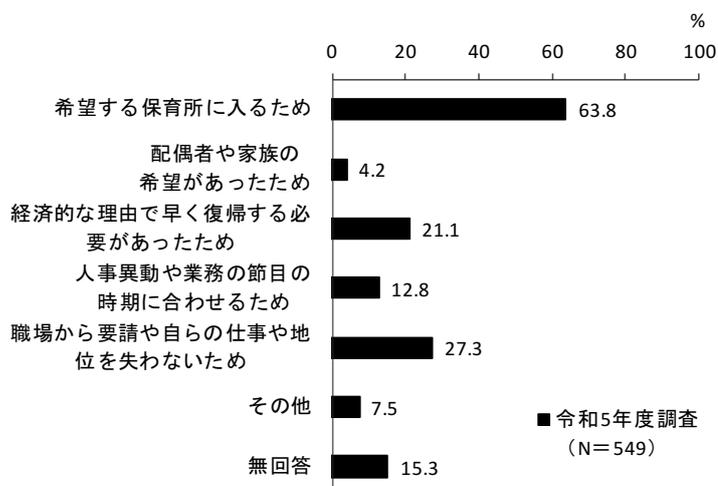
(1) -4 または (2) -4

希望の時期に復帰しなかった(しない)理由について伺います。(あてはまる番号すべてに○)

(1) 母親

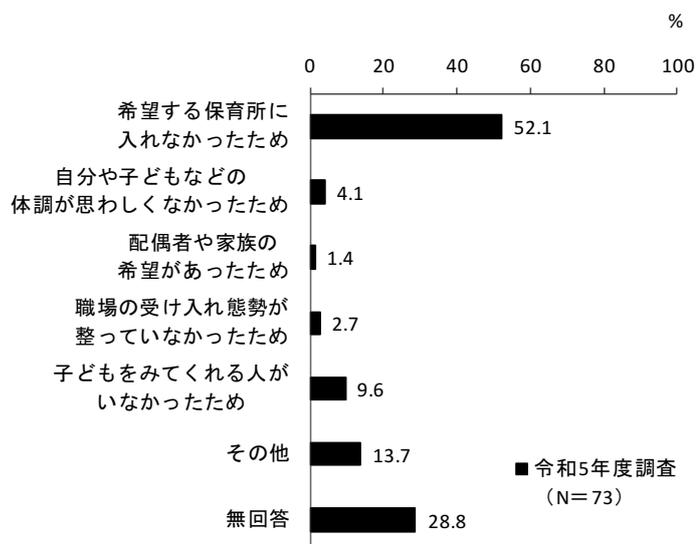
① 希望より早く復帰した(する)理由

「希望する保育所に入るため」の割合が63.8%と最も高く、次いで「職場から要請や自らの仕事や地位を失わないため」の割合が27.3%、「経済的な理由で早く復帰する必要があるため」の割合が21.1%、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」の割合が12.8%、「その他」の割合が7.5%、「無回答」の割合が15.3%となっています。



② 希望より遅く復帰した(する)理由

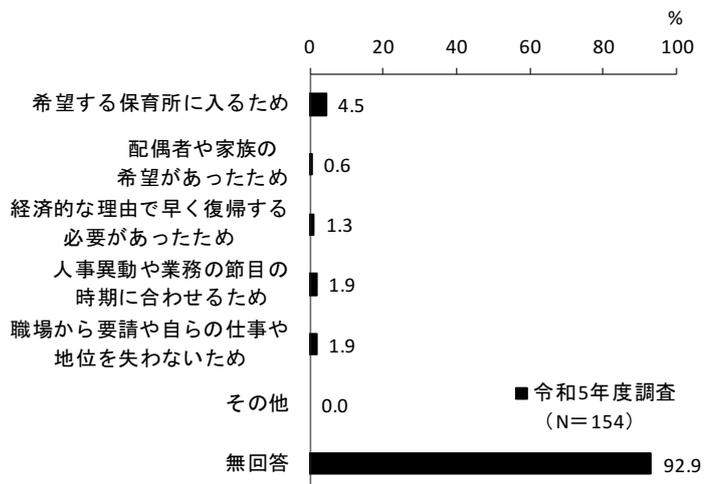
「希望する保育所に入れなかったため」の割合が52.1%と最も高くなっています。



(2) 父親

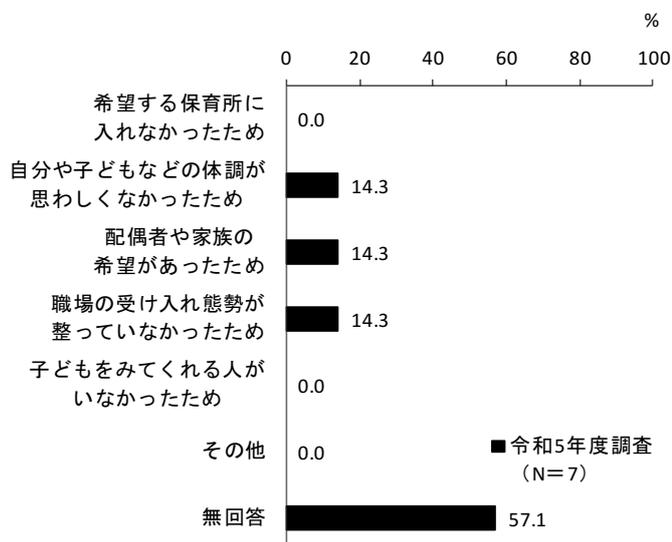
①希望より早く復帰した(する)理由

「希望する保育所に入るため」の割合が4.5%となっています。



②希望より遅く復帰した(する)理由

「自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため」「配偶者や家族の希望があったため」「職場の受け入れ態勢が整っていなかったため」の割合がそれぞれ14.3%となっています。

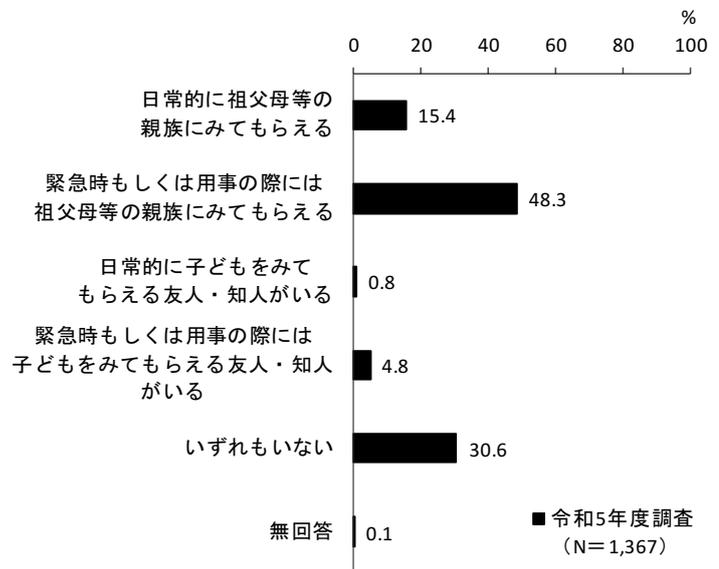


10 子育て環境や不安・悩みなどについて

【子育て環境について】

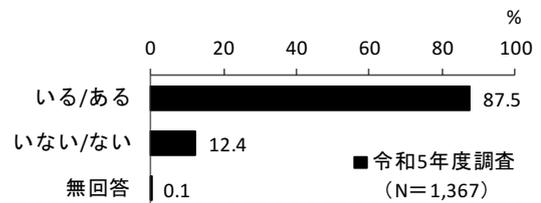
問 31 日ごろ、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(あてはまる番号1つに○)

「緊急時もしくは用事に際には祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が48.3%と最も高く、次いで「いずれもない」の割合が30.6%となっています。



問 32 子育てに関して、気軽に相談できる人や場所はありますか。(あてはまる番号1つに○)

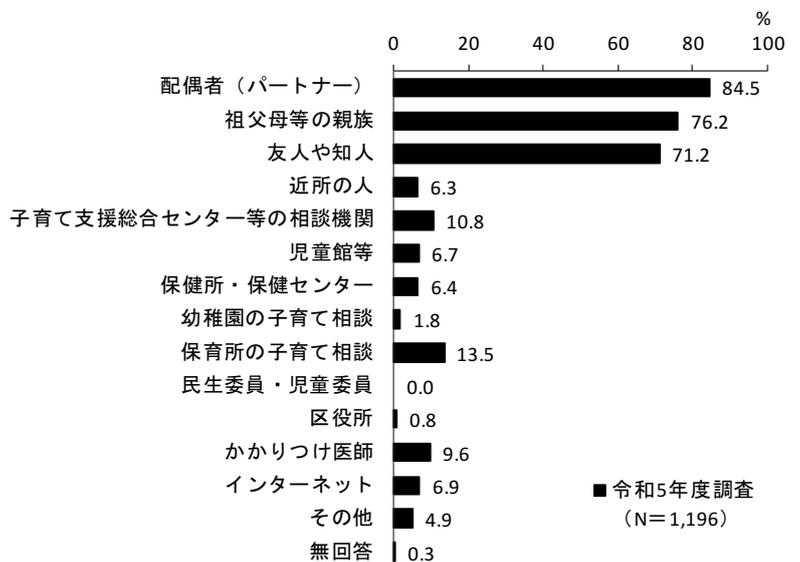
「いる／ある」の割合が87.5%、「いない／ない」の割合が12.4%となっています。



※問 32 で、「1」(いる/ある)とお答えの方に伺います。

問 33 子育てや教育に関して、気軽に相談できる人や場所はどのようなところですか。(あてはまる番号すべてに○)

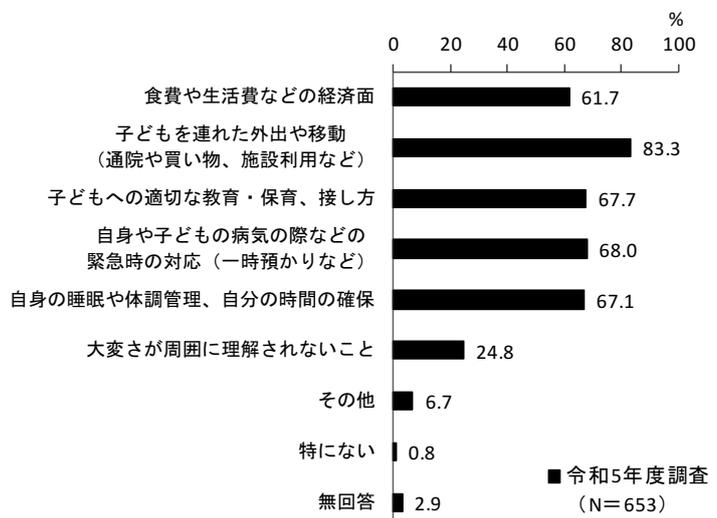
「配偶者(パートナー)」の割合が 84.5%と最も高く、次いで「祖父母等の親族」の割合が 76.2%、「友人や知人」の割合が 71.2%となっています。



※2人以上のお子さんをお持ちの方に伺います。

問 34 2人以上の子どもを持ちながらの生活や育児で大変なことは何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

「子どもを連れて外出や移動(通院や買い物、施設利用など)」の割合が 83.3%と最も高く、次いで「自身や子どもの病気の際などの緊急時の対応(一時預かりなど)」の割合が 68.0%、「子どもへの適切な教育・保育、接し方」の割合が 67.7%、「自身の睡眠や体調管理、自分の時間の確保」の割合が 67.1%となっています。



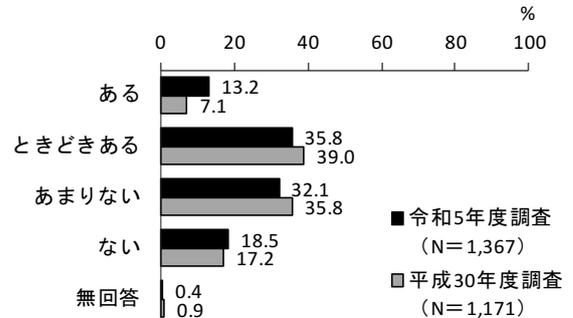
【子育ての不安や孤立感について】

問 35 日ごろ、子育てを行うにあたり、孤立感を感じることはありますか。(あてはまる番号1つに○)

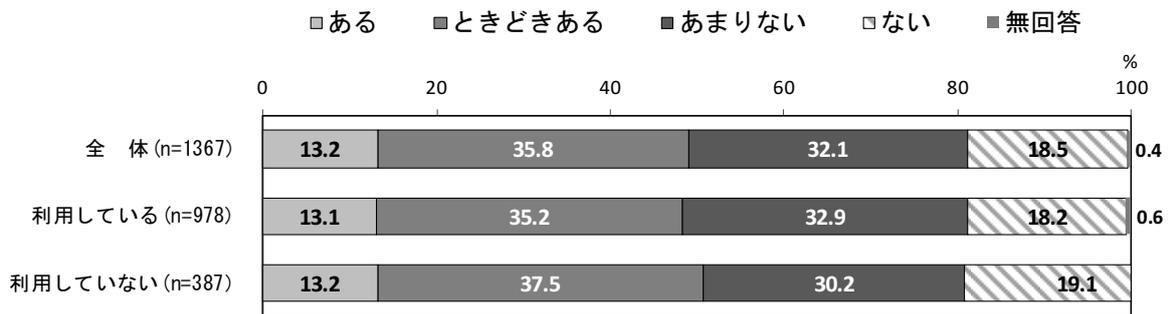
「ある」と「ときどきある」をあわせた“感じることもある”の割合が49.0%、「あまりない」と「ない」をあわせた“感じることはない”の割合が50.6%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

平日の定期的な教育・保育事業の利用別でみると、大きな差異はみられません。



【平日の定期的な教育・保育事業の利用別】



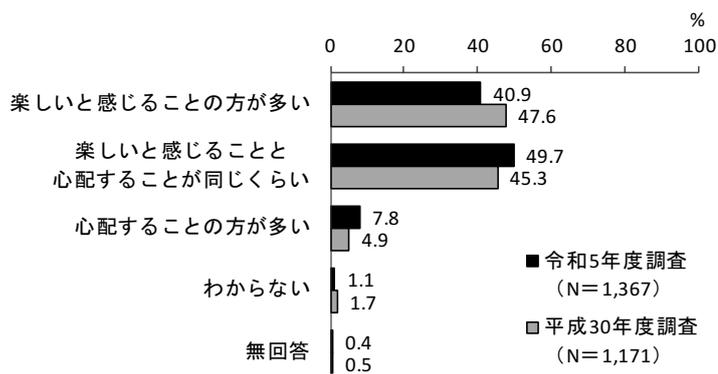
※利用状況無回答者2人は除く

問 36 あなたは、子育てをどのように感じていますか。(あてはまる番号 1 つに○)

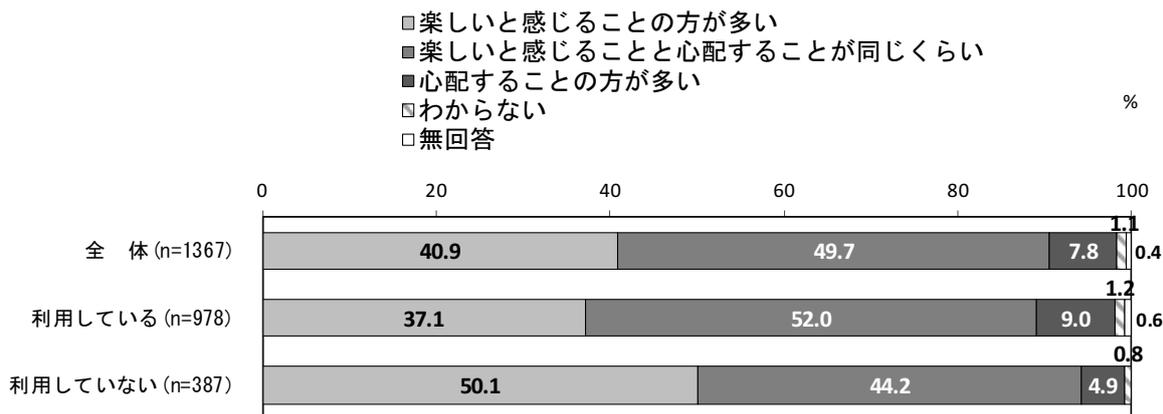
「楽しいと感じることと心配することが同じくらい」の割合が 49.7% と最も高く、次いで「楽しいと感じることの方が多し」の割合が 40.9% となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

平日の定期的な教育・保育事業の利用別でみると、『利用している』に比べ、『利用していない』で「楽しいと感じることの方が多し」の割合が高くなっています。



【平日の定期的な教育・保育事業の利用別】

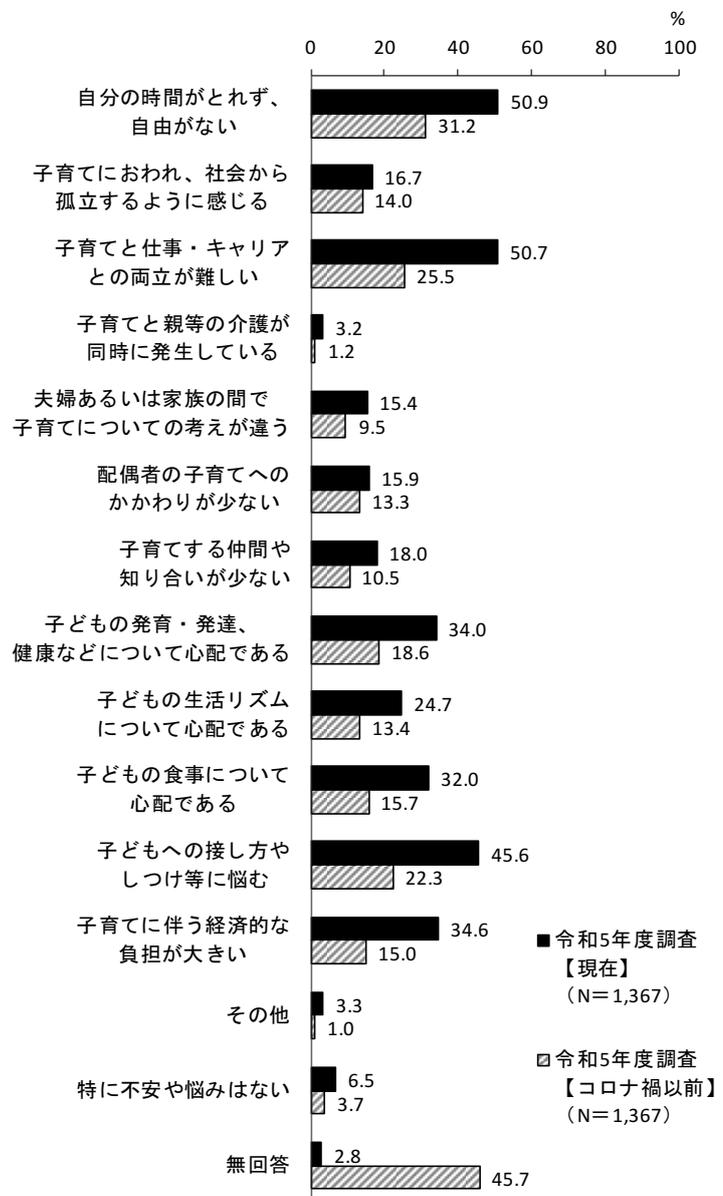


※利用状況無回答者2人は除く

問 37 あなたは、子育てでどのような不安や悩みを持っていますか。「コロナ禍以前（2020 年より前）」及び「現在」についてそれぞれお答えください。（コロナ禍以前にお子様が生まれていない場合は空欄としてください）（あてはまるものすべてに○）

現在の不安や悩みでは、「自分の時間が取れず、自由がない」の割合が 50.9%と最も高く、次いで「子育てと仕事・キャリアとの両立が難しい」の割合が 50.7%、「子どもへの接し方やしつけ等に悩む」の割合が 45.6%、「子育てに伴う経済的な負担が大きい」の割合が 34.6%となっています。

コロナ禍以前（2020 年より前）でも、「自分の時間が取れず、自由がない」の割合が 31.2%と最も高く、次いで「子育てと仕事・キャリアとの両立が難しい」の割合が 25.5%と高くなっています。

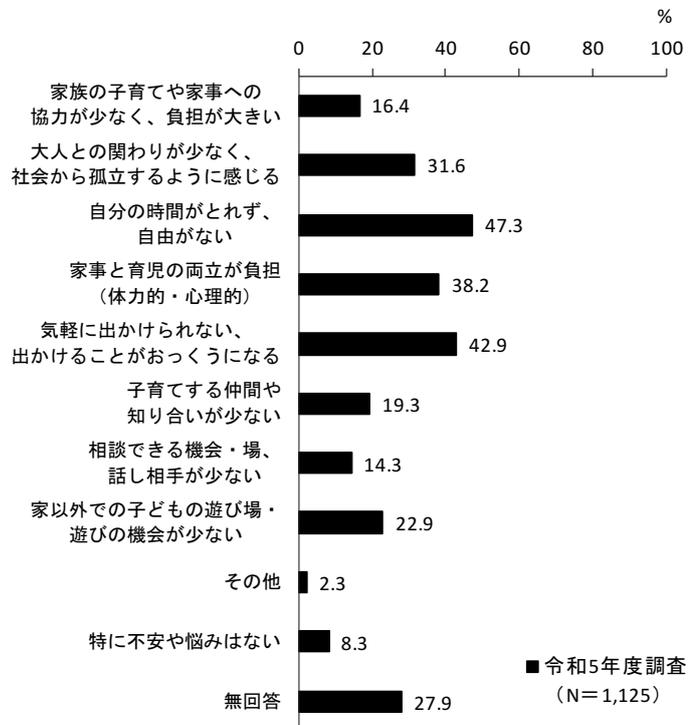


【在宅子育てについて】

※育児休業取得経験のある方、または、お子さんが幼稚園や保育所などの定期的な教育・保育事業を利用していない方

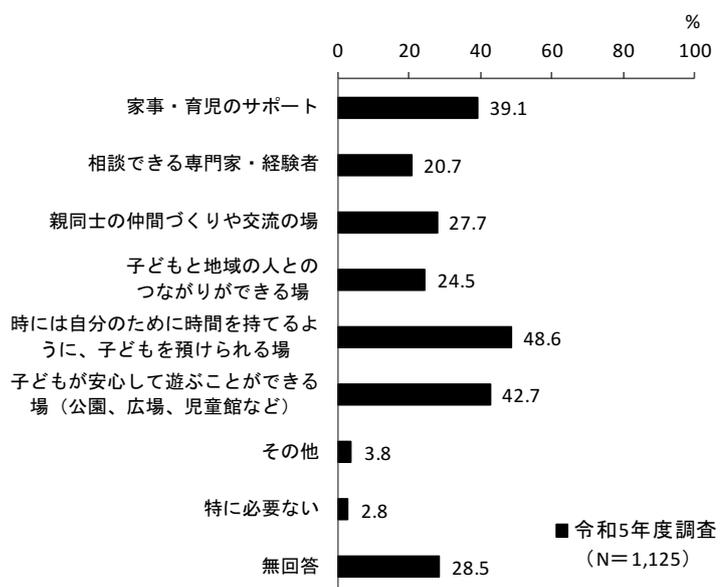
問 38 在宅子育ての不安や悩みはありますか。(現在復職等で定期的な教育・保育事業を利用している方は在宅育児中の様子を振り返ってお答えください) (あてはまる番号すべてに○)

「自分の時間がとれず、自由がない」の割合が 47.3%と最も高く、次いで「気軽に出かけられない、出かけることがおっくうになる」の割合が 42.9%、「家事と育児の両立が負担(体力的・心理的)」の割合が 38.2%となっています。



問 39 在宅子育ての不安感や孤立感を和らげるためにどのようなことが必要だと思いますか。(あてはまる番号すべてに○)

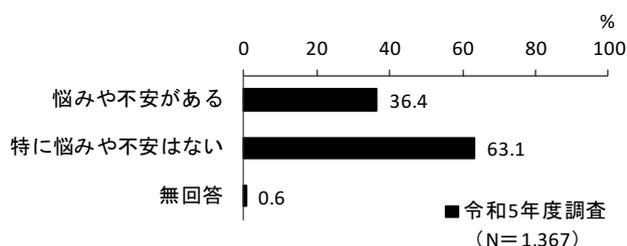
「時には自分のための時間を持てるように、子どもを預けられる場」の割合が 48.6%と最も高く、次いで「子どもが安心して遊ぶことができる場(公園、広場、児童館など)」の割合が 42.7%、「家事・育児のサポート」の割合が 39.1%となっています。



【療育について】

問 40 お子さんの発育・発達に関する不安や悩みはありますか。(あてはまる番号1つに○)

「悩みや不安がある」の割合が36.4%、「特に悩みや不安はない」の割合が63.1%となっています。

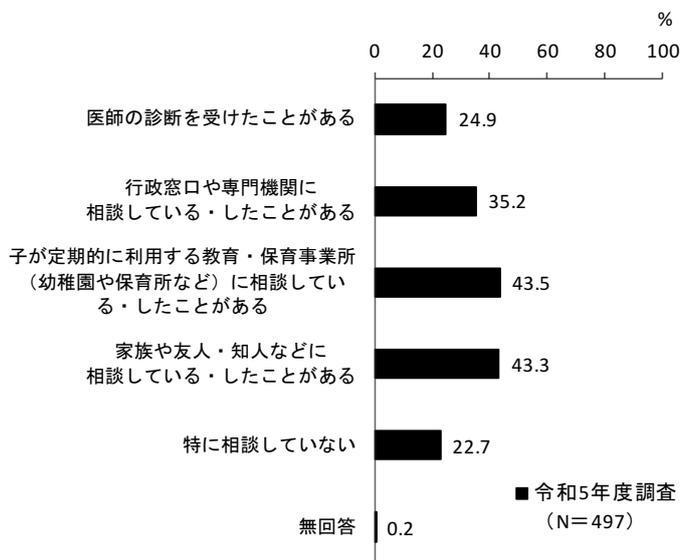


※問 40 で、「1」(悩みや不安がある)と回答した方に伺います。

問 41 お子さんの発育・発達に関する不安や悩みについて、どのような対応をしていますか。(あてはまる番号すべてに○)

「子が定期的に利用する教育・保育事業所(幼稚園や保育所など)に相談している・したことがある」の割合が43.5%と最も高く、「家族や友人・知人などに相談している・したことがある」の割合が43.3%、「行政窓口や専門機関に相談している・したことがある」の割合が35.2%となっています。

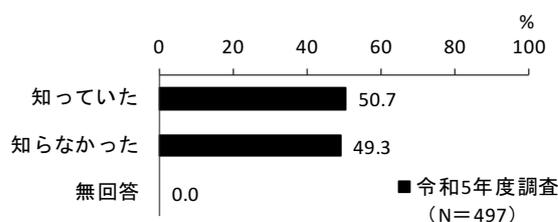
「特に相談していない」の割合は22.7%となっています。



問 42 墨田区に、未就学児向けの療育を行う児童発達支援事業所があることをご存知でしたか。また、利用したいと思いますか。

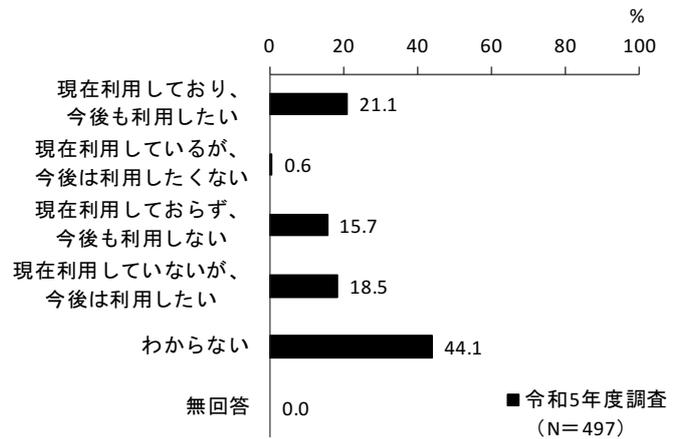
(1) 知っていたか (あてはまる番号1つに○)

「知っていた」の割合が50.7%、「知らなかった」の割合が49.3%となっています。



(2) 利用したいか (あてはまる番号1つに○)

「わからない」の割合が44.1%と最も高く、次いで「現在利用しており、今後も利用したい」の割合が21.1%となっています。



(3) 利用したくない・利用しない理由についてお書きください。

【主な意見】

○必要性を感じない (37件)

- ・療育が必要と思われる程の困り感ではないため
- ・個人差もあるため、発達を促しながら様子をみたいため。
- ・重度ではないため など

○利用のハードルが高い (3件)

- ・どのように利用したら良いかわからない
- ・何を相談したらいいのかがよくわからない など

○時間や回数、内容が希望とあわない (11件)

- ・仕事も保育所も休まねばならず、利用しにくいから
- ・実際に相談に行った時の対応が悪かったから
- ・親としても負担が大きく、また、療育としての効果もあまり期待できないから など

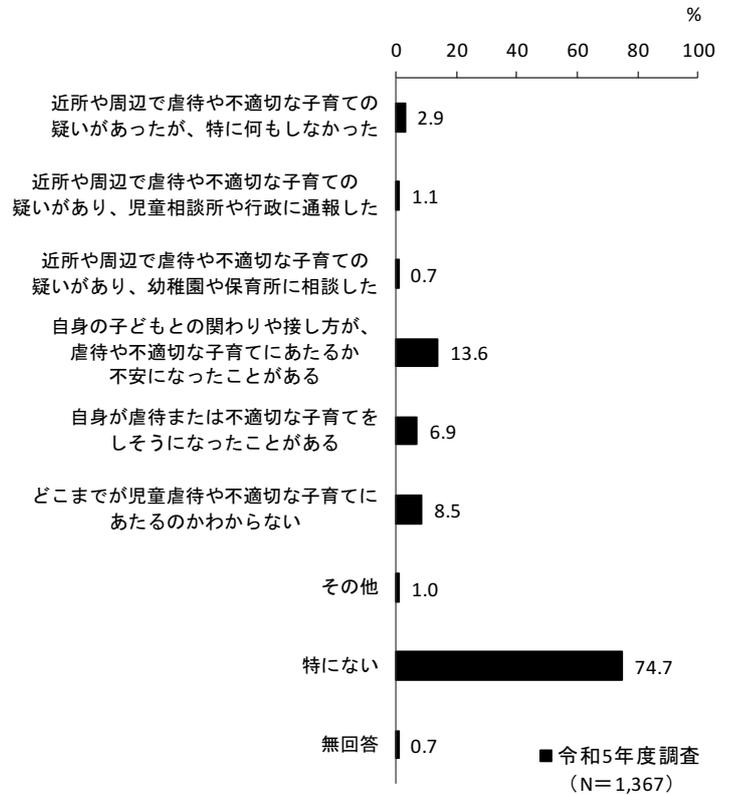
○その他 (11件)

- ・家族ですごく時間を大切にしたい
- ・病院に定期通院しているから など

【児童虐待や不適切な子育てについて】

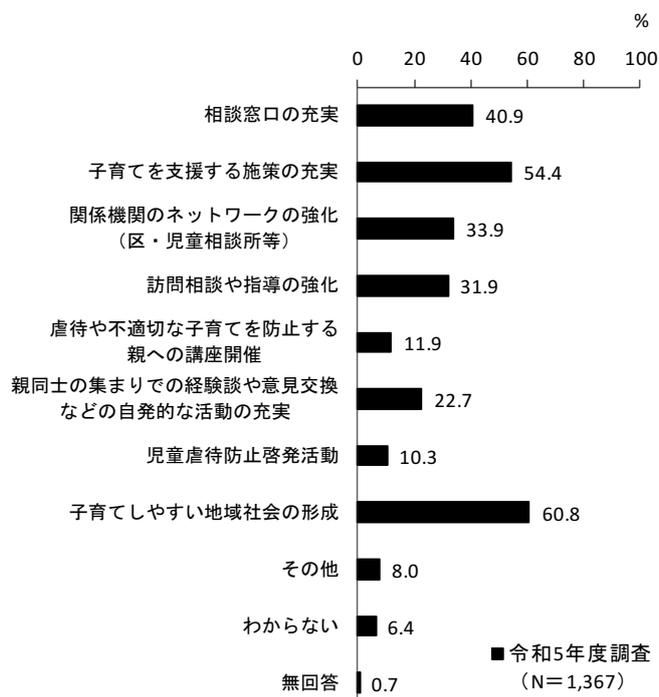
問 43 これまで、あなたの周辺で児童虐待や不適切な子育ての疑いがあったことはありますか。（あてはまる番号すべてに○）

「特にない」の割合が 74.7%と最も高く、次いで「自身の子どもの関わりや接し方が、虐待や不適切な子育てにあたるか不安になったことがある」の割合が 13.6%となっています。



問 44 児童虐待や不適切な子育てを防止するために、どのようなことが必要だと思いますか。(あてはまる番号すべてに○)

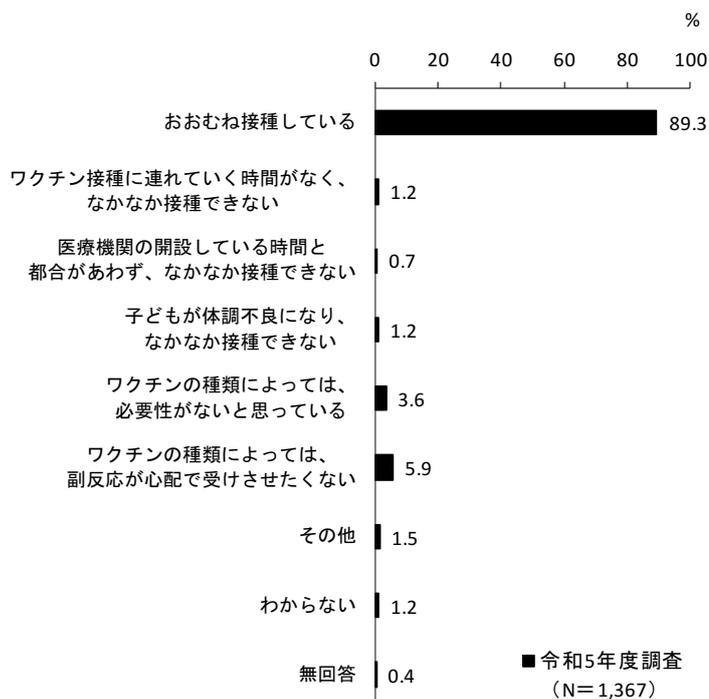
「子育てしやすい地域社会の形成」の割合が 60.8%と最も高く、次いで「子育てを支援する施策の充実」の割合が 54.4%、「相談窓口の充実」の割合が 40.9%となっています。



【子どものワクチン接種について】

問 45 子どもへのワクチン接種に対してどのようにお考えですか。(あてはまる番号すべてに○)

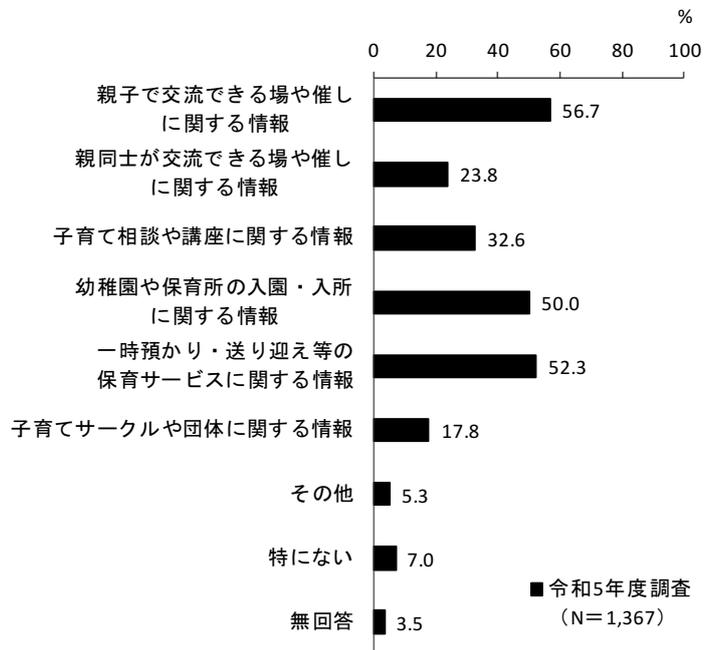
「おおむね接種している」の割合が 89.3%と最も高くなっています。



11 墨田区の子育て支援等に関する情報共有・情報伝達について

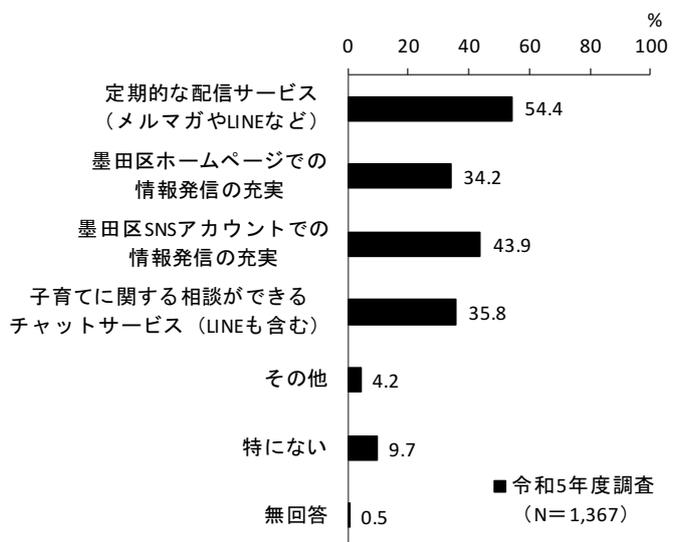
問 46 子育てに関して、どのような情報を知りたいですか。(あてはまる番号すべてに○)

「親子で交流できる場や催しに関する情報」の割合が 56.7%と最も高く、次いで「一時預かり・送り迎え等の保育サービスに関する情報」の割合が 52.3%、「幼稚園や保育所の入園・入所に関する情報」の割合が 50.0%となっています。



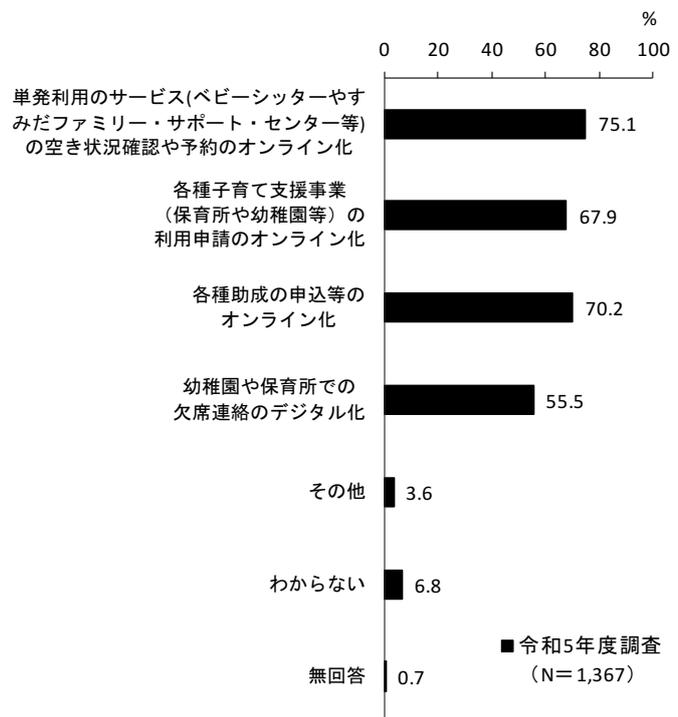
問 47 子育てに関する情報共有・情報伝達として、どのような媒体を希望しますか。(あてはまる番号すべてに○)

「定期的な配信サービス（メルマガやLINEなど）」の割合が 54.4%と最も高く、次いで「墨田区 SNS アカウントでの情報発信の充実」の割合が 43.9%、「子育てに関する相談ができるチャットサービス（LINE も含む）」の割合が 35.8%となっています。



問 48 子育て支援事業の利用や助成の申請などの際、どのような方法だと利用しやすくなると思いますか。(あてはまる番号すべてに○)

「単発利用のサービス（ベビーシッターやすみだファミリー・サポート・センター等）の空き状況確認や予約のオンライン化」の割合が75.1%と最も高く、次いで「各種助成の申込等のオンライン化」の割合が70.2%、「各種子育て支援事業（保育所や幼稚園等）の利用申請のオンライン化」の割合が67.9%となっています。



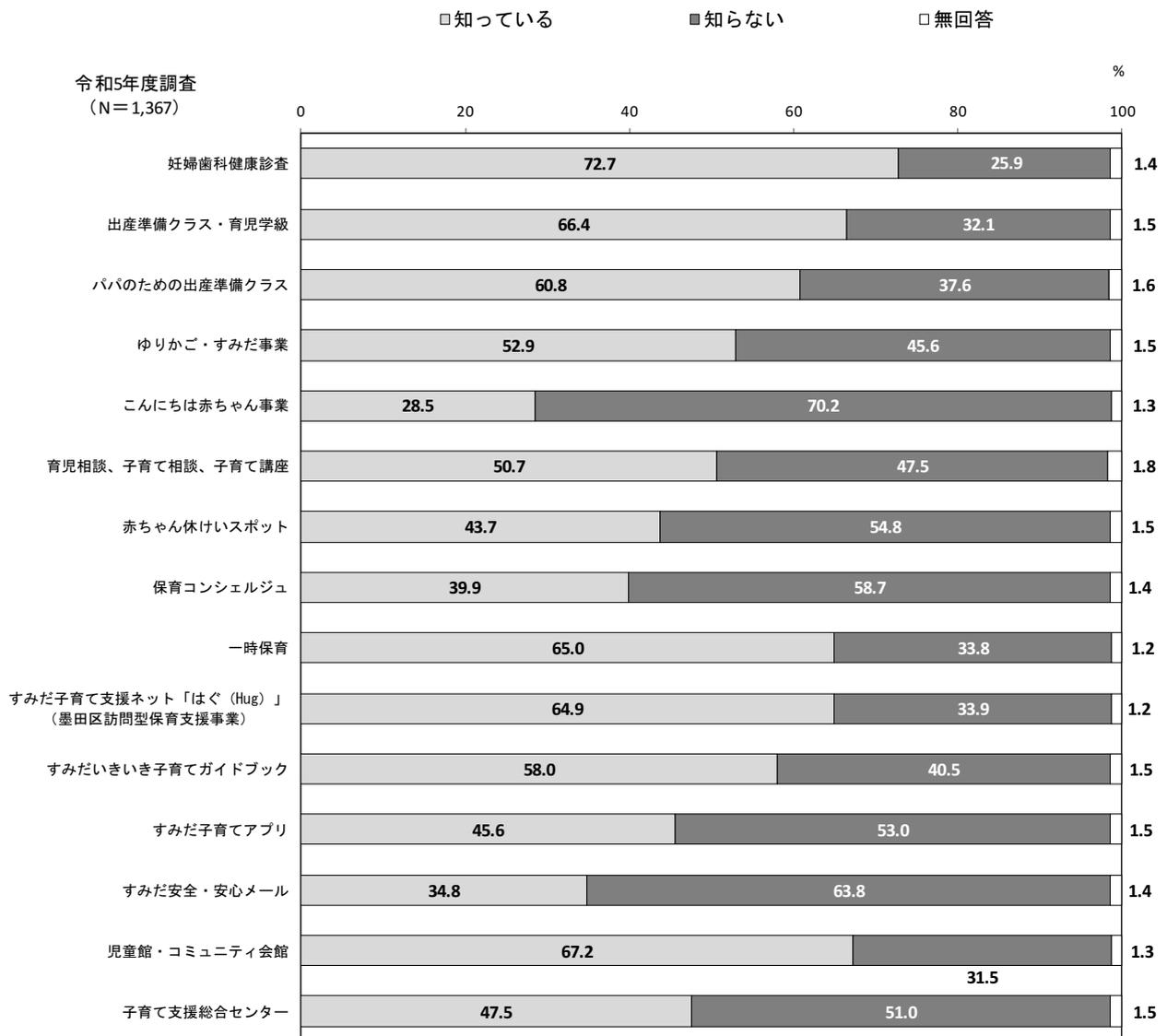
12 墨田区の子育ての施策などについて

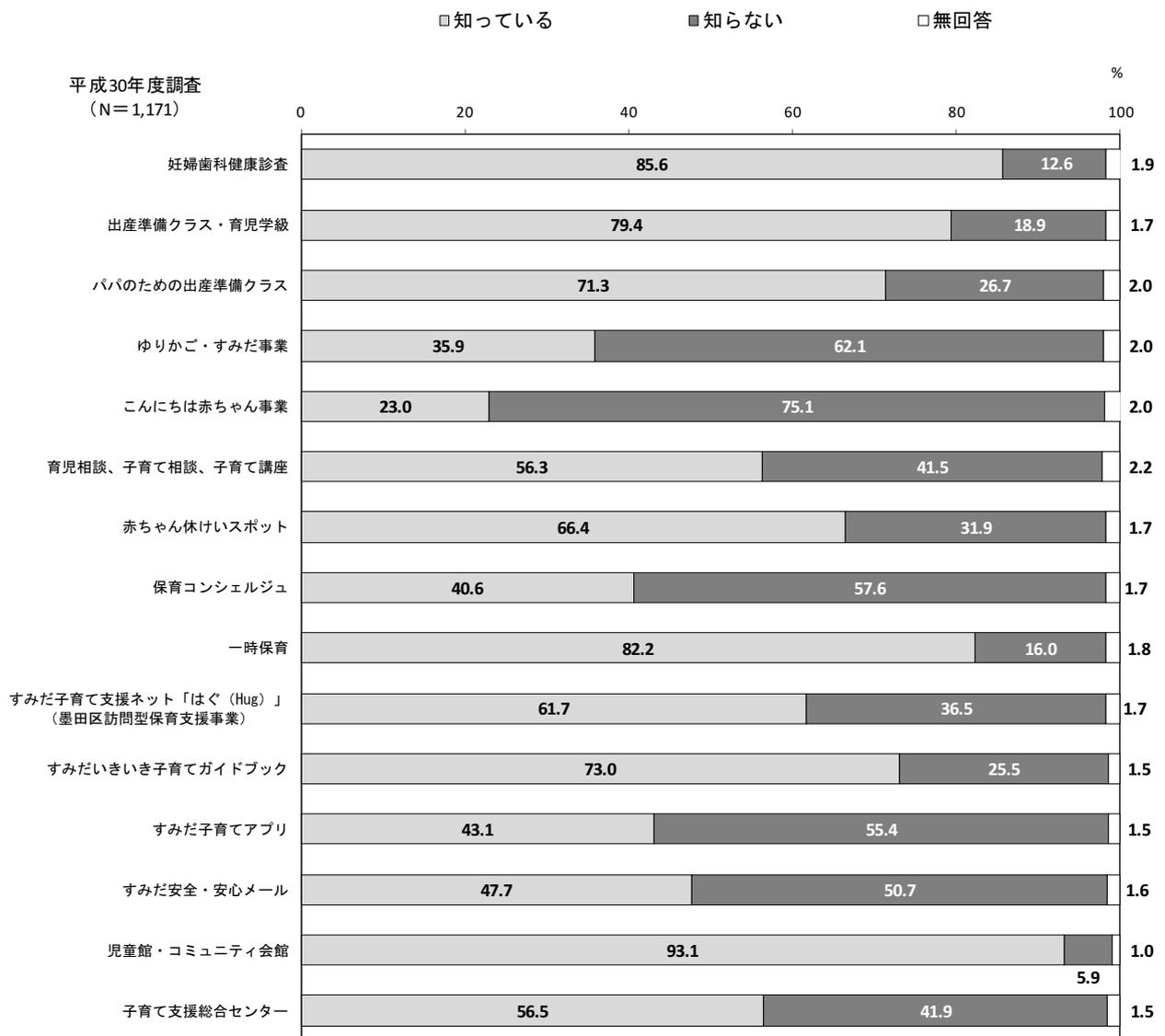
問 49 墨田区で行っている次の子育て支援事業等について、「知っているもの」、「利用したことがあるもの」、利用したことがある方は「満足度」をお答えください。(それぞれあてはまる番号1つに○)

(1) 認知度

『妊婦歯科健康診査』の「知っている」の割合が72.7%と最も高く、次いで『児童館・コミュニティ会館』の割合が67.2%、『出産準備クラス・育児学級』の割合が66.4%、『一時保育』の割合が65.0%、『すみだ子育て支援ネット「はぐ(Hug)」(墨田区訪問型保育支援事業)』の割合が64.9%となっています。

『こんにちは赤ちゃん事業』の「知っている」の割合は28.5%、『すみだ安全・安心メール』の割合は34.8%と他の事業と比べて低くなっています。

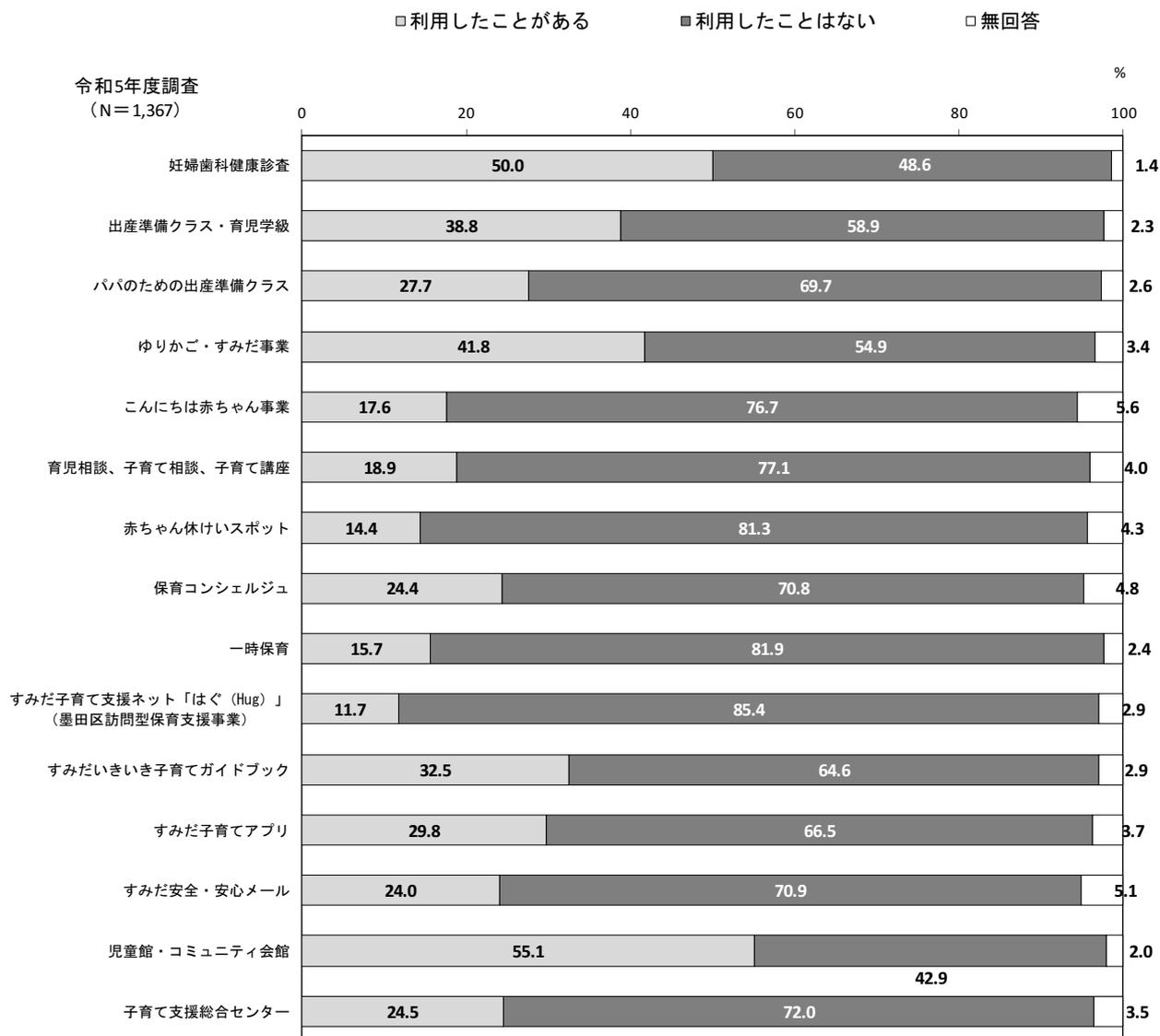


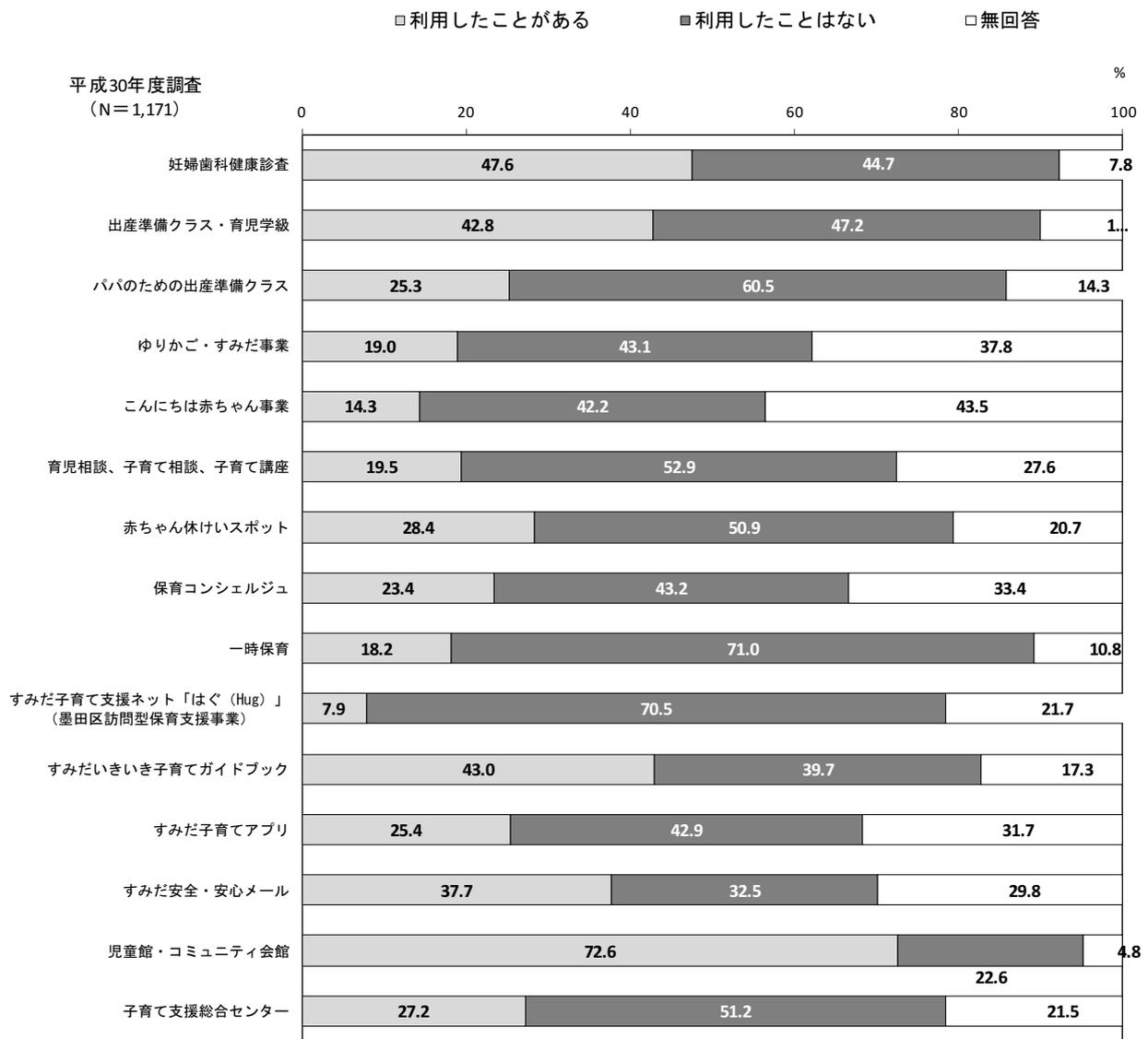


(2) 利用経験

『児童館・コミュニティ会館』の「利用したことがある」の割合が55.1%と最も高く、次いで『妊婦歯科健康診査』割合が50.0%、『ゆりかご・すみだ事業』の割合が41.8%となっています。

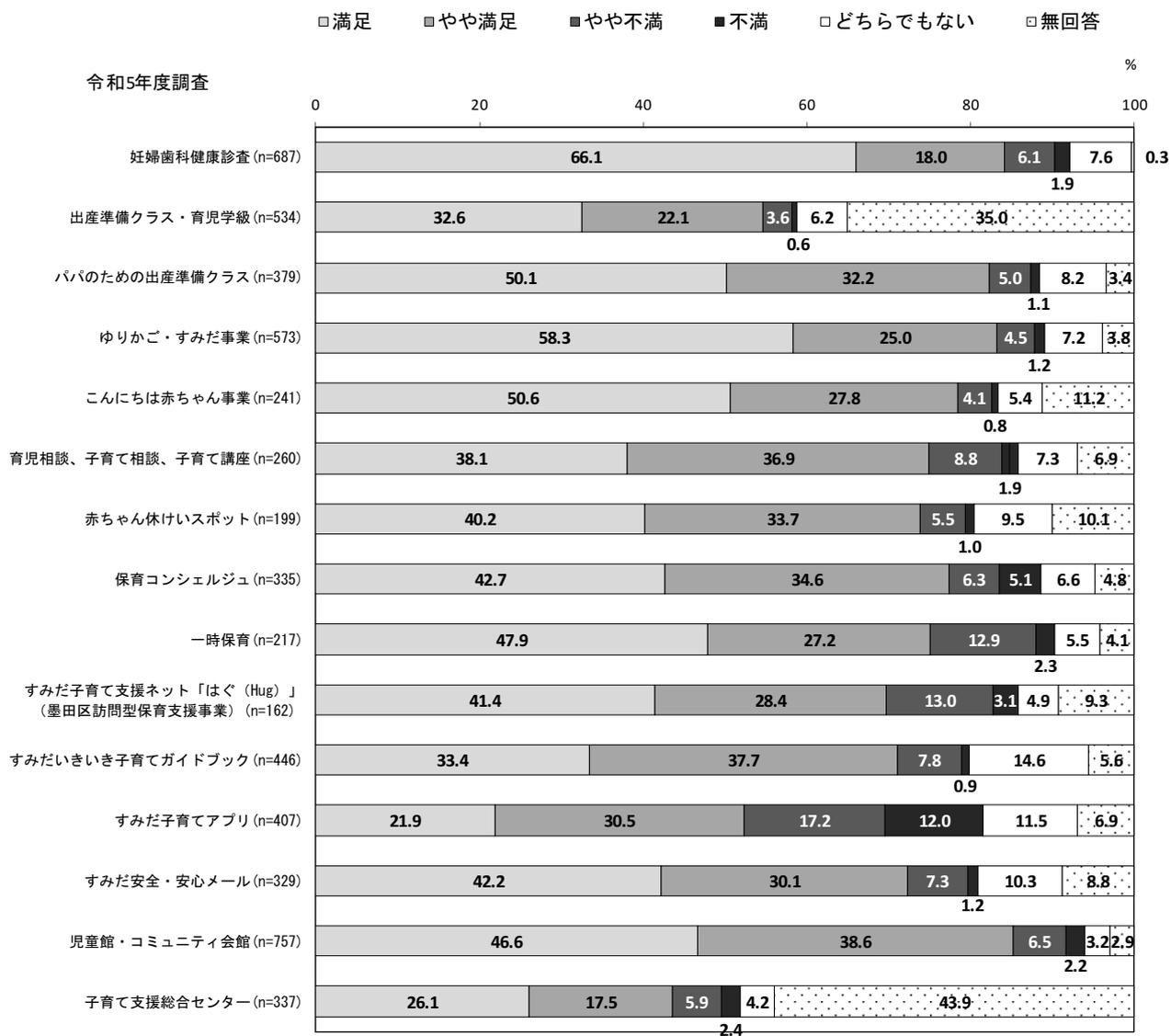
『すみだ子育て支援ネット「はぐ(Hug)」(墨田区訪問型保育支援事業)』は認知があるものの、「利用したことがある」の割合は11.7%となっています。また、『一時保育』も認知が高いものの、「利用したことがある」の割合は15.7%となっています。

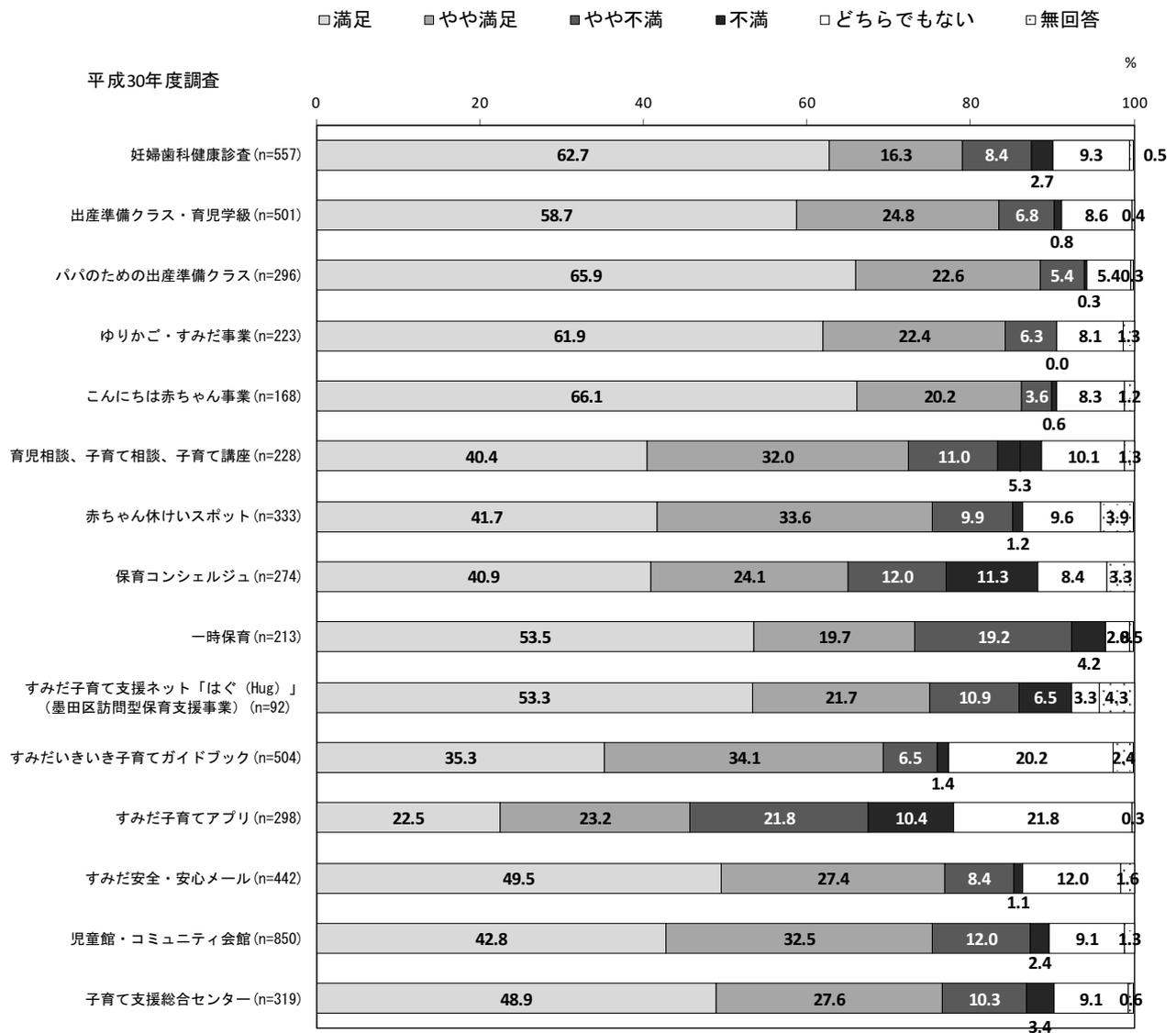




(3) 満足度

『児童館・コミュニティ会館』、『妊婦歯科健康診査』、『ゆりかご・すみだ事業』、『パパのための出産準備クラス』の「満足」と「やや満足」をあわせた“満足”の割合が高く、8割を超えています。

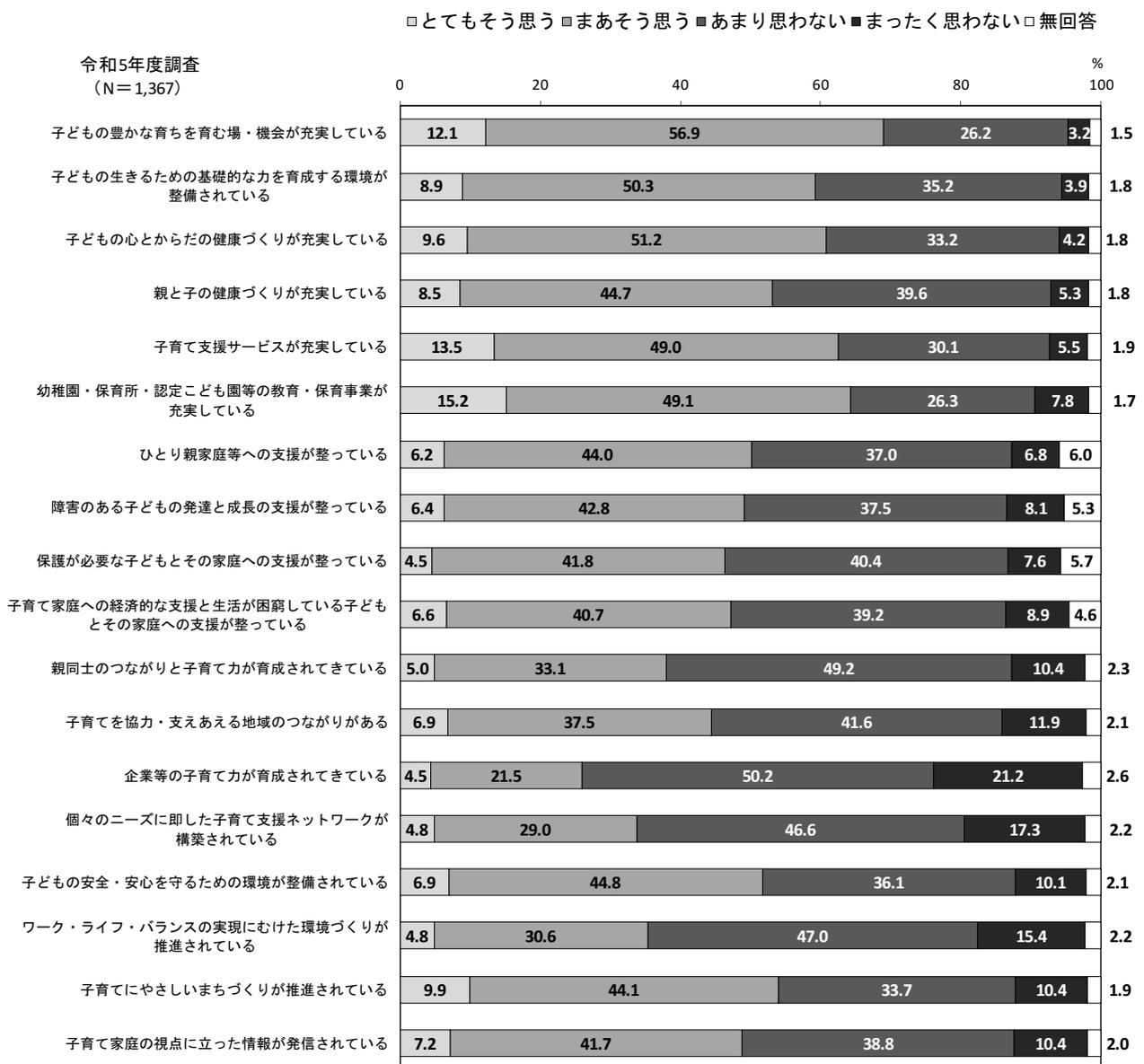




問 50 乳幼児期のお子さんを育てていくうえで、墨田区の環境をどのように感じていますか。(①～⑩について、それぞれあてはまるもの1つに○)

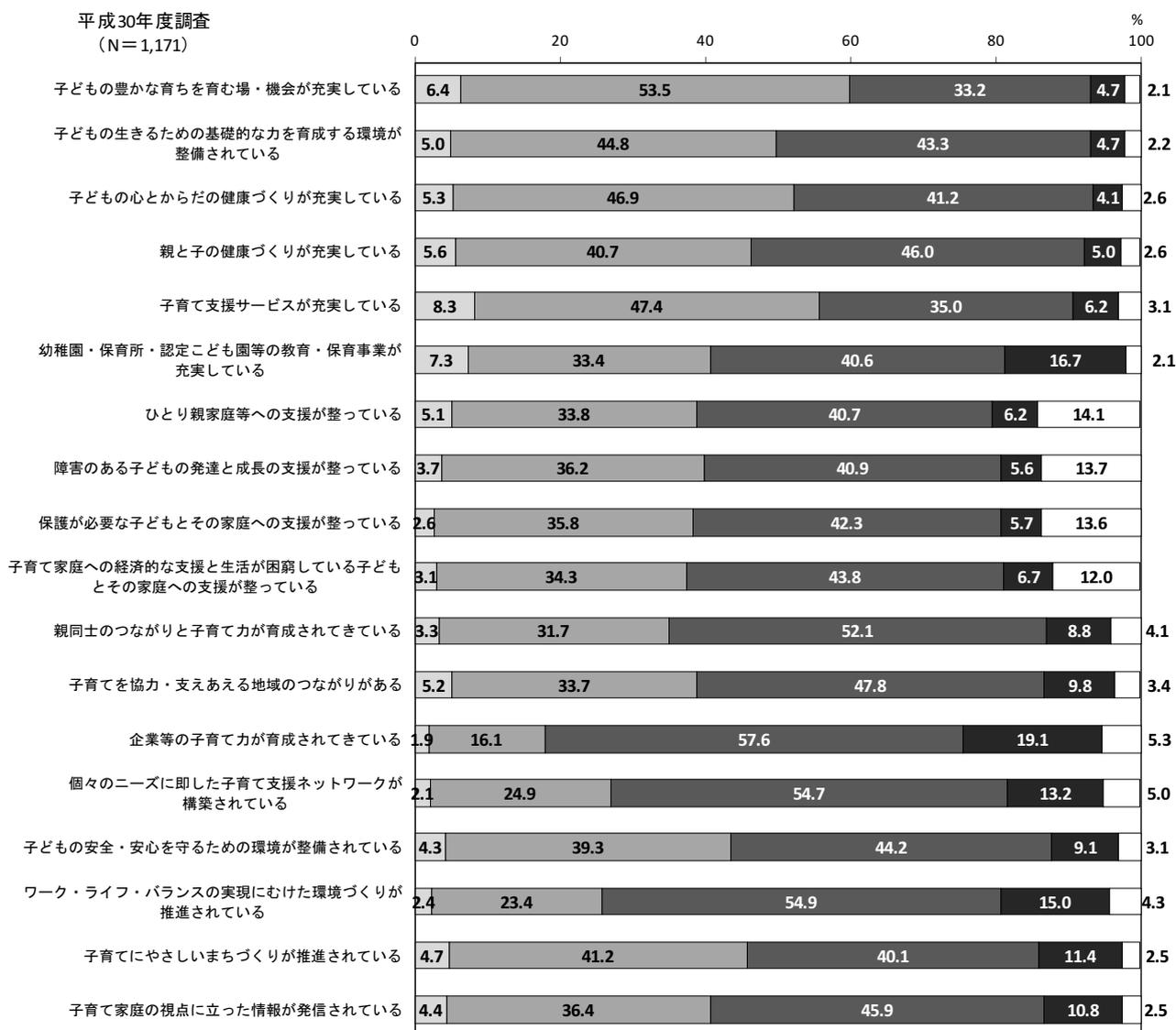
『子どもの豊かな育ちを育む場・機会が充実している』、『幼稚園・保育所・認定こども園等の教育・保育事業が充実している』、『子育て支援サービスが充実している』、『子どもの心とからだの健康づくりが充実している』の「とてもそう思う」と「まあそう思う」をあわせた“そう思う”の割合が高く、6割を超えています。

一方、『企業等の子育て力が育成されてきている』の「あまり思わない」と「まったく思わない」をあわせた“思わない”の割合が高く、7割を超えています。



□とてもそう思う ■まあそう思う ■あまり思わない ■まったく思わない □無回答

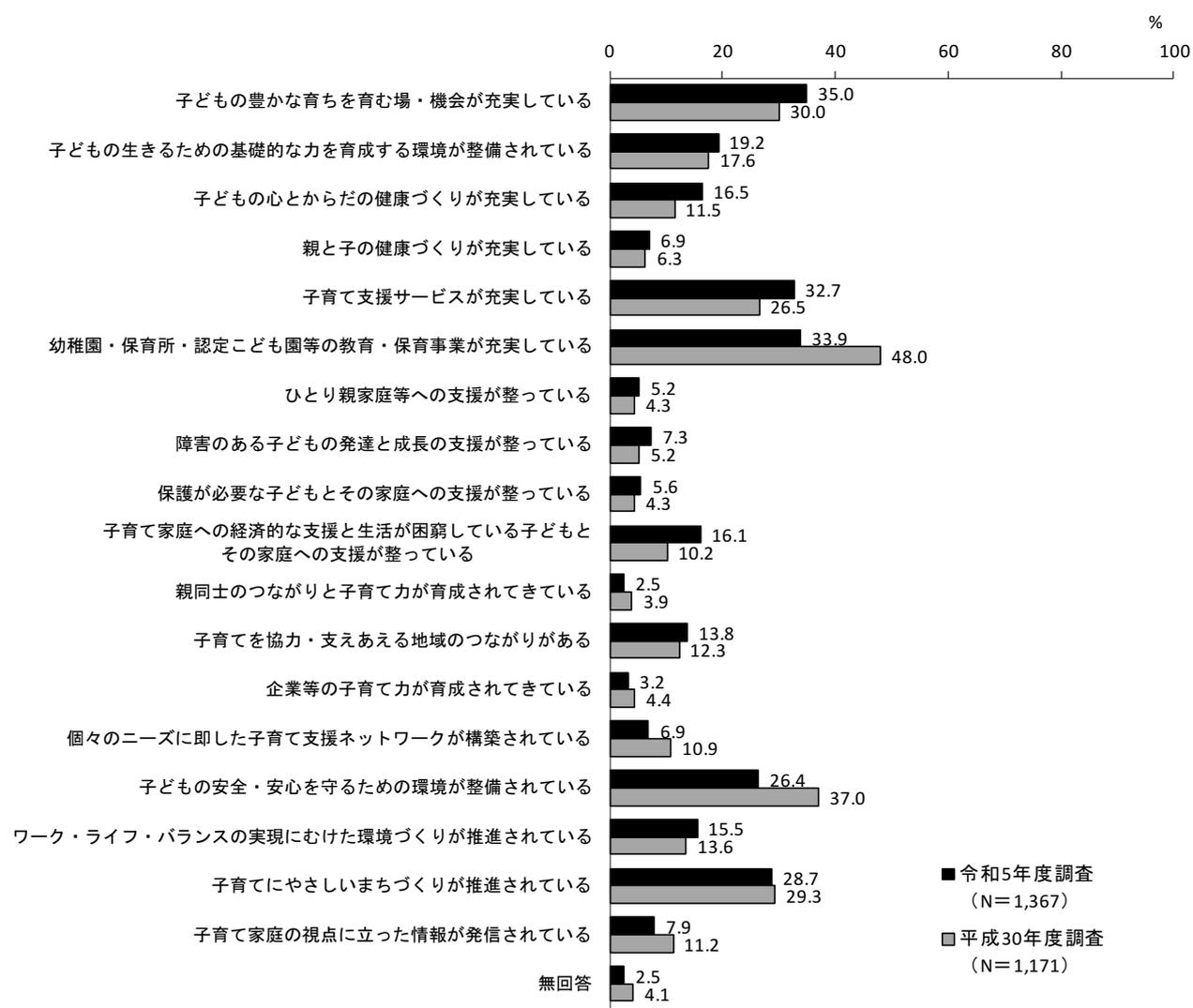
平成30年度調査
(N=1,171)



問 51 問 50 の中で、墨田区が目指す環境として、特に重要だと思う番号を3つまでお答えください。

「子どもの豊かな育ちを育む場・機会が充実している」の割合が 35.0%と最も高く、次いで「幼稚園・保育所・認定こども園等の教育・保育事業が充実している」の割合が 33.9%、「子育て支援サービスが充実している」の割合が 32.7%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「幼稚園・保育所・認定こども園等の教育・保育事業が充実している」や「子どもの安全・安心を守るための環境が整備されている」の割合が減少し、「子育て支援サービスが充実している」の割合が増加しています。

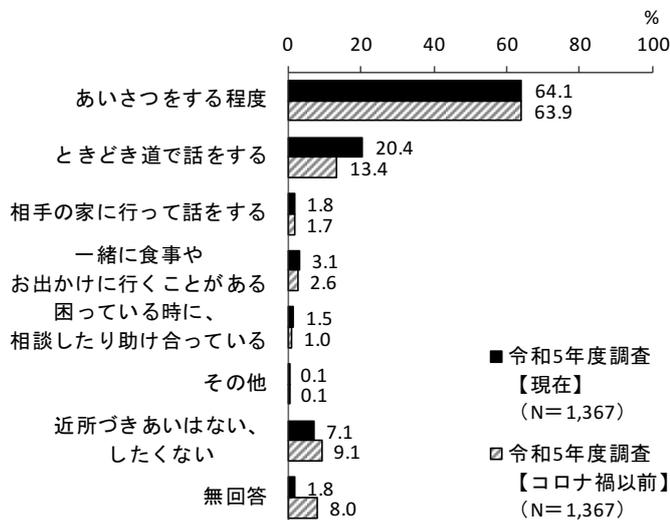


13 地域との交流について

問 52 あなたの近所との付き合いの程度について、「コロナ禍以前（2020年より前）」及び「現在」について、それぞれお答えください。（それぞれあてはまるもの1つに○）

現在では、「あいさつをする程度」の割合が64.1%と最も高く、次いで「ときどき道で話をする」の割合が20.4%となっています。

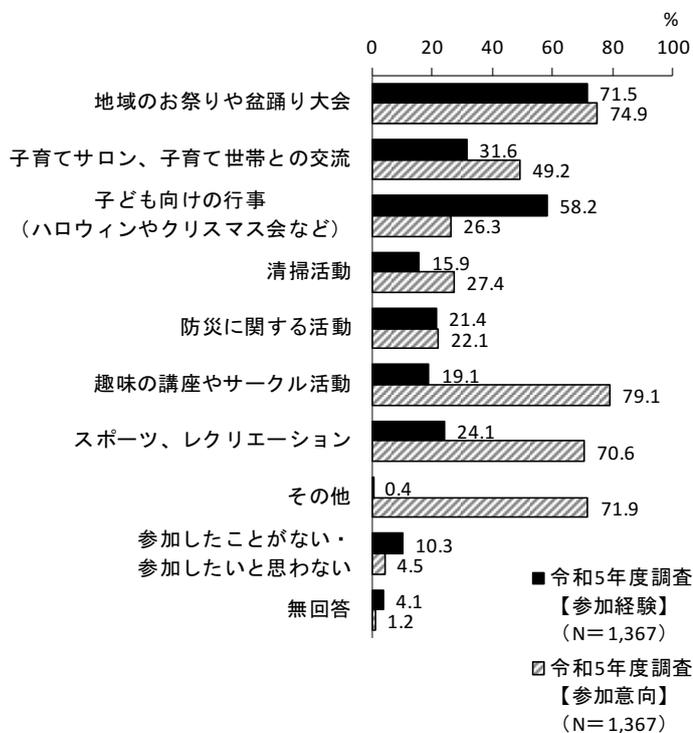
コロナ禍以前（2020年より前）と比較しても、大きな変化はみられません。



問 53 あなたの地域行事への参加経験・参加意向はありますか。（それぞれあてはまるものすべてに○）

参加経験では、「地域のお祭りや盆踊り大会」の割合が71.5%と最も高く、次いで「子ども向けの行事（ハロウィンやクリスマス会など）」の割合が58.2%となっています。

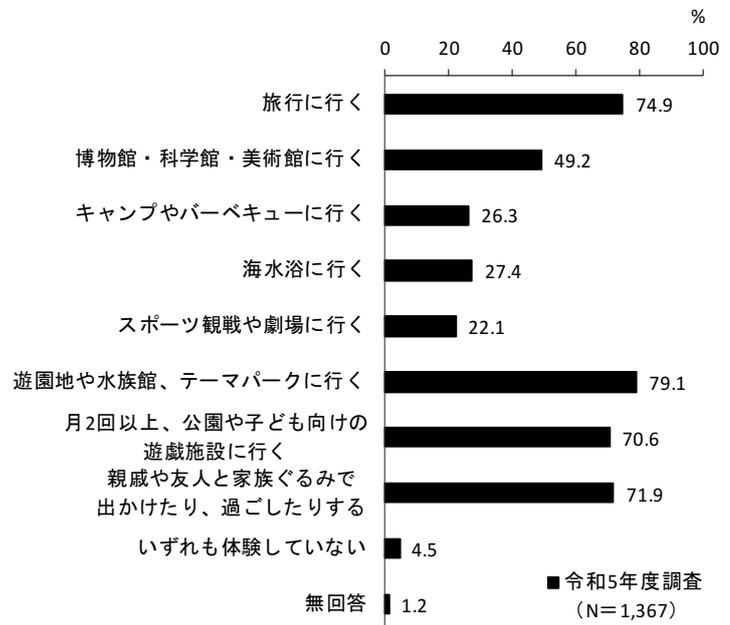
今後の参加意向では、「趣味の講座やサークル活動」の割合が79.1%、「地域のお祭りや盆踊り大会」の割合が74.9%、「スポーツ、レクリエーション」の割合が70.6%と高くなっています。



14 あて名のお子さんとの体験や経済的なことについて

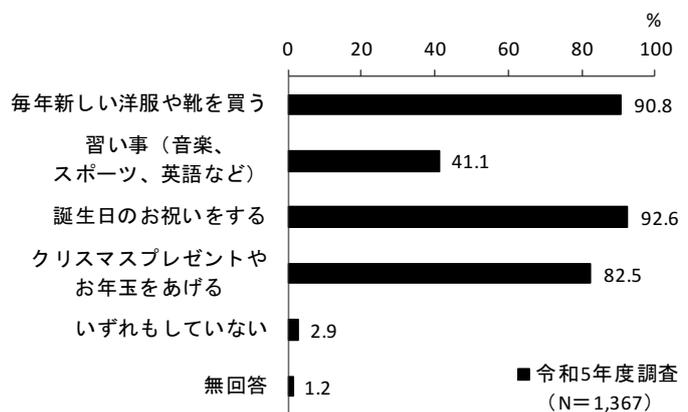
問 54 過去1年間に、あなたのご家庭ではお子さんと次のような体験をしましたか。(あてはまる番号すべてに○)

「遊園地や水族館、テーマパークに行く」の割合が79.1%と最も高く、次いで「旅行に行く」の割合が74.9%、「親戚や友人と家族ぐるみで出かけたり、過ごしたりする」の割合が71.9%、「月2回以上、公園や子ども向けの遊戯施設に行く」の割合が70.6%となっています。



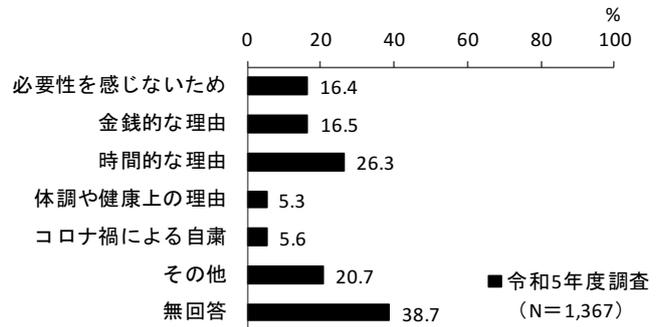
問 55 あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。(あてはまる番号すべてに○)

「誕生日のお祝いをする」の割合が92.6%と最も高く、次いで「毎年新しい洋服や靴を買う」の割合が90.8%、「クリスマスプレゼントやお年玉をあげる」の割合が82.5%となっています。



問 56 問 54 と問 55 で行っていないことがある場合、その理由をお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

「時間的な理由」の割合が 26.3%、と最も高く、次いで「その他」の割合が 20.7%となっています。



問 57 次のうち、金銭的な理由のためにあなたのご家庭にないもの・買えなかったものはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

「あてはまるものはない」の割合が 63.1%と最も高くなっています。

